

シラバス

声優学科
アニメ声優コース

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニメ声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	64	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
声優基礎		飛志津ゆかり		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「アンパンマン」、「アラジン」、「シンデレラ」、「白雪姫」など多数のアニメアフレコを担当。その他ナレーションや舞台に多数出演。			教本
講義概要				
声優として必要になる、発声、滑舌、体づくり等、基礎の習得。				
到達目標				
「外郎売」前半部分を暗記し、滑舌・発声に気をつけながら淀みなく読める用にする。				
回	課題名	課題内容		
1	↑	自己紹介 授業について		
2	↑	体力作り、発声、呼吸、滑舌、イメージ他		
3	↑	GAMEなども取り入れる、オレンジ本		
4	↑	「外郎売」は前半をじっくり時間をかけて覚える		
5	↑	↓		
6	↑	↓		
7	↑	外郎売 前半テスト		
8	↑	↓		
9	基礎	↓		
10	↓	↓		
11	↓	オリジナル台本(芝居の楽しさを伝える)		
12	↓	↓		
13	↓	↓		
14	↓	外郎売 後半テスト		
15	↓	↓		
16	↓	↓		
備考	忍耐力、瞬発力、発想力、体力、想像力etc色々な「力」が身に付くよう指導していく			

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニメ声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	64	講義・演習・実験・実技 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
声優基礎		飛志津ゆかり		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「アンパンマン」、「アラジン」、「シンデレラ」、「白雪姫」など多数のアニメアフレコを担当。その他ナレーションや舞台に多数出演。			教本
講義概要				
声優として必要になる、発声、滑舌、体づくり等、基礎の習得。 また、1年度末の舞台発表の舞台稽古も実施する。				
到達目標				
「外郎売」後半部分を暗記し、滑舌・発声に気をつけながら淀みなく読める用にする。 また、「外郎売」全体を一人芝居として演じることで、声優としてのスキルアップを目標とする。				
回	課題名	課題内容		
1	↑ 基礎をやりつつ	GAME・手遊び	オリジナル台本	
2		イメージ作り等	『さるかに合戦』	
3				
4		外郎売グループ売り 2チーム		
5				
6	テスト	外郎売<ひとり売り> テスト		
7		(恐らく1回では終わらない)	↓	
8		↓		
9		↑		
10		舞台稽古		
11	↓ 稽古中心			
12				
13				
14				
15				
16				
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニメ声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	64	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
声優実習1A		重松花鳥		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「デジモンアドベンチャー」「金田一少年の事件簿」「金色のガッシュベル!!」などのメジャー作品に出演。また、ナレーターとしても数多くの作品に携わっている。			オリジナル台本等
講義概要				
声優として必要となる、滑舌・発声・演技力・体づくりをベースに、様々な台本を元に声を使った表現を学ぶ。ボイスドラマの台本を使用し、作品作りやマイクワーク等も学ぶ。				
到達目標				
基本の体づくり、心と体を連動させ、コミュニケーション力を伸ばし声優としての基礎を鍛える				
回	課題名	課題内容		
1	授業の心得	諸注意、呼び名をつけて覚えるゲーム、基本のストレッチ		
2	信頼、集中	ウォーミングアップのストレッチと発声、目をつぶって歩く他		
3	恥を捨てる	決め台詞、発声プリント確認		
4	宿題発表	発声プリントを覚えてチームで発表		
5	ボイスドラマ台本	短いボイスドラマを演じる(大人のためのことわざ講座より)		
6	〃	2017年夢食う虫、2018年どんぐり、2019年未定		
7	〃	色んな役を演じてみよう		
8	教科書	アエイウエオア王物語、読み方、キャスティング		
9	〃	アエイウエオア王物語		
10	〃	〃		
11	〃	アエイウエオア王物語、通し稽古、発表		
12	教科書、ミキサー	アエイウエオア王物語録音、母音外郎		
13	ミキサー実習	録音予備日、母音外郎(夏休み宿題)		
14	テスト	宿題発表、新規ボイスドラマ台本配布		
15	ボイスドラマ実習	新規ボイスドラマ台本(使用許可申請中のため題材未定)		
16	〃	〃		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニメ声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	64	講義・演習・実験・実技 実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
声優実習1A		重松花鳥		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「デジモンアドベンチャー」「金田一少年の事件簿」「金色のガッシュベル!!」などのメジャー作品に出演。また、ナレーターとしても数多くの作品に携わっている。			オリジナル台本等
講義概要				
声優として必要となる、滑舌・発声・演技力・体づくりをベースに、様々な台本を元に声を使った表現を学ぶ。また、1年度末の舞台発表の舞台稽古も実施する。				
到達目標				
マイク実習、ミキサー実習、舞台稽古/動きの表現を音に乗せる、前期基礎課題の反復、ボイスドラマ収録				
回	課題名	課題内容		
1	スピーチ	ウオーミングアップ・発声の復習、自己PR 1分程度		
2	ボイスドラマ「カフェ・ド・ラムール」	希望の役でグループを作る。最後まで通す。		
3	〃	作った設定やサブテキストを理解、実践する。		
4	〃	キャスティング決定		
5	〃	グループで稽古		
6	〃	〃		
7	〃	マイク実習、ミキサー実習		
8	〃	マイク実習、ミキサー実習～収録		
9	〃	収録～総括		
10	舞台稽古補助	各クラスの台本に沿って読み合わせ～立稽古補助		
11	〃	〃		
12	〃	〃		
13	〃	〃		
14	〃	〃		
15	〃	〃		
16	〃	〃		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニメ声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験・実技・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
文章実習		桐島 薫		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「伝説のオウガバトル」などのオウガシリーズ、「マリーのアトリエ」などのアトリエシリーズなどゲームのキャスティング、音響演出として多数の作品に関わる。			オリジナル台本
講義概要				
声優として必要となる、基礎知識や国語力の習得。 また、ボイスドラマ台本を通して読解力を養う。				
到達目標				
① 返事・挨拶・お礼・敬語などから始め、自分の考えや気持ちを正しく伝えられるように日本語力を上げる。 ② 自分の使う日本語に敏感になると同時に、人の話を正しく理解できるようにする。 ③ 日本語の微妙な言葉遣いを理解し表現できるよう、慣用句やことわざなどの理解力を上げ、自由に使えるようにする。 ④ シナリオ・台本を役者として読み取る力を養成。(実質高校までの国語教育の補完)				
回	課題名	課題内容		
1	オリエンテーション	授業の心構え・機密保持・著作権関連などの注意 学生とはいえ社会人としての自覚・できないから習う、やってみる動機		
2	国語辞典・アクセント辞典の使い方その1	品詞・活用・能動形・受動形など日本語の基礎確認 アクセント辞典の使い方 その①		
3	国語辞典・アクセント辞典の使い方その2	無声化・濁音・鼻濁音の違い、発声して確認 アクセント辞典の使い方 その②		
4	慣用句・ことわざ その①	ごくふつうに使われる慣用句やことわざを理解する 間違いやすい慣用句の注意・ことわざの調べ方・使い方		
5	慣用句・ことわざ その②	小説文章の中から慣用句崩れを見つけ、 意味や使用法を学ぶ。知っているものを使ってみる		
6	敬語	敬語の種類のおさらいと実践的な使い方 状況に即しての使用法		
7	出席申告フリートーク	自分の言いたいことを声に出す訓練・自己紹介 人前に立つ、人の話を聞く態度の確認		
8	ヴォイスドラマシナリオA	シナリオの意図を読み取る。表現者としての原稿の読み方 活字ではなく3次元のイメージを持つ		
9	〃	頭で描いたイメージと実際に動く時のイメージの違いを 実際に動いてつかむ		
10	〃	動いた感覚を再現しながら、相手役に合わせていく 実際に動いたイメージをマイク前で再現する		
11	〃	スタジオ収録前の確認、マナーなど		
12	〃	スタジオ収録機材・オペレーター希望		
13	小テスト・夏休み前の確認	慣用句・ことわざを中心に理解力を確認 夏休み前の進捗確認		
14	夏休みの報告トーク	復習・夏休み中に実際に稽古しているかの確認		
15	前期テスト	慣用句・ことわざ・漢字読み・アクセント・常識中心		
16	テスト答え合わせ	自分の弱いところを把握すると同時に できないことよりできることをより強く認識させ、自信を持たせる。		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニメ声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	32	講義・演習・実験・実技・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
文章実習		桐島 薫		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「伝説のオウガバトル」などのオウガシリーズ、「マリーのアトリエ」などのアトリエシリーズなどゲームのキャストイング、音響演出として多数の作品に関わる。			オリジナル台本
講義概要				
声優として必要となる、基礎知識や国語力の習得。また、ボイスドラマ台本を通して読解力を養う。様々なスタイルのナレーションの基礎も学ぶ。				
到達目標				
① フリートーク・自己PRなど、自分の言葉で表現できるようにする。 ② 台本やシナリオを正しく読み取り、日本語の表現の幅を広げる。 ③ 自分の苦手な部分を正しく理解すると同時に、その克服のために努力を続ける癖付け ④ 芝居を作るために自分の得意分野で活躍できるよう自信を持った自己の確立				
回	課題名	課題内容		
1	ボイスドラマシナリオ A	グループ実習。相手のせりふを聞いての反応を実感する		
2	フリートーク	いつでもフリートークができるよう日頃の自分の行動や感性を上げておく		
3	ボイスドラマシナリオ A	距離感や動き・位置などを相手役のせりふを聞いて反応する		
4	ボイスドラマシナリオ A	イメージ通り実際に動く芝居		
5	ボイスドラマシナリオ A	台本から読み取れるキャラクターごとの特性や関係性それぞれの個性を生かしたキャラ作り		
6	ボイスドラマシナリオ A	キャラを入れ替えて、人の立場になってさらに深める		
7	ナレーション	ストレートナレーションとキャラナレーションの違い		
8	ナレーション	役者としてドラマチックリーディングにチャレンジ		
9	ナレーション	ストレートナレーションで人に聞かせる意識		
10	ナレーション	キャラナレーションの自分ならではの表現力		
11	小テスト	日本語の基本・一般常識などのチェック		
12	フリートーク	新しい年を迎えての抱負 オーディション対策を含め自己PR		
13	現状チェック	台本の読み込み・キャラの理解度 舞台公演の進捗確認		
14	テスト	筆記テスト予定/状況により実技テスト		
15	総括	1年間頑張ってきたことを素直に自分を誉めてあげる 進捗により舞台公演準備		
16	テスト答え合わせ	自分の弱いところを把握すると同時に できないことよりできることをより強く認識させ、自信を持たせる。		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニメ声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
ダンス実習		山崎美由生		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「smap×smap」「堂本剛×国分太一」「嵐」などジャニーズのバックダンサーとして活躍。また、嵐、AKB48の振付等も務める。			なし
講義概要				
自分に必要なエクササイズ・ストレッチを探す。さらに美しい姿勢でのウォーキングや腹式呼吸の徹底。				
到達目標				
自分自身の姿勢を認識し、美しい姿勢作りを目指す。そのために美しい姿勢とはどんな姿勢なのかを理解する。				
回	課題名	課題内容		
1	オリエンテーション	授業内容の説明、自己紹介		
2	筋肉・骨・関節を触る①	自分自身や友人の骨・関節を触ることで、動く時のイメージをしやすくする		
3	筋肉・骨・関節を触る②	自分自身や友人の筋肉を触ることで、動く時のイメージをしやすくする		
4	腹式呼吸と胸式呼吸	腹式呼吸と胸式呼吸の違い、横隔膜をしっかり動かしてみる		
5	ニュートラルポジションの確認	背骨のニュートラルポジションをとってみる、ニュートラルポジションをとるためのストレッチとエクササイズを行う。		
6	姿勢を整える①	美しい姿勢にするためのストレッチやエクササイズを行う。		
7	姿勢を整える②	美しい姿勢にするためのストレッチやエクササイズを行う。		
8	姿勢を整える③	美しい姿勢にするためのストレッチやエクササイズを行う。		
9	ウォーキングチェック	普段の歩き方の癖(重心、腕の振り、ガニ股内股)のチェック		
10	ウォーキング①	ニュートラルを意識し、背骨・肩甲骨のコーディネーションを図る		
11	ウォーキング②	ニュートラルを意識し、背骨・肩甲骨のコーディネーションを図る		
12	ウォーキング③	ニュートラルを意識し、背骨・肩甲骨のコーディネーションを図る		
13	姿勢・柔軟性のチェックとウォーキングテスト	ウォーキングテストを行い、姿勢・柔軟性総合評価、フィードバック		
14	ウォーキングコンビネーション①	今までの復習と簡単なウォーキングコンビネーション		
15	ウォーキングコンビネーション②	今までの復習と簡単なウォーキングコンビネーション		
16	前期まとめ	エクササイズチェックとウォーキングコンビネーションテスト		
備考	前期は姿勢・呼吸に関して重点的に行います。毎日が反復になりますが、日々の身体の変化を実感してもらい、自分自身の身体へ興味を持ち、意識を高められるような指導をしていきます。毎授業ごとに体調チェック・目標設定・達成度・気づき・次回の課題を提出してもらい、定期的にフィードバックを行います。			

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニメ声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	32	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
ダンス実習		山崎美由生		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「smap×smap」「堂本剛×国分太一」「嵐」などジャニーズのバックダンサーとして活躍。また、嵐、AKB48の振付等も務める。			なし
講義概要				
前期同様自身の身体の理解し、自分に合った準備運動を考える。 ダンスの要素であるリズムトレーニング、容易なコンビネーションを覚えグループごとに発表してもらう。				
到達目標				
前期からの続きとなるウォーキングコンビネーションにポージングを加え、綺麗な歩き方を身につける。 さらに準備運動(ストレッチ・筋トレetc)の習慣づけを目標とする。				
回	課題名	課題内容		
1	ムーブメント	上半身、特にアームスの動きを滑らかに優雅に見せることを中心とした振付を踊る。 最終日発表。(11月5・8日)		
2				
3				
4				
5				
6	リズムトレーニング	ダンスに必要な要素であるリズム練習、手、足、身体を使い音を出し音楽に合わせる。		
7				
8				
9				
10	振付を踊る	容易なダンスコンビネーションを覚え、踊りこみ、グループごとでフォーメーションを作り、発表してもらう。		
11				
12				
13				
14				
15	グループごとに発表 一年の総評			
16				
備考	前期に行ってきた体幹トレーニングに加え姿勢改善に必要なストレッチを十分に行う。「踊る」ことに抵抗や苦手意識のある学生もいるので、ゆったり踊る⇨リズムに乗ってステップを踏む⇨全身を使って大きく踊る、順を踏んで指導していく。前期同様、体力向上のために縄跳びやスキップ、ジャンプ、ステップの練習は継続する			

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニメ声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	64	講義・演習・実験・実技 (実習)		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
放送実習		①手銭道子 ②檜戸雅也		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	<p>①FMヨコハマ等、大手FMラジオ局にて番組制作に携わっており、放送業界での経験も豊富。</p> <p>②声優 山寺宏一さんや森久保祥太郎さんはじめ数多くの声優との番組制作の経験を持つ。bayfmで『MOZAIKU NIGHT』等他多数を担当。</p>			なし
講義概要				
実際の番組を想定し、パーソナリティとしてさまざまなタイプの番組進行を疑似体験した上、番組をゼロから作る作業にも挑戦する。				
到達目標				
声優がラジオ番組にかかわる機会に備え、番組のスタイルに慣れるためのプログラム。トークの基礎を中心に、伝えることの大切さと楽しさを学び、フリートークに活かします。				
回	課題名	課題内容		
1	「自己紹介」をしてみよう	出身地や趣味・特技などにも触れ、5分を目安に自己紹介をしてみよう。		
2	ブースでのトーク基礎	マイクを通して話してみよう。ひとりでマイクに向かう感覚をおぼえよう。		
3	フリートークをしてみよう	連休中の話をしよう。聞いている人＝不特定多数のリスナーを意識して。		
4	BGMに乗って話そう	BG音楽に乗って話そう。声とのバランスをモニターしながらのトーク。		
5	番組を想定して話そう	進行台本にしたがっての番組トークを想定し、曲紹介にも挑戦しよう。		
6	自分の考えを伝えよう	自分がやってみたいと思うラジオの番組を考え、それを伝えてみよう。		
7	インタビューをしてみよう	二人でブースに入り、ひとりが進行役になり、ゲストに話を聞いてみよう。		
8	要旨・感想をうまく伝える	好きな本・映画・コミック・アニメ等、1作品を取り上げ、内容と感想を。		
9	告知原稿を読んでもみよう	イベント告知原稿を読んで、内容をしっかり伝えよう。長さも意識して。		
10	秒数制限のあるスポット	秒数制限のある番組の宣伝スポットを滑舌よく伝えよう。		
11	ニュースに敏感になろう	新聞やテレビで報道されているニュースから一つを取り上げて意見を。		
12	クロストークに挑戦	司会を決め、ひとつのテーマについて複数でトークをしてみよう。		
13	オススメの1曲を紹介	新旧問わず、自分のオススメの1曲をエピソードとともに紹介しよう。		
14	夏休みについてのトーク	夏休みの思い出トーク。聞き手と話し手の両方にトライしてみよう。		
15	報道を意識しよう	9月1日(日)の防災の日になみ、心構えと緊急時コメントの練習。		
16	前期のまとめDAY	前期の感想と、自分の後期への課題についてのフリートーク。		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニメ声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	64	講義・演習・実験・実技 (実習)		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
放送実習		①手銭道子 ②檜戸雅也		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	①FMヨコハマ等、大手FMラジオ局にて番組制作に携わっており、放送業界での経験も豊富。 ②声優 山寺宏一さんや森久保祥太郎さんはじめ数多くの声優との番組制作の経験を持つ。bayfmで『MOZAIKU NIGHT』等他多数を担当。			なし
講義概要				
実際の番組を想定し、パーソナリティとしてさまざまなタイプの番組進行を疑似体験した上、番組をゼロから作る作業にも挑戦する。				
到達目標				
企画書の制作、プレゼンを踏まえ、チームを組んでスタッフ、出演者など担当を決め、チームワークを大切にしながら、リスナーに届けるつもりで企画を番組の形にする。				
回	課題名	課題内容		
1	番組制作実習①	チームの中で役割分担を決め、放送までの制作工程を決め、制作発表。		
2	番組制作実習②	制作準備。素材作成作業。事前録音するものや、効果音スタンバイ。		
3	番組制作実習③	番組制作のつづき。ランスルーなどを通し、時間調整、内容修正など。		
4	スポットCMを作ろう	橙美祭又は自主番組の宣伝スポットを制作。原稿所書きから音にするまで。		
5	制作番組発表(放送)	ゲネプロに続き放送(=発表)後、モニターをして感想、反省トーク。		
6	ソロ・フリートーク	冬をテーマにフリートーク。前期と比べ、慣れてきた感触はあるかな。		
7	インタビュー再び	二人で組み、テーマに沿ってインタビューしよう。		
8	役割を交替して	前期のゼスト役がインタビュアーになり、トークをしよう。		
9	今年の振り返り	あとひと月を切った今年、自分の中での2018年・三大できごとをしようかい。		
10	クロストーク	グループで今年のエンターテイメントを振り返って語り合おう。		
11	特別番組を想定して	クリスマス特番お想定。エピソード披露などのトークと持参曲の紹介。		
12	年明けのコメント	新春恒例「抱負」トーク。年度末、進級公演に向けて、2年次に向けて。		
13	舞台公演の宣伝	来月本番を迎える舞台公演のプロモーションをしよう。		
14	疑似公開放送	リスナーを前にしてのイベントを想定。紙芝居。		
15	一年間のまとめ	番組の後枠を想定し、この一年間の放送実習でトライしたことへの感想と今後に向けてのコメントを。		
16				
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニメ声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験・実技・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
作品制作		担任、就職・デビュー担当		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール		教科書/使用教材	
講義概要				
声優業界に進むにあたって必要な業界知識などを学びつつ、オーディション対策も実施していく。				
到達目標				
声優業界で活動するにあたっての基礎知識の修得				
回	課題名	課題内容		
1	業界説明	声優業界についての全体説明		
2	〃	業界知識1		
3	〃	業界知識2		
4	〃	業界知識3		
5	オーディション対策	オーディション申請書記入		
6	業界説明	業界知識4		
7	〃	業界知識5		
8	〃	業界知識6		
9	〃	業界知識7		
10	〃	業界知識8		
11	オーディション対策	オーディション申請書チェックバック		
12	オーディション対策	オーディション申請書チェックバック		
13	オーディション対策	写真撮影に向けて		
14	業界説明	業界知識8		
15	〃	業界知識9		
16	オーディション対策	模擬オーディションに向けて		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニメ声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	32	講義・演習・実験・実技・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
作品制作		担任、就職・デビュー担当		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール		教科書/使用教材	
講義概要				
声優業界に進むにあたって必要な業界知識などを学びつつ、オーディション対策も実施していく。				
到達目標				
声優業界で活動するにあたっての基礎知識の修得				
回	課題名	課題内容		
1	業界説明	学園祭に向けて1		
2	〃	学園祭に向けて2		
3	〃	学園祭に向けて3		
4	〃	業界知識1		
5	〃	業界知識2		
6	〃	業界知識3		
7	〃	業界知識4		
8	オーディション対策	オーディション申請書記入		
9	業界説明	業界知識5		
10	〃	業界知識6		
11	オーディション対策	オーディション申請書チェックバック		
12	オーディション対策	オーディション申請書チェックバック		
13	業界説明	業界知識7		
14	〃	業界知識8		
15	オーディション対策	オーディション対策		
16	オーディション対策	オーディション対策		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニメ声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験・実技・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
作品制作		担任、就職・デビュー担当		優:100～90、良:89～80、可:79～60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
講義概要				
声優業界に進むにあたって必要な業界知識などを学びつつ、オーディション対策も実施していく。				
到達目標				
声優業界で活動するにあたっての基礎知識の修得				
回	課題名	課題内容		
1	業界説明	業界知識1		
2	オーディション対策	オーディション申請書記入		
3	業界説明	業界知識2		
4	〃	業界知識3		
5	〃	業界知識4		
6	〃	業界知識5		
7	〃	業界知識6		
8	プロダクション知識	プロダクション研究		
9	〃	プロダクション研究		
10	〃	プロダクション研究		
11	オーディション対策	オーディション申請書チェックバック		
12	オーディション対策	オーディション申請書チェックバック		
13	オーディション対策	オーディション対策		
14	オーディション対策	オーディション対策		
15	オーディション対策	オーディション対策		
16	オーディション対策	オーディション対策		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2018	2年	昼	声優学科	アニメ声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	32	講義・演習・実験・実技・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
作品制作		担任、就職・デビュー担当		優:100～90、良:89～80、可:79～60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール		教科書/使用教材	
講義概要				
声優業界に進むにあたって必要な業界知識などを学びつつ、オーディション対策も実施していく。				
到達目標				
声優業界で活動するにあたっての基礎知識の修得				
回	課題名	課題内容		
1	業界説明	学園祭に向けて1		
2	〃	学園祭に向けて2		
3	〃	学園祭に向けて3		
4	業界説明	業界知識1		
5	プロダクション知識	プロダクション研究		
6	〃	プロダクション研究		
7	〃	プロダクション研究		
8	業界説明	業界知識2		
9	〃	業界知識3		
10	〃	業界知識4		
11	〃	業界知識5		
12	卒業公演に向けて	卒業公演に向けて		
13	〃	卒業公演に向けて		
14	〃	卒業公演に向けて		
15	〃	まとめ		
16	〃	まとめ		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	アニメ声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
声優実習2B		①勝生真沙子 ②西村ちなみ		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	①81プロデュース所属のベテラン声優でセーラームーンシリーズやガラスの仮面、BLEACH、ナルトなど有名アニメ作品のメインの役をこなし、外画においても数多くのメインの役に関わってきた。 ②81プロデュースの人気声優で『おじゃる丸』おじゃる丸役、『スマイルプリキュア』キュアビューティ役など有名アニメ作品のメインの役を担当。			台本
講義概要				
ボイスドラマや演劇台本をベースに、実践を繰り返し演じる楽しさを知る。				
到達目標				
想像力を養い、芝居を感情の開放、声、体、感情を前面に出して開放して表現することを学ぶ。				
回	課題名	課題内容		
1	台本「ファンタジードラマM」			
2				
3				
4				
5				
6				
7	↓			
8	台本「バンクバンレッスン」			
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16	↓			
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	アニメ声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	32	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
声優実習2B		①勝生真沙子 ②西村ちなみ		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	①81プロデュース所属のベテラン声優でセーラームーンシリーズやガラスの仮面、BLEACH、ナルトなど有名アニメ作品のメインの役をこなし、外画においても数多くのメインの役に関わってきた。 ②81プロデュースの人気声優で『おじゃる丸』おじゃる丸役、『スマイルプリキュア』キュアビューティ役など有名アニメ作品のメインの役を担当。			オリジナル台本
講義概要				
ボイスドラマや絵本をベースに、実践を繰り返し演じる楽しさを知る。芝居を感情の開放、声、体、感情を前面に出して開放して表現することを学ぶ。				
到達目標				
ボイスドラマを通してセリフの読み方など、マイク前で表現できるようにする。				
回	課題名	課題内容		
1	朗読「ゆうだち」	インプロを通して、心も体も感情を自由になるトレーニングをして、朗読では、地の文、キャラクターの参考を大切に。物語の情景描写を深く深くイメージして伝えられるよう。		
2				
3				
4	がまくんとカエルくん	キャラクターになりきって、舞台の様に演じてみる		
5				
6				
7	絵本「じゃがいもポテトくん」	登場人物のキャラクターの性格を色々な設定で演じてみる		
8				
9	芝居「あなたのためにできること」	読み合わせの後、舞台のように自由に動いてみる		
10				
11				
12				
13				
14				
15	自由発表	自分の用意した作品を自由に読む		
16				
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	アニメ声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	64	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
演技実習2		田窪一世		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	劇団「座・キューピーマジック」を主宰。「JIN-仁-」「コードブルー」「ショムニ」など話題のTVドラマ・映画などに多数出演			僕と真夜中の僕
講義概要				
意識を相手役に向ける感覚を鍛え、個人プレイではなくチームプレイの演技を学ぶ。				
到達目標				
自分の感情を作るのではなく、相手役の感情を動かす演技を学ぶ。				
回	課題名	課題内容		
1	会話	日常と同じトーンで会話するように演技する。		
2	気	背中合わせになって言葉を伝える。		
3	陣地	パーソナルスペースを体感する。		
4	錯覚と集中	教室に二人だけで演技する。		
5	喧嘩を売る買う	口喧嘩で相手を負かす。		
6	呼吸	息を吸う、吐く、止める。		
7	駆け引き	相手の心を動かす。		
8	三題話	三つのお題を貰って物語を作る。		
9	背景	役のバックボーンをみんなで考える。		
10	目隠し	目隠しをして相手の言葉を聞く。		
11	客観性	役を取り換えて演じる。		
12	感情の記憶	過去に経験したことを詳細に語る。		
13	性格	同一の役を性格を変えて演じる。		
14	童話	童話をジェスチャーで演じる。		
15	距離感	関係を考えて演じる。		
16	エチュード	役と設定はそのまま台詞だけ自由にして演じる。		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	アニメ声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	64	講義・演習・実験・実技・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
演技実習2		田窪一世		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	劇団「座・キューピーマジック」を主宰。「JIN-仁-」「コードブルー」「ショムニ」など話題のTVドラマ・映画などに多数出演			シェイクスピア・モリエール
講義概要				
意識を相手役に向ける感覚を鍛え、個人プレイではなくチームプレイの演技を学ぶ。 卒業公演に向けて、台本を基に演技テクニック学ぶ。				
到達目標				
シェイクスピア「十二夜」モリエール「病は気から」共通の内容です。古典劇を演じる際に必要な脳の基礎訓練を行います。				
回	課題名	課題内容		
1	息継ぎ	「、」で息継ぎしないで一気に喋る。ロングトーン。		
2	プライベート	プライベートとパブリックを別けて喋る。		
3	キャラクター	キャラクターを変えて演じる。		
4	喜怒哀楽	喜怒哀楽を強調して演じる。		
5	アクション	アクションを大きく、躍動して演じる。		
6	呼吸	呼吸音を出して喋る。特に吸う音を意識する。		
7	低音	低い音を意識して発声する。		
8	走る、止まる	キビキビ動く練習。		
9	台詞を重ねる	相手の台詞を聞いて、間を詰める練習。		
10	台詞を噛まない	台詞を噛んだらその場の最初からやり直す。		
11	リアクション	相手の台詞をリアクションする訓練。		
12	アーチキレーション	母音の形に口を開けて喋る練習。		
13	ウオント	役がしたいことを果たす。		
14	相手	相手に向かって喋る、発表や独り言にならないように。		
15	壊す	積み重ねて来たものを一旦壊す。		
16				
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニメ声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験・実技 実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
声優実習1B		宇都より		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	ナレーターとして多数の作品に参加。 またプロダクトマネージャーとして、CM等の制作にキャスティングやディレクションとして携わる。			絵本・児童書
講義概要				
ナレーションの基礎の習得。 絵本や児童書を使い表現の基礎を習得する。				
到達目標				
① 返事・挨拶・お礼・敬語などから始め、自分の考えや気持ちを正しく伝えられるように日本語力を上げる。 ② 自分の使う日本語に敏感になると同時に、人の話を正しく理解できるようにする。 ③ 日本語の微妙な言葉遣いを理解し表現できるよう、慣用句やことわざなどの理解力を上げ、自由に使えるようにする。 ④ シナリオ・台本を役者として読み取る力を養成。(実質高校までの国語教育の補完)				
回	課題名	課題内容		
1	発声練習と自己紹介	テーマに沿って自分と身近なものについて紹介をしていく。		
2	体と息と声	体をゆるめる、息を感じる、声を出す		
3	音、ひびき、歌いかけ	母音と子音→体に声を響かせる→相手に伝える声		
4	腹式呼吸、リラックス	腹式呼吸の説明、声による心のリラックス・こころの解放		
5	絵本による読みの練習	絵本を使用して、単語から短文へ。 「読む」から「喋る」へ。「独り言」から「話しかける」		
6	絵本による読みの練習	絵本を使用して、単語から短文へ。 「読む」から「喋る」へ。「独り言」から「話しかける」		
7	絵本による読みの練習	絵本を使用して、単語から短文へ。 「読む」から「喋る」へ。「独り言」から「話しかける」		
8	絵本による読みの練習	絵本を使用して、単語から短文へ。 「読む」から「喋る」へ。「独り言」から「話しかける」		
9	絵本による読みの練習	絵本を使用して、単語から短文へ。 「読む」から「喋る」へ。「独り言」から「話しかける」		
10	絵本による読みの練習	絵本を使用して、単語から短文へ。 「読む」から「喋る」へ。「独り言」から「話しかける」		
11	短文による読みの練習	児童書を使用して、短文から長文へ。 「読む」から「喋る」へ。「独り言」から「話しかける」		
12	短文による読みの練習	児童書を使用して、短文から長文へ。 「読む」から「喋る」へ。「独り言」から「話しかける」		
13	短文による読みの練習	児童書を使用して、短文から長文へ。 「読む」から「喋る」へ。「独り言」から「話しかける」		
14	短文による読みの練習	児童書を使用して、短文から長文へ。「読む」から「喋る」へ。「独り言」から「話しかける」		
15	テスト前練習	テスト原稿を渡し説明。練習。		
16	前期テスト	「読む」から「喋る」へ。「独り言」から「話しかける」へのテスト。		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニメ声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	32	講義・演習・実験・実技 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
声優実習1B		宇都より		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	ナレーターとして多数の作品に参加。 またプロダクトマネージャーとして、CM等の制作にキャスティングやディレクションとして携わる。			ナレーション原稿
講義概要				
実際に放送された原稿を使用し、現場と同様の進行でナレーション収録をしていきます。				
到達目標				
ナレーションの基礎の習得。 CMやTV番組ナレーションの基礎を実践を通し習得。				
回	課題名	課題内容		
1	後期の進行説明。質疑応答等。	後期に行っていく授業の内容を説明。前期の講評。個々、クラス全体の課題確認。		
2	テレビCMナレーション「有賀園ゴルフ」	CMナレーション3本。画完+BGMに合わせてナレーションを収録。原稿チェック。映像確認。練習。		
3	テレビCMナレーション「有賀園ゴルフ」	CMナレーション3本。画完+BGMに合わせてナレーションを収録。一人ひとりのテスト→ディレクション		
4	テレビCMナレーション「有賀園ゴルフ」	CMナレーション3本。画完+BGMに合わせてナレーションを収録。本番収録。		
5	テレビCMナレーション「ミサワホーム」	CMナレーション3本。画完+BGMに合わせてナレーションを収録。原稿チェック。映像確認。練習。		
6	テレビCMナレーション「ミサワホーム」	CMナレーション3本。画完+BGMに合わせてナレーションを収録。一人ひとりのテスト→ディレクション		
7	テレビCMナレーション「ミサワホーム」	CMナレーション3本。画完+BGMに合わせてナレーションを収録。本番収録。		
8	スタジオ収録	テレビCMナレーション「有賀園ゴルフ」「ミサワホーム」		
9	テーマパーク紹介ナレーション「LEGOLAND JAPAN」(仮)	CMナレーション3本。画完+BGMに合わせてナレーションを収録。原稿チェック。映像確認。練習。		
10	テーマパーク紹介ナレーション「LEGOLAND JAPAN」(仮)	CMナレーション3本。画完+BGMに合わせてナレーションを収録。一人ひとりのテスト→ディレクション		
11	テーマパーク紹介ナレーション「LEGOLAND JAPAN」(仮)	CMナレーション3本。画完+BGMに合わせてナレーションを収録。本番収録。		
12	教養番組ナレーション「妖怪倶楽部」(仮)	CMナレーション3本。画完+BGMに合わせてナレーションを収録。原稿チェック。映像確認。練習。		
13	教養番組ナレーション「妖怪倶楽部」(仮)	CMナレーション3本。画完+BGMに合わせてナレーションを収録。一人ひとりのテスト→ディレクション		
14	教養番組ナレーション「妖怪倶楽部」(仮)	CMナレーション3本。画完+BGMに合わせてナレーションを収録。本番収録。		
15	スタジオ収録	「LEGOLAND JAPAN」「妖怪倶楽部」ナレーション収録		
16	前期テスト	「読む」から「喋る」へ。「独り言」から「話しかける」へのテスト。		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニメ声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	64	講義・演習・実験・実技 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
演技実習1		①秋葉由美子 ②とりいちえ		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	①Theatre☆Companyゆみねこ企画 主宰・演出家 一般社団法人日本演出者協会 広報部長明治座・帝劇・青山劇場・新宿コマなど劇場での現場経験多数。 ②幼少より仕舞を中心に研鑽を重ねる。プロジェクトチーム月光舎に旗揚げより参加。アジアの芸能文化に関わりながら舞台演劇を中心に、女優、演出、演技コーチと現在フリーで活躍中。			台本
講義概要				
身体と声作り・シアターゲームなどを通じ表現者に必要な感覚の訓練・各課題に沿った実践。				
到達目標				
後期の舞台公演を視野に入れ、感情解放、心と身体を動かすこと、発信と受信など、演技をする上でも人としても大切なことを体感させながら、後期へと繋げていく。				
回	課題名	課題内容		
1	相手を知る、解放、立つ、自意識、呼吸を合わせる	人前に出た時の心と身体の状態を確認する 他者を意識することにより、自意識とは何かを体感する		
2	全身表現、姿勢、目的を持って歩く	全身を使って相手に伝える 普段何気なく行っている動作を意識して行う		
3	全身表現、感情と呼吸、アクション、リアクション	全身を使って相手に伝える、感情と呼吸の変化の関連性を体感する、相手を受け入れた上で発信する力を養う		
4	全身表現、アクション、リアクション	全身を使って相手に伝える 相手を受け入れた上で発信する力を養う		
5	同上	同上		
6	★言葉と心と身体	台詞があることで心と身体がどう変化するか体感する		
7	★同上	同上		
8	短編を使った実習	ディスカッションを通して、台本の読み方の基礎を学ぶ 読み合わせ、立ち稽古を通して、言葉と心と身体の間を探る		
9	同上	立ち稽古を通して、言葉と心と身体の間を探る		
10	同上	同上		
11	同上	同上		
12	同上	同上		
13	同上	同上		
14	同上	同上		
15	同上	同上		
16	同上	クラス内発表 ※進行状況により一週前倒しの可能性あり		
備考	補足: ★印の内容は、学生たちの特性に合わせて変更の可能性あり			

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニメ声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	64	講義・演習・実験・実技 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
演技実習1		①秋葉由美子 ②とりいちえ		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	①Theatre☆Companyゆみねこ企画 主宰・演出家 一般社団法人日本演出者協会 広報部長明治座・帝劇・青山劇場・新宿コマなど劇場での現場経験多数。 ②幼少より仕舞を中心に研鑽を重ねる。プロジェクトチーム月光舎に旗揚げより参加。アジアの芸能文化に関わりながら舞台演劇を中心に、女優、演出、演技コーチと現在フリーで活躍中。			台本
講義概要				
前期で学んだことや気づきを生かして皆で1本の作品を創り、次年度への発展に繋げていく。 また、年度末の発表を通し、舞台演劇の上演までに必要な流れを学ぶ。				
到達目標				
前期に学んだことを随時振り返りながら、舞台公演へ、そして2年次へと繋げていく。 俳優・声優である以前に人としての成長を重視し、技術と共に、他者を受け入れて協力する姿勢を学ぶ				
回	課題名	課題内容		
1	舞台用語説明 キャスティング	舞台用語を学び、配役の可能性を探る。		
2	舞台用語説明 キャスティング	同上		
3	舞台用語説明 キャスティング	舞台公演作品の時代背景に関して個別に発表し共有することで、作品理解や役の心情の理解に繋げていく。		
4	舞台用語説明 キャスティング	同上		
5	時代背景発表、 舞台の説明、読み合わせ	アクティングエリアなど各シーンの設定を確認し、決定した配役で読み合わせをして、全体の構造を掴んでいく。		
6	立ち稽古	各自で役を研究し、コミュニケーションを取りながら、クラス全員で協力して作品を作っていく。		
7	立ち稽古	同上		
8	立ち稽古	同上		
9	立ち稽古	同上		
10	立ち稽古	同上		
11	立ち稽古	同上		
12	立ち稽古	同上		
13	立ち稽古	同上		
14	立ち稽古	同上		
15	立ち稽古	同上		
16	同上	クラス内発表 ※進行状況により一週前倒しの可能性あり		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニメ声優コース
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験・実技・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
アナウンス実習1		加藤知華		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	RKB毎日放送報道部出身。 アナウンサー・ナレーター・レポーターとしての実績豊富。			日本語検定中級テキスト・アクセント辞典 ・オリジナルプリント
講義概要				
11月に行われる日本語検定3級合格を目指し、テキストを中心に授業を進行する。 授業のはじめには毎回、漢字・語彙・言葉の意味の確認テストを行う。				
到達目標				
授業前半はボイストレーニングも行い、アナウンス実践に必要な基礎技術も身に付けていく、 テキスト学習後はナレーション・ニュース原稿など実践学習も取り入れ、総合的な力を養っていくことを目標とする。				
回	課題名	課題内容		
1	オリエンテーション	自己PR・1stインプレッションカード・腹式呼吸・発声		
2	発声発音に必要な知識	漢字テスト・母音・鼻濁音・発音の基本練習・無声化・滑舌・音声表現の技術		
3	テキスト「語彙」 初級ナレーション	漢字テスト・語彙・イベント紹介ナレーション		
4	テキスト「語彙」	漢字テスト・語彙・絵本朗読やナレーションの基本		
5	テキスト「語彙・表記」 絵本朗読初級	漢字テスト・語彙・表記・特殊拍・「うさぎとかめ」		
6	テキスト「表記」 絵本朗読初級	漢字テスト・表記・「うしかたやまんば」		
7	テキスト「敬語」 店紹介ナレーション	漢字テスト・敬語・レストラン紹介ナレーション		
8	テキスト「敬語」 CMナレーション	漢字テスト・敬語・CMナレーション		
9	テキスト「敬語」 CMナレーション	漢字テスト・敬語・CMナレーション		
10	テキスト「敬語」 エッセイ	漢字テスト・敬語・エッセイ「わたしのねがい」		
11	テキスト「文法」 実技これまでの復習	漢字テスト・文法・実技これまでの復習		
12	テキスト「文法」 ニュース原稿	漢字テスト・文法・ニュース原稿		
13	テキスト「文法」 番組ナレーション	漢字テスト・文法・番組ナレーション		
14	テキスト「文法」 スイミー	漢字テスト・文法・スイミーを表現する		
15	前期試験	筆記試験(日本語検定過去問)・後期用滑舌練習		
16	前期試験	実技試験(ナレーション・滑舌)・筆記試験返却・解説		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニメ声優コース
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	32	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・実技試験・ 実習評価 ・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
アナウンス実習1		加藤知華		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	RKB毎日放送報道部出身。 アナウンサー・ナレーター・レポーターとしての実績豊富。			日本語検定中級・アクセント辞典
講義概要				
11月の日本語検定までは過去問やポイントの解説に重点を置く。 試験後は毎回、授業の最初に、日本語の基本的な知識、間違っている言葉の確認を行う。				
到達目標				
前期に引き続き腹式呼吸、発声、発音、母音の口の形、滑舌を毎回行い、豊かな声量、確かな発音、表現力を身につけさせる。 実習を多く取り入れ、ニュース、レポート、司会原稿を多数取り入れ、学んできたことを生かす実習を行う。 アナウンスの現場に触れてもらうことで可能性を広げていく。				
回	課題名	課題内容		
1	練習問題・ミニ実習	日本語検定練習問題・解説。機内アナウンス・空港アナウンスに挑戦。		
2	過去問	日本語検定過去問・解説。		
3	過去問	日本語検定過去問・解説。		
4	過去問	日本語検定過去問・解説。		
5	過去問	日本語検定過去問・解説。		
6	アナウンス実習	超ロング早口言葉・自己分析・自分に似合う色		
7	アナウンス実習	球場アナウンス・スポーツ実況		
8	アナウンス実習	プラネタリウム・企業ナレーション		
9	アナウンス実習	天気予報		
10	アナウンス実習	ニュース		
11	アナウンス実習	グルメレポーター		
12	アナウンス実習	街角レポーター		
13	アナウンス実習	司会		
14	アナウンス実習	インタビューの極意。トークショー。		
15	後期試験	実技試験（詩・ものがたり・滑舌）		
16				
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニメ声優
学期	総時間数		授業の方法	評価方法
前期	32		講義・演習・実験・ 実技 ・実習	筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
ボーカル実技1		①黒沢有紀 ②菅原さおり		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	①楠木勇有行氏に師事しCMソング、アニメの仮歌などの仕事をこなしてきた。 ②大学在学中より6年間劇団四季に在籍し、数々のミュージカルに出演する。2004年より、NY在住のヴォイストレーナー、エイドリアン・エンジェル女史に師事。「アナと雪の女王」コーラスとして参加。			課題曲
講義概要				
各自で課題曲を用意し、個別にアドバイスを実施。 歌詞の朗読、歌詞の世界観を意識することを1年の大きな柱とする。				
到達目標				
お腹からしっかり声が出せること、カラオケ感覚ではなく、あくまでも人前で歌うという自覚を しっかり持たせ、一人の表現者として、自分のカラーを常に意識して歌うようにさせる。				
回	課題名	課題内容		
1	オリエンテーション	第1回目なので、講義の方針・方向性などをレクチャーする。自己紹介+声域チェック&アンケート記入		
2	一人ずつ全員歌唱	各人の声や歌のレベルを把握するために、一人ずつ全員の前で自分らしい歌が表現できる自由曲を歌う。		
3	課題曲歌唱 (自由曲①)	この授業から、毎回一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイスするスタイルを適用。新曲は最初に歌詞を朗読させる。		
4	課題曲歌唱 (自由曲①)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
5	課題曲歌唱 (自由曲①)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
6	課題曲歌唱 (自由曲①)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
7	課題曲歌唱 (自由曲②)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
8	課題曲歌唱 (自由曲②)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
9	課題曲歌唱 (自由曲②)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
10	課題曲歌唱 (自由曲②)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
11	課題曲歌唱 (自由曲③)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
12	課題曲歌唱 (自由曲③)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
13	課題曲歌唱 (自由曲③)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。 夏休みの課題説明。		
14	夏休みの課題 (課題内容未定)	夏休み中の歌唱課題を一人ずつ実施&レポート提出。		
15	小テスト実施 課題曲歌唱	ロングトーン(腹式呼吸の意識)・リズム・トレーニングの習熟度を一人ずつテスト。課題曲上がっていない人優先で通常授業実施。		
16	課題曲歌唱 (自由曲③+α)	課題曲上がっていない人優先で通常授業実施。余裕があれば全員ユニゾンで歌える曲を歌唱する。		
備考	※講義2回目以降は、ストレッチ&発声は毎回授業頭に実施する。その他リズム・トレーニングなどは適宜組み込む。腹式呼吸の意識・発声パターンも徐々に難度を上げていく。課題曲の進度については、各自バラバラとし、講師側の判断で次の課題曲に進むこととする。			

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニメ声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	32	講義・演習・実験・ 実技 ・実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
ボーカル実技1		①黒沢有紀 ②菅原さおり		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	①楠木勇有行氏に師事しCMソング、アニメの仮歌などの仕事をこなしてきた。 ②大学在学中より6年間劇団四季に在籍し、数々のミュージカルに出演する。2004年より、NY在住のヴォイストレーナー、エイドリアン・エンジェル女史に師事。「アナと雪の女王」コーラスとして参加。			課題曲
講義概要				
前期で各自の課題は見つかっているのので、各自の課題克服に向けてさらにブラッシュ・アップする。 自分自身の歌声に合った課題曲を選曲し、歌詞の世界観・ビッチ・曲の持つリズム・グルーブをしっかりと意識させる。				
到達目標				
一人の表現者・ヴォーカリストとしての自分のカラーを認識した上でのレベル・アップを目指す。 集大成として、レコーディングを実施する。				
回	課題名	課題内容		
1	課題曲歌唱 (自由曲①)	毎回一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイスするスタイルを適用。新曲は最初に朗読させる。		
2	課題曲歌唱 (自由曲①)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
3	課題曲歌唱 (自由曲①)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
4	課題曲歌唱 (自由曲②)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
5	課題曲歌唱 (自由曲②)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
6	課題曲歌唱 (自由曲②)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
7	課題曲歌唱 (自由曲③)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
8	課題曲歌唱 (自由曲③)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
9	課題曲歌唱 (自由曲③)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
10	レコーディング用 課題曲決め	レコーディング用の課題曲を決定。複数曲から、1年間の集大成にふさわしい、自分のカラーが出せるような曲を最終決定する。		
11	レコーディング用 課題曲歌唱	レコーディング用の課題曲を、一人ずつ歌唱してもらい、アドバイス。		
12	レコーディング用 課題曲歌唱	レコーディング用の課題曲を、一人ずつ歌唱してもらい、アドバイス。		
13	レコーディング (後期試験)	課題曲のレコーディング(クラスの半数)。		
14	レコーディング (後期試験)	課題曲のレコーディング(クラスの半数)。		
15	レコーディングの振り返り 1年の総括	レコーディング曲を聴き返して、1年の総括。		
16				
備考	※ストレッチ&発声は毎回授業頭に実施する。その他リズム・トレーニングなどは適宜組み込む。腹式呼吸の意識・発声パターンも徐々に難度を上げていく。課題曲の進捗については、各自バラバラとし、講師側の判断で次の課題曲に進むこととする。			

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	アニメ声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	64	講義・演習・実験・実技(実習)		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
声優実習2A		河相智哉		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「セサミストリート」「ダイハード」「ビバリーヒルズ青春白書」「ER」などに参加			アフレコ台本
講義概要				
実際のアフレコ現場と同じ環境に身を置き、マイク前で演じる事に慣れる。 役作り、Vチェック、録音に纏わる全ての流れを学びます。				
到達目標				
外画吹き替えのあらましと演技指導。 限られた時間と条件の中で、商用コンテンツとして耐え得る演技を行うための下地作り。				
回	課題名	課題内容		
1	イントロダクション	自己紹介、外画作品A #43台本配布、台本記号の解説など		
2	外画作品A #43①②	①配役、Vチェック ②Aパート (2~3回転)		
3	外画作品A #43③④	③Bパート (2~3回転) ④日本語版鑑賞、次回台本配布、次回V (原音) 鑑賞		
4	外画作品B #10 R-1①②	①配役確認、Vチェック ②第1班 練習		
5	外画作品B #10 R-1③④	③第2班 練習 ④第3班 練習		
6	外画作品B #10 R-2①②	①Vチェック ②第1班 練習		
7	外画作品B #10 R-2③④	③第2班 練習 ④第3班 練習		
8	外画作品B #10 R-3,4①②	①Vチェック ②第1班 練習		
9	外画作品B #10 R-3,4③④	③第2班 練習 ④第3班 練習		
10	外画作品B #10 R-5,6①②	①Vチェック ②第1班 練習		
11	外画作品B #10 R-5,6③④	③第2班 練習 ④第3班 練習		
12	外画作品B #10 R-1、R-2録音①②	①本番配役発表、R-1 リハ・ラストス・本番 ②R-2 リハ・ラストス・本番		
13	外画作品B #10 R-3・4、R-5・6録音①②	①R-3・4 リハ・ラストス・本番 ②R-5・6 リハ・ラストス・本番		
14	外画作品B #10 鑑賞①②	①鑑賞およびディスカッション ②ディスカッション、次回台本(SATC) 配布		
15	外画作品C #90 R-1①②	①配役確認、Vチェック ②第1班 練習		
16	外画作品C #90 R-1① ② #90 R-1③④	③第2班 練習 ④第3班 練習		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	アニメ声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	64	講義・演習・実験・実技 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
声優実習2A		河相智哉		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「セサミストリート」「ダイハード」「ビバリーヒルズ青春白書」「ER」などに参加			アフレコ台本
講義概要				
実際のアフレコ現場と同じ環境に身を置き、マイク前で演じる事に慣れる。 役作り、Vチェック、録音に纏わる全ての流れを学びます。				
到達目標				
前期に引き続き、外画吹き替えの演技指導。複雑な情動を必要とする作品や、ボイスオーバーなどを経験させ、商用コンテンツにおける、より多彩で、きめ細かい演技の必要性を感じてもらうことで、『顧客が作品に求めるものは何か』を考えさせる。				
回	課題名	課題内容		
1	外画作品C #90 R-2①②	①Vチェック ②第1班 練習		
2	外画作品C #90 R-2③④	③第2班 練習 ④第3班 練習		
3	外画作品C #90 R-3①②	①Vチェック ②第1班 練習		
4	外画作品C #90 R-3 ③④	③第2班 練習 ④第3班 練習		
5	外画作品C #90 収録①②	①Aパート ラステス・本番 ②Bパート ラステス・本番		
6	外画作品C #90 鑑賞など	①外画作品C 録音・日本語版鑑賞 ②次回作品台本配布・素材鑑賞・配役など		
7	外画作品D #41 Aパート①②	①Vチェック ②第1班 練習		
8	外画作品D #41 Aパート③④	③第2班 練習 ④第3班 練習		
9	外画作品D #41 Bパート①②	①Vチェック ②第1班 練習		
10	外画作品D #41 Bパート③④	③第2班 練習 ④第3班 練習		
11	外画作品D #41 収録①②	①Aパート リハ・ラステス・本番 ②Bパート リハ・ラステス・本番		
12	外画作品D #41 鑑賞など	①外画作品D#41 録音・日本語版鑑賞 ②ボイスオーバー台本配布・配役など		
13	ボイスオーバー作品 (60分×3コマ編成)	①R-1 Vチェック ②第1班 ③第2班		
14	(卒業公演準備日)	(卒業公演準備日)		
15	ボイスオーバー作品 (60分×3コマ編成)	①R-2 Vチェック ②第1班 ③第2班		
16				
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	アニメ声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験・実技・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
ナレーション実習		宮永麻衣		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「フラカッター」「セサミストリート」「おなかのマイメロディ」などで声優として活躍する傍ら、大林宣彦監督の「風の歌が聴きたい」など映像・舞台など			配布プリント アクセント辞典
講義概要				
様々なスタイルのナレーションに対応するチカラを付ける。 また、オーディション対策も兼ねて実施する。				
到達目標				
自然な声で、「読む」ことを「話す」ことに近づけることを学びます 内容の理解を深め、緩急・リズム感・音の高低など意味に即した変化を身につけます				
回	課題名	課題内容		
1	NA① 1/3	「生命保険の起源」 句読点とポーズ、イントネーションの基本を意識します。 語句や意味のまとまりを考え、息遣いやイントネーションを考えて話すことを目標とします。		
2	NA① 2/3			
3	NA① 2/3			
4	基礎復習 1/2	日本語の特徴を理解し、ナレーションで使えるテクニックを確認します。アクセント辞典の使い方や文章読解など、現場に必要な知識を復習します。		
5	基礎復習 2/2			
6	CMNA 1/2	秒数の制限の中で、情報を際立たせて伝えます。 自分の持ち味を生かして、商品の魅力を訴求します。		
7	CMNA 2/2			
8	NA② 1/3	「成功の遺伝史」 番組を盛り上げる語りを意識します。個々の資質を生かした表現を模索します。		
9	NA② 2/3			
10	NA② 3/3			
11	NA③ 1/3	「豪華列車の旅」 意味を伝えるために、十分に内容の理解を深め、文の構造などの細部にも注目します。長い文脈で話す息づかいをつかみ、自然な間(ポーズ)の取り方を体得します。		
12	NA③ 2/3			
13	NA③ 3/3			
14	NA④ 1/3	「森のアパート・樹洞」 「読む」ことを「話す」ことに近づけることで、わかりやすく、生き生きと伝えることを目標とします。聞き手を意識した、スピード・緩急・リズム感・音の高低・間など、意味に即した変化を模索します。		
15	NA④ 2/3			
16	NA④ 3/3			
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	アニメ声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	32	講義・演習・実験・実技 実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
ナレーション実習		宮永麻衣		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「フラカッター」「セサミストリート」「おねがいマイメロディ」などで声優として活躍する傍ら、大林宣彦監督の「風の歌が聴きたい」など映像・舞台など			配布プリント アクセント辞典
講義概要				
様々なスタイルのナレーションに対応するチカラを付ける。				
到達目標				
要旨をつかみ、聞き手にわかりやすく伝える訓練をします。 また、滑舌、発声の基本を大切に、丁寧な表現を目指します。				
回	課題名	課題内容		
1	ふしぎなくもの糸 1/3	書きことばとしての句読点を、音声としてどう表現するかを学びます 「読む」ことを「話す」ことに近づけることで、わかりやすく、生き生きと伝えることを目標とします		
2	ふしぎなくもの糸 2/3			
3	ふしぎなくもの糸 3/3			
4	ゲームオープニングNA 1/3	作品の世界観を伝えるために必要な表現テクニックを探ります 指定されたタイミングとスピードでしゃべる訓練をします		
5	ゲームオープニングNA 2/3			
6	ゲームオープニングNA 3/3			
7	阿修羅像 1/3	意味を伝えるために、十分に内容の理解を深め、文の構造などの細部にも注目します 長い文脈で話す息づかいをつかみ、自然な間(ポーズ)の取り方を体得します		
8	阿修羅像 2/3			
9	阿修羅像 3/3			
10	番組NA 1/3	聞き手を意識したスピード、間、緩急の取り方を模索します 表現能力の向上をはかり、応用力を身に着けます		
11	番組NA 2/3			
12	番組NA 3/3			
13	CMNA 1/2	秒数の制限の中で、情報を際立たせて伝えます		
14	休講	卒業公演劇場入り		
15	CMNA 2/2	自分の持ち味を生かして、商品の魅力を訴求します		
16				
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	アニメ声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
アナウンス実習2		坂木卓弥		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	35年間高知放送アナウンサーとして活躍。			日本語検定 中級
講義概要				
アナウンス実習Ⅱでは敬語や文法のほか国語ドリル等も実施。台本や原稿の文章を正しく読み、理解することを目指す。また、国語力、言語力、敬語力の指導も実施する。				
到達目標				
前期は声優を志す者としては是非とも取得しておきたい資格「日本語検定」合格を目標に講義と演習の二本立てで授業を進める。前年、取得できなかった者は再挑戦を、既得している者はさらに上の級を目指して声優への第一関門をクリアすることを目指す。				
回	課題名	課題内容		
1	ガイダンス	授業内容説明 自己紹介		
2	敬語	尊敬語	演習	
3	敬語の種類と働き 五分類	謙譲語Ⅰ 謙譲語Ⅱ(丁寧語)	演習	
4	丁寧語 美化語	「お」「ご」を含む表現	演習	
5	過剰敬語 クッション言葉	敬語まとめ 小試験	演習	
6	文法	品詞について 名詞 指示語	演習	
7	可能動詞化 使役の言い方	「れる・られる」「せる・させる」	演習	
8	形容詞 語順と係り受け	形容詞「ない」助動詞「ない」	演習	
9	語句の誤用とねじれ	文法まとめ 小試験 実習	演習	
10	語彙 分類	和語 漢語 外来語	演習	
11	語彙 日本語の表現	同義語 対義語 比喩 強調表現	演習	
12	語彙 正しく伝える には	語彙まとめ 小試験	演習	
13	言葉の意味	類義語 同音異義語 多義性	演習	
14	言葉の意味	まとめ小試験 諺 慣用句 熟語	演習	
15	表記 漢字	まとめ小試験 現代仮名遣い	演習	
16	前期試験	授業内試験・・・対面方式		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	アニメ声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	32	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
アナウンス実習2		坂木卓弥		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	35年間高知放送アナウンサーとして活躍。			プリント配布
講義概要				
後期の授業では音声言語に力点を置き「ボイストレーニング」をはじめ「朗読」や「ナレーション」「CM」「放送劇」など実践的な演習も多く取り入れ各人の魅力を最大限に引き出し表現活動の楽しさを実感させる。				
到達目標				
「日本語検定」受験への対策授業を実施。そして今後、声優として芸域を広げ、さらに飛躍するため何時如何なる場合でも“自分らしさを失わず適切かつ品格のあるトーク”を身に付けるため授業を実施する。				
回	課題名	課題内容		
1	腹式呼吸・胸式呼吸	呼吸コントロール・呼吸配分		
2	発声・発音練習	発音基本練習(ア〜ワ行)		
3	発声・発音練習	母音のトレーニング・滑舌法		
4	発声・発音練習	子音のトレーニング・滑舌法		
5	日本語検定模擬試験	授業内 本番方式		
6	発声・発音練習	拗音・特殊音のトレーニング		
7	発声・発音練習	共通語の濁音・鼻濁音のきまり		
8	発声・発音練習	母音の無声化・長音		
9	共通語のアクセント	アクセントの型・種類		
10	読んで伝える	CMの読み方 朗読のポイント		
11	読んで伝える・実習	名作の朗読		
12	ナレーション・実習	文化映像の語り		
13	朗読・実習	アニメーション映像の朗読		
14	朗読劇	ロールプレイング実習など		
15	後期試験	授業内試験・・・対面方式		
16				
備考	※11月初旬 日本語検定試験			

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	アニメ声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	64	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
舞台制作		松田洋治		優:100～90、良:89～80、可:79～60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	スタジオジブリ作品「もののけ姫」アシタカ役や「風の谷のナウシカ」アスベル役などで出演の他、子役時代からTV・映画・舞台など多数出演。			夏の夜の夢
講義概要				
年度末に2年間の集大成として、外部上演する卒業公演の為の指導を行う。 舞台演劇の為のワークショップ、エチュード等も行い、声優として必要になる舞台俳優としてのスキルを磨く。				
到達目標				
古典劇を通じて、舞台俳優としてのスキルを身につけ、集大成として本格的な卒業公演を行う				
回	課題名	課題内容		
1	自己紹介 オリエンテーション	自己紹介 自己アピール 演劇に関する基礎講義		
2	ワークショップ	精神と肉体の解放		
3	ワークショップ	声と身体のコミュニケーション		
4	ワークショップ 本読み	エチュード 「夏の夜の夢」本読み（オーディション）		
5	ワークショップ 本読み	エチュード 「夏の夜の夢」本読み（オーディション）		
6	ワークショップ 本読み	エチュード 「夏の夜の夢」本読み（オーディション）		
7	ワークショップ 本読み	エチュード 「夏の夜の夢」本読み（オーディション）		
8	ワークショップ 本読み	エチュード 「夏の夜の夢」本読み（オーディション）		
9	ワークショップ 本読み	エチュード 「夏の夜の夢」本読み（オーディション）		
10	ワークショップ 本読み	エチュード 「夏の夜の夢」本読み（オーディション）		
11	ワークショップ 本読み	エチュード 「夏の夜の夢」本読み（オーディション）		
12	ワークショップ 本読み	エチュード 「夏の夜の夢」本読み（オーディション）		
13	ワークショップ 本読み	エチュード 「夏の夜の夢」本読み（オーディション）		
14	立ち稽古①			
15	立ち稽古②			
16	立ち稽古③			
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	アニメ声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	64	講義・演習・実験・実技 実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
舞台制作		松田洋治		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	スタジオジブリ作品「もののけ姫」アシタカ役や「風の谷のナウシカ」アスベル役などで出演の他、子役時代からTV・映画・舞台など多数出演。			夏の夜の夢
講義概要				
<p>年度末に2年間の集大成として、外部上演する卒業公演の為の指導を行う。 舞台演劇の為のワークショップ、エチュード等も行い、声優として必要になる舞台俳優としてのスキルを磨く。</p>				
到達目標				
卒業 舞台公演の制作を通じて演劇の製作過程を実践的に習得する。				
回	課題名	課題内容		
1	ミザンセーヌ作り	ミザンセーヌ作り		
2	ミザンセーヌ作り	ミザンセーヌ作り		
3	ミザンセーヌ作り	ミザンセーヌ作り		
4	立ち稽古	立ち稽古		
5	立ち稽古	立ち稽古		
6	立ち稽古	立ち稽古		
7	立ち稽古	立ち稽古		
8	立ち稽古	立ち稽古		
9	立ち稽古	立ち稽古		
10	通し稽古 修正	通し稽古 修正		
11	通し稽古 修正	通し稽古 修正		
12	通し稽古 修正	通し稽古 修正		
13	通し稽古 修正	通し稽古 修正		
14	卒業公演考察	卒業公演の振り返り		
15	卒業公演考察	卒業公演の振り返り		
16				
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	アニメ声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	64	講義・演習・実験・実技・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
アクトテクニック		黒川竹春		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	劇団「第三舞台」鴻上尚史の演出助手をつとめ、その後、演出助手として多数の公演に参加。1999年よりAtticTheater(プロデュースユニット)を旗揚げし、主宰・演出として活動。また、俳優や企業等への演技講師も務める。			台本
講義概要				
演技するとはどういうことか？ 自分自身の声や身体の魅力を見つけ出し、それを利用して、表現する楽しさを学ぶ。				
到達目標				
自分らしさを演技に結び付けるテクニックを学ぶ。				
回	課題名	課題内容		
1	自己紹介ほか	自己紹介と授業の説明。		
2	演技とは？	演技するとは？俳優の仕事とは？どういう事なのか話し合う。身体のクセを知る。		
3	身体の発見	身体をリラックスさせていく。リラックスした体を観察する。		
4	呼吸の発見	良い発声とはどういうことか？自分の呼吸の量を認識する。脇腹・背中を意識する。		
5	声の発見①	声を体に共鳴させる。喉を開いた発声。		
6	声の発見②	丹田を意識した発声。声のベクトル。		
7	身体から考える①	相手のポーズから発想する。『ワンポーズ・ワンセーブ』		
8	身体から考える②	ワンポーズエチュード		
9	集中の輪	第123の輪を意識して芝居を創作する。発表。		
10	与えられた状況	4つのWを意識して創作をする。発表。		
11	与えられた状況②	4つのWを意識して創作をする。発表つづき。		
12	目的と障害①	目的と障害を意識して創作する。発表。		
13	目的と障害②	目的と障害を意識して創作する。発表つづき。		
14	独り芝居を作る①	夏休みに作った一人芝居を発表。		
15	独り芝居を作る②	発表つづき。		
16	本読み	卒業公演の台本を読んでもみる。		
備考	※学生状況によって授業内容を変更する可能性があります。			

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	アニメ声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	64	講義・演習・実験・実技・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
アクトテクニック		黒川竹春		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	劇団「第三舞台」鴻上尚史の演出助手をつとめ、その後、演出助手として多数の公演に参加。1999年よりAtticTheater(プロデュースユニット)を旗揚げし、主宰・演出として活動。また、俳優や企業等への演技講師も務める。			台本
講義概要				
卒業公演作品の稽古を通して、役の分析や作品の本読みを行い作品理解を深める。				
到達目標				
卒業公演作品を通して演じる楽しさを学ぶ				
回	課題名	課題内容		
1	本読み	本読み		
2	台本分析①	読んでみての感想		
3	役の分析①	登場人物を研究してみる		
4	役の分析②	登場人物を研究してみる		
5	役の分析③	登場人物を研究してみる		
6	役の分析④	登場人物を研究してみる		
7	作品を作るには①	テーマ(目標)を決める。		
8	作品を作るには②	舞台での見せ方を考える。		
9	作品を演じる①	作っていく。		
10	作品を演じる②	作っていく。		
11	作品を演じる③	作っていく。		
12	作品を演じる④	作っていく。		
13	作品を演じる⑤	作っていく。		
14	作品を演じる⑤	作っていく。		
15	作品を演じる⑤	作っていく。		
16				
備考	※学生状況によって授業内容を変更する可能性があります。			

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	アニメ声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験・ 実技 ・実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
ボーカル実技2		①菅原さおり ②木村聡子 ③藤田大吾		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	①大学在学中より6年間劇団四季に在籍し、数々のミュージカルに出演する。 2004年より、NY在住のヴォイストレーナー、エイドリアン・エンジェル女史に師事。「アナと雪の女王」コーラスとして参加。 ②ディズニー作品の吹き替え版コーラス等を経て、2008年「魔法にかけられて」(ディズニー映画)で主人公ジゼル of 歌・台詞の吹き替えを担当。 ③音楽ユニット「alüto」としてメジャーデビュー。NARUTOのテーマソングをはじめ、関ジャニ∞やsweetyなど人気アーティストへの楽曲提供などを務める。			楽譜のコピー
講義概要				
ボイストレーニング、リズムトレーニング等、歌う為のベーシックトレーニング、声優として必要になるボーカルレッスンを実施します。				
到達目標				
正しい発声を習得するための体作り、呼吸法を身に付け、アニソン・ポカロに限らず、あらゆるジャンル of 曲を通して、個々の歌唱力を伸ばしていく。 一年次にも受け持った学生は、さらに基礎力の強化、今年度からの学生は、新たに習得し、喉に負担のない発声を身につける。				
回	課題名	課題内容		
1	オリエンテーション	自己紹介、授業内容の説明、質疑応答		
2	基礎	腹筋、ストレッチ、呼吸法、コンコーネNo1,2を使って楽譜の読み方を説明し、歌唱にうつる		
3	↓	前週の続き、個人歌唱(音域)		
4	花	日本の叙情歌、言葉の発音、個人歌唱		
5	↓	↓		
6	美女と野獣	個人歌唱		
7	↓	↓		
8	クラシック	(曲目未定)個人歌唱		
9	↓	↓		
10	残酷な天使のテーゼ	アンサンブルの楽しさを知る①		
11	↓	↓		
12	A Whole new world	デュエットの楽しさを知る②		
13	↓	↓		
14	自由曲	個人レッスン		
15	↓	↓		
16	前期テスト	前期の課題曲の中から一曲歌唱		
備考	授業の進行具合によっては、課題曲の曲数を増やしていく			

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	アニメ声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	32	講義・演習・実験・ 実技 ・実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
ボーカル実技2		①菅原さおり ②木村聡子 ③藤田大吾		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	<p>①大学在学中より6年間劇団四季に在籍し、数々のミュージカルに出演する。 2004年より、NY在住のヴォイストレーナー、エイドリアン・エンジェル女史に師事。「アナと雪の女王」コーラスとして参加。 ②ディズニー作品の吹き替え版コーラス等を経て、2008年「魔法にかけられて」(ディズニー映画)で主人公ジゼルの歌・台詞の吹き替えを担当。 ③音楽ユニット「alüto」としてメジャーデビュー。NARUTOのテーマソングをはじめ、関ジャニ∞やsweetyなど人気アーティストへの楽曲提供などを務める。</p>			楽譜のコピー
講義概要				
体を使って歌うことを指導しつつ、オーディション対策・マイクを使って歌うことに慣れていく。 ハーモニーの美しさを覚える。レコーディングを実施。				
到達目標				
喉が痛いという学生が多い為、喉声で歌わないようにする。又、耳の訓練も続ける。				
回	課題名	課題内容		
1	オリエンテーション	A Whole new world(相手役を決める)		
2	↓	" (発表)		
3	ミュージカルナンバー	虹の彼方に(音取り)		
4	↓	" (個人指導)		
5	クラシック	曲目未定		
6	↓	"		
7	J PoP	みんながみんな英雄(音取り)		
8	↓	" (ハモリ)		
9	↓	" (仕上げ)		
10	自由曲	録音に向けて個人指導		
11	↓	"		
12	↓	"		
13	↓	"		
14	Rec	録音		
15	まとめ	録音鑑賞と一年のまとめ・試験		
16				
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	アニメ声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	64	講義・演習・実験・実技・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
アニメーション制作		こぶしのぶゆき		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「涼宮ハルヒの憂鬱」「SHIROBAKO」などのアニメ作品に出演。 声優プロダクション 賢プロ所属			アフレコ台本
講義概要				
実際のアフレコ現場と同じ環境に身を置き、マイク前で演じる事に慣れる。 役作り、Vチェック、録音に纏わる全ての流れを学びます。				
到達目標				
アニメーション作品のアフレコに纏わる流れを学ぶ。 自分の感情を解放する術を、学ぶのではなく自ら気付ける事を目標とする。				
回	課題名	課題内容		
1	オリエンテーション	自己紹介や今後の授業についての話と、 現場で使用している本物のアフレコ台本で、読解力を試す。		
2	アフレコ練習	現場で使用している本物のアフレコ台本に触れ、実際に、 マイク前で、マイクワークと実技における判断力を試す。		
3	アフレコ課題①	アニメ作品AのAパートをアフレコ実習		
4		↓		
5		アニメ作品AのBパートをアフレコ実習		
6		↓		
7		アニメ作品Aを選抜チームでアフレコ実習 ※この回、オペレーターさんを希望		
8	アフレコ課題②	アニメ作品BのAパートをアフレコ実習		
9		↓		
10		アニメ作品BのBパートをアフレコ実習		
11		↓		
12		アニメ作品Bを選抜チームでアフレコ実習 ※この回、オペレーターさんを希望		
13	アフレコ課題③	アニメ作品CのAパートをアフレコ実習		
14		↓		
15		アニメ作品CのBパートをアフレコ実習		
16		↓		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	アニメ声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	64	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
アニメーション制作		こぶしのぶゆき		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「涼宮ハルヒの憂鬱」「SHIROBAKO」などのアニメ作品に出演。 声優プロダクション 賢プロ所属			アフレコ台本
講義概要				
実際のアフレコ現場と同じ環境に身を置き、マイク前で演じる事に慣れる。 役作り、Vチェック、録音に纏わる全ての流れを学びます。				
到達目標				
アニメーション作品のアフレコに纏わる流れを学ぶ。 自分の感情を解放する術を、学ぶのではなく自ら気付ける事を目標とする。				
回	課題名	課題内容		
1	舞台仕立て エチュード	「行間を埋める」という事を、自分の身体を使って演じる事で 実感出来る様にする。		
2	↓	上記同内容を、本番仕立てで通す。 加えて、後のアフレコ課題用にそれを録画する。		
3	アフレコ課題④	アニメ作品DのAパートをアフレコ実習		
4	↓	↓		
5	↓	アニメ作品DのBパートをアフレコ実習		
6	↓	↓		
7	アフレコ課題⑤	アニメ作品EのAパートをアフレコ実習		
8	↓	↓		
9	↓	アニメ作品EのBパートをアフレコ実習		
10	↓	↓		
11	アフレコ課題⑦	TVCMナレーションアフレコ		
12	アフレコ課題⑥	後期1~2週目の授業で録画した自分自身の映像に自分自身でアフレコをする。 文字通り自分を客観的に見る事で、自分の気持ちの動きや個性を知る。		
13	後期修了試験	アニメ作品Fをアフレコ実習。2週掛けて、全てを修了試験として扱う。配役 からの脱落者を敢えて出し、俳優業の厳しさを最後にもう1度認識し直させる。 ※この回、2コマ目にオペレーターさんを希望		
14	休講	卒業公演劇場入り		
15	↓	※この回も、2コマ目にオペレーターさんを希望		
16	↓			
備考	【備考】 ※11週目の授業は木曜クラスと金曜クラスで実施日が異なります。ご注意ください。 ※赤色の部分と赤字の週の全てのコマにオペレーターさんを希望			

シラバス

声優学科
声優舞台コース

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	64	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
声優基礎		飛志津ゆかり		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「アンパンマン」、「アラジン」、「シンデレラ」、「白雪姫」など多数のアニメアフレコを担当。その他ナレーションや舞台に多数出演。			教本
講義概要				
声優として必要になる、発声、滑舌、体づくり等、基礎の習得。				
到達目標				
「外郎売」前半部分を暗記し、滑舌・発声に気をつけながら淀みなく読める用にする。				
回	課題名	課題内容		
1	↑	自己紹介 授業について		
2	↑	体力作り、発声、呼吸、滑舌、イメージ他		
3	↑	GAMEなども取り入れる、オレンジ本		
4	↑	「外郎売」は前半をじっくり時間をかけて覚える		
5	↑	↓		
6	↑	↓		
7	↑	外郎売 前半テスト		
8	↑	↓		
9	基礎	↓		
10	↓	↓		
11	↓	オリジナル台本(芝居の楽しさを伝える)		
12	↓	↓		
13	↓	↓		
14	↓	外郎売 後半テスト		
15	↓	↓		
16	↓	↓		
備考	忍耐力、瞬発力、発想力、体力、想像力etc色々な「力」が身に付くよう指導していく			

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	64	講義・演習・実験・実技 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
声優基礎		飛志津ゆかり		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「アンパンマン」、「アラジン」、「シンデレラ」、「白雪姫」など多数のアニメアフレコを担当。その他ナレーションや舞台に多数出演。			教本
講義概要				
声優として必要になる、発声、滑舌、体づくり等、基礎の習得。 また、1年度末の舞台発表の舞台稽古も実施する。				
到達目標				
「外郎売」後半部分を暗記し、滑舌・発声に気をつけながら淀みなく読める用にする。 また、「外郎売」全体を一人芝居として演じることで、声優としてのスキルアップを目標とする。				
回	課題名	課題内容		
1	↑ 基礎をやりつつ	GAME・手遊び	オリジナル台本	
2		イメージ作り等	『さるかに合戦』	
3				
4		外郎売グループ売り 2チーム		
5				
6	テスト	外郎売<ひとり売り> テスト		
7		(恐らく1回では終わらない)	↓	
8		↓		
9		↑		
10		舞台稽古		
11	↓ 稽古中心			
12				
13				
14				
15				
16				
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	64	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
声優実習1A		重松花鳥		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「デジモンアドベンチャー」「金田一少年の事件簿」「金色のガッシュベル!!」などのメジャー作品に出演。また、ナレーターとしても数多くの作品に携わっている。			オリジナル台本等
講義概要				
声優として必要となる、滑舌・発声・演技力・体づくりをベースに、様々な台本を元に声を使った表現を学ぶ。ボイスドラマの台本を使用し、作品作りやマイクワーク等も学ぶ。				
到達目標				
基本の体づくり、心と体を連動させ、コミュニケーション力を伸ばし声優としての基礎を鍛える				
回	課題名	課題内容		
1	授業の心得	諸注意、呼び名をつけて覚えるゲーム、基本のストレッチ		
2	信頼、集中	ウォーミングアップのストレッチと発声、目をつぶって歩く他		
3	恥を捨てる	決め台詞、発声プリント確認		
4	宿題発表	発声プリントを覚えてチームで発表		
5	ボイスドラマ台本	短いボイスドラマを演じる(大人のためのことわざ講座より)		
6	〃	2017年夢食う虫、2018年どんぐり、2019年未定		
7	〃	色んな役を演じてみよう		
8	教科書	アエイウエオア王物語、読み方、キャスティング		
9	〃	アエイウエオア王物語		
10	〃	〃		
11	〃	アエイウエオア王物語、通し稽古、発表		
12	教科書、ミキサー	アエイウエオア王物語録音、母音外郎		
13	ミキサー実習	録音予備日、母音外郎(夏休み宿題)		
14	テスト	宿題発表、新規ボイスドラマ台本配布		
15	ボイスドラマ実習	新規ボイスドラマ台本(使用許可申請中のため題材未定)		
16	〃	〃		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	64	講義・演習・実験・実技(実習)		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
声優実習1A		重松花鳥		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「デジモンアドベンチャー」「金田一少年の事件簿」「金色のガッシュベル!!」などのメジャー作品に出演。また、ナレーターとしても数多くの作品に携わっている。			オリジナル台本等
講義概要				
声優として必要となる、滑舌・発声・演技力・体づくりをベースに、様々な台本を元に声を使った表現を学ぶ。また、1年度末の舞台発表の舞台稽古も実施する。				
到達目標				
マイク実習、ミキサー実習、舞台稽古/動きの表現を音に乗せる、前期基礎課題の反復、ボイスドラマ収録				
回	課題名	課題内容		
1	スピーチ	ウオーミングアップ・発声の復習、自己PR1分程度		
2	ボイスドラマ「カフェ・ド・ラムール」	希望の役でグループを作る。最後まで通す。		
3	〃	作った設定やサブテキストを理解、実践する。		
4	〃	キャスティング決定		
5	〃	グループで稽古		
6	〃	〃		
7	〃	マイク実習、ミキサー実習		
8	〃	マイク実習、ミキサー実習～収録		
9	〃	収録～総括		
10	舞台稽古補助	各クラスの台本に沿って読み合わせ～立稽古補助		
11	〃	〃		
12	〃	〃		
13	〃	〃		
14	〃	〃		
15	〃	〃		
16	〃	〃		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験・実技・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
文章実習		桐島 薫		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「伝説のオウガバトル」などのオウガシリーズ、「マリーのアトリエ」などのアトリエシリーズなどゲームのキャスティング、音響演出として多数の作品に関わる。			オリジナル台本
講義概要				
声優として必要となる、基礎知識や国語力の習得。 また、ボイスドラマ台本を通して読解力を養う。				
到達目標				
① 返事・挨拶・お礼・敬語などから始め、自分の考えや気持ちを正しく伝えられるように日本語力を上げる。 ② 自分の使う日本語に敏感になると同時に、人の話を正しく理解できるようにする。 ③ 日本語の微妙な言葉遣いを理解し表現できるよう、慣用句やことわざなどの理解力を上げ、自由に使えるようにする。 ④ シナリオ・台本を役者として読み取る力を養成。(実質高校までの国語教育の補完)				
回	課題名	課題内容		
1	オリエンテーション	授業の心構え・機密保持・著作権関連などの注意 学生とはいえ社会人としての自覚・できないから習う、やってみる動機		
2	国語辞典・アクセント辞典の使い方その1	品詞・活用・能動形・受動形など日本語の基礎確認 アクセント辞典の使い方 その①		
3	国語辞典・アクセント辞典の使い方その2	無声化・濁音・鼻濁音の違い、発声して確認 アクセント辞典の使い方 その②		
4	慣用句・ことわざ その①	ごくふつうに使われる慣用句やことわざを理解する 間違いやすい慣用句の注意・ことわざの調べ方・使い方		
5	慣用句・ことわざ その②	小説文章の中から慣用句崩れを見つけ、 意味や使用法を学ぶ。知っているものを使ってみる		
6	敬語	敬語の種類のおさらいと実践的な使い方 状況に即しての使用法		
7	出席申告フリートーク	自分の言いたいことを声に出す訓練・自己紹介 人前に立つ、人の話を聞く態度の確認		
8	ヴォイスドラマシナリオA	シナリオの意図を読み取る。表現者としての原稿の読み方 活字ではなく3次元のイメージを持つ		
9	〃	頭で描いたイメージと実際に動く時のイメージの違いを 実際に動いてつかむ		
10	〃	動いた感覚を再現しながら、相手役に合わせていく 実際に動いたイメージをマイク前で再現する		
11	〃	スタジオ収録前の確認、マナーなど		
12	〃	スタジオ収録機材・オペレーター希望		
13	小テスト・夏休み前の確認	慣用句・ことわざを中心に理解力を確認 夏休み前の進捗確認		
14	夏休みの報告トーク	復習・夏休み中に実際に稽古しているかの確認		
15	前期テスト	慣用句・ことわざ・漢字読み・アクセント・常識中心		
16	テスト答え合わせ	自分の弱いところを把握すると同時に できないことよりできることをより強く認識させ、自信を持たせる。		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	32	講義・演習・実験・実技・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
文章実習		桐島 薫		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「伝説のオウガバトル」などのオウガシリーズ、「マリーのアトリエ」などのアトリエシリーズなどゲームのキャストイング、音響演出として多数の作品に関わる。			オリジナル台本
講義概要				
声優として必要となる、基礎知識や国語力の習得。また、ボイスドラマ台本を通して読解力を養う。様々なスタイルのナレーションの基礎も学ぶ。				
到達目標				
① フリートーク・自己PRなど、自分の言葉で表現できるようにする。 ② 台本やシナリオを正しく読み取り、日本語の表現の幅を広げる。 ③ 自分の苦手な部分を正しく理解すると同時に、その克服のために努力を続ける癖付け ④ 芝居を作るために自分の得意分野で活躍できるよう自信を持った自己の確立				
回	課題名	課題内容		
1	ボイスドラマシナリオ A	グループ実習。相手のせりふを聞いての反応を実感する		
2	フリートーク	いつでもフリートークができるよう日頃の自分の行動や感性を上げておく		
3	ボイスドラマシナリオ A	距離感や動き・位置などを相手役のせりふを聞いて反応する		
4	ボイスドラマシナリオ A	イメージ通り実際に動く芝居		
5	ボイスドラマシナリオ A	台本から読み取れるキャラクターごとの特性や関係性それぞれの個性を生かしたキャラ作り		
6	ボイスドラマシナリオ A	キャラを入れ替えて、人の立場になってさらに深める		
7	ナレーション	ストレートナレーションとキャラナレーションの違い		
8	ナレーション	役者としてドラマチックリーディングにチャレンジ		
9	ナレーション	ストレートナレーションで人に聞かせる意識		
10	ナレーション	キャラナレーションの自分ならではの表現力		
11	小テスト	日本語の基本・一般常識などのチェック		
12	フリートーク	新しい年を迎えての抱負 オーディション対策を含め自己PR		
13	現状チェック	台本の読み込み・キャラの理解度 舞台公演の進捗確認		
14	テスト	筆記テスト予定/状況により実技テスト		
15	総括	1年間頑張ってきたことを素直に自分を誉めてあげる 進捗により舞台公演準備		
16	テスト答え合わせ	自分の弱いところを把握すると同時に できないことよりできることをより強く認識させ、自信を持たせる。		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
ダンス実習		山崎美由生		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「smap×smap」「堂本剛×国分太一」「嵐」などジャニーズのバックダンサーとして活躍。また、嵐、AKB48の振付等も務める。			なし
講義概要				
自分に必要なエクササイズ・ストレッチを探す。さらに美しい姿勢でのウォーキングや腹式呼吸の徹底。				
到達目標				
自分自身の姿勢を認識し、美しい姿勢作りを目指す。そのために美しい姿勢とはどんな姿勢なのかを理解する。				
回	課題名	課題内容		
1	オリエンテーション	授業内容の説明、自己紹介		
2	筋肉・骨・関節を触る①	自分自身や友人の骨・関節を触ることで、動く時のイメージをしやすくする		
3	筋肉・骨・関節を触る②	自分自身や友人の筋肉を触ることで、動く時のイメージをしやすくする		
4	腹式呼吸と胸式呼吸	腹式呼吸と胸式呼吸の違い、横隔膜をしっかり動かしてみる		
5	ニュートラルポジションの確認	背骨のニュートラルポジションをとってみる、ニュートラルポジションをとるためのストレッチとエクササイズを行う。		
6	姿勢を整える①	美しい姿勢にするためのストレッチやエクササイズを行う。		
7	姿勢を整える②	美しい姿勢にするためのストレッチやエクササイズを行う。		
8	姿勢を整える③	美しい姿勢にするためのストレッチやエクササイズを行う。		
9	ウォーキングチェック	普段の歩き方の癖(重心、腕の振り、ガニ股内股)のチェック		
10	ウォーキング①	ニュートラルを意識し、背骨・肩甲骨のコーディネーションを図る		
11	ウォーキング②	ニュートラルを意識し、背骨・肩甲骨のコーディネーションを図る		
12	ウォーキング③	ニュートラルを意識し、背骨・肩甲骨のコーディネーションを図る		
13	姿勢・柔軟性のチェックとウォーキングテスト	ウォーキングテストを行い、姿勢・柔軟性総合評価、フィードバック		
14	ウォーキングコンビネーション①	今までの復習と簡単なウォーキングコンビネーション		
15	ウォーキングコンビネーション②	今までの復習と簡単なウォーキングコンビネーション		
16	前期まとめ	エクササイズチェックとウォーキングコンビネーションテスト		
備考	前期は姿勢・呼吸に関して重点的に行います。毎日が反復になりますが、日々の身体の変化を実感してもらい、自分自身の身体へ興味を持ち、意識を高められるような指導をしていきます。毎授業ごとに体調チェック・目標設定・達成度・気づき・次回の課題を提出してもらい、定期的にフィードバックを行います。			

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	32	講義・演習・実験・実技・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
ダンス実習		山崎美由生		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「smap×smap」「堂本剛×国分太一」「嵐」などジャニーズのバックダンサーとして活躍。また、嵐、AKB48の振付等も務める。			なし
講義概要				
<p>前期同様自身の身体の理解し、自分に合った準備運動を考える。 ダンスの要素であるリズムトレーニング、容易なコンビネーションを覚えグループごとに発表してもらう。</p>				
到達目標				
<p>前期からの続きとなるウォーキングコンビネーションにポージングを加え、綺麗な歩き方を身につける。 さらに準備運動(ストレッチ・筋トレetc)の習慣づけを目標とする。</p>				
回	課題名	課題内容		
1	ムーブメント	上半身、特にアームスの動きを滑らかに優雅に見せることを中心とした振付を踊る。 最終日発表。(11月5・8日)		
2				
3				
4				
5				
6	リズムトレーニング	ダンスに必要な要素であるリズム練習、手、足、身体を使い音を出し音楽に合わせる。		
7				
8				
9				
10	振付を踊る	容易なダンスコンビネーションを覚え、踊りこみ、グループごとにフォーメーションを作り、発表してもらう。		
11				
12				
13				
14				
15	グループごとに発表 一年の総評			
16				
備考	<p>前期に行ってきた体幹トレーニングに加え姿勢改善に必要なストレッチを十分に行う。「踊る」ことに抵抗や苦手意識のある学生もいるので、ゆったり踊る⇨リズムに乗ってステップを踏む⇨全身を使って大きく踊る、順を踏んで指導していく。前期同様、体力向上のために縄跳びやスキップ、ジャンプ、ステップの練習は継続する</p>			

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	64	講義・演習・実験・実技 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
放送実習		①手銭道子 ②檜戸雅也		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	①FMヨコハマ等、大手FMラジオ局にて番組制作に携わっており、放送業界での経験も豊富。 ②声優 山寺宏一さんや森久保祥太郎さんはじめ数多くの声優との番組制作の経験を持つ。bayfmで『MOZAIKU NIGHT』等他多数を担当。			なし
講義概要				
実際の番組を想定し、パーソナリティとしてさまざまなタイプの番組進行を疑似体験した上、番組をゼロから作る作業にも挑戦する。				
到達目標				
声優がラジオ番組にかかわる機会に備え、番組のスタイルに慣れるためのプログラム。トークの基礎を中心に、伝えることの大切さと楽しさを学び、フリートークに活かします。				
回	課題名	課題内容		
1	「自己紹介」をしてみよう	出身地や趣味・特技などにも触れ、5分を目安に自己紹介をしてみよう。		
2	ブースでのトーク基礎	マイクを通して話してみよう。ひとりでマイクに向かう感覚をおぼえよう。		
3	フリートークをしてみよう	連休中の話をしよう。聞いている人＝不特定多数のリスナーを意識して。		
4	BGMに乗って話そう	BG音楽に乗って話そう。声とのバランスをモニターしながらのトーク。		
5	番組を想定して話そう	進行台本にしたがっての番組トークを想定し、曲紹介にも挑戦しよう。		
6	自分の考えを伝えよう	自分がやってみたいと思うラジオの番組を考え、それを伝えてみよう。		
7	インタビューをしてみよう	二人でブースに入り、ひとりが進行役になり、ゲストに話を聞いてみよう。		
8	要旨・感想をうまく伝える	好きな本・映画・コミック・アニメ等、1作品を取り上げ、内容と感想を。		
9	告知原稿を読んでみよう	イベント告知原稿を読んで、内容をしっかり伝えよう。長さも意識して。		
10	秒数制限のあるスポット	秒数制限のある番組の宣伝スポットを滑舌よく伝えよう。		
11	ニュースに敏感になろう	新聞やテレビで報道されているニュースから一つを取り上げて意見を。		
12	クロストークに挑戦	司会を決め、ひとつのテーマについて複数でトークをしてみよう。		
13	オススメの1曲を紹介	新旧問わず、自分のオススメの1曲をエピソードとともに紹介しよう。		
14	夏休みについてのトーク	夏休みの思い出トーク。聞き手と話し手の両方にトライしてみよう。		
15	報道を意識しよう	9月1日(日)の防災の日になみ、心構えと緊急時コメントの練習。		
16	前期のまとめDAY	前期の感想と、自分の後期への課題についてのフリートーク。		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	64	講義・演習・実験・実技 (実習)		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
放送実習		①手銭道子 ②檜戸雅也		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	①FMヨコハマ等、大手FMラジオ局にて番組制作に携わっており、放送業界での経験も豊富。 ②声優 山寺宏一さんや森久保祥太郎さんはじめ数多くの声優との番組制作の経験を持つ。bayfmで『MOZAIKU NIGHT』等他多数を担当。			なし
講義概要				
実際の番組を想定し、パーソナリティとしてさまざまなタイプの番組進行を疑似体験した上、番組をゼロから作る作業にも挑戦する。				
到達目標				
企画書の制作、プレゼンを踏まえ、チームを組んでスタッフ、出演者など担当を決め、チームワークを大切にしながら、リスナーに届けるつもりで企画を番組の形にする。				
回	課題名	課題内容		
1	番組制作実習①	チームの中で役割分担を決め、放送までの制作工程を決め、制作発表。		
2	番組制作実習②	制作準備。素材作成作業。事前録音するものや、効果音スタンバイ。		
3	番組制作実習③	番組制作のつづき。ランスルーなどを通し、時間調整、内容修正など。		
4	スポットCMを作ろう	橙美祭又は自主番組の宣伝スポットを制作。原稿所書きから音にするまで。		
5	制作番組発表(放送)	ゲネプロに続き放送(=発表)後、モニターをして感想、反省トーク。		
6	ソロ・フリートーク	冬をテーマにフリートーク。前期と比べ、慣れてきた感触はあるかな。		
7	インタビュー再び	二人で組み、テーマに沿ってインタビューしよう。		
8	役割を交替して	前期のゼスト役がインタビュアーになり、トークをしよう。		
9	今年の振り返り	あとひと月を切った今年、自分の中での2018年・三大できごとをしようかい。		
10	クロストーク	グループで今年のエンターテイメントを振り返って語り合おう。		
11	特別番組を想定して	クリスマス特番お想定。エピソード披露などのトークと持参曲の紹介。		
12	年明けのコメント	新春恒例「抱負」トーク。年度末、進級公演に向けて、2年次に向けて。		
13	舞台公演の宣伝	来月本番を迎える舞台公演のプロモーションをしよう。		
14	疑似公開放送	リスナーを前にしてのイベントを想定。紙芝居。		
15	一年間のまとめ	番組の後枠を想定し、この一年間の放送実習でトライしたことへの感想と今後に向けてのコメントを。		
16				
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験・実技・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
作品制作		担任、就職・デビュー担当		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール		教科書/使用教材	
講義概要				
声優業界に進むにあたって必要な業界知識などを学びつつ、オーディション対策も実施していく。				
到達目標				
声優業界で活動するにあたっての基礎知識の修得				
回	課題名	課題内容		
1	業界説明	声優業界についての全体説明		
2	〃	業界知識1		
3	〃	業界知識2		
4	〃	業界知識3		
5	オーディション対策	オーディション申請書記入		
6	業界説明	業界知識4		
7	〃	業界知識5		
8	〃	業界知識6		
9	〃	業界知識7		
10	〃	業界知識8		
11	オーディション対策	オーディション申請書チェックバック		
12	オーディション対策	オーディション申請書チェックバック		
13	オーディション対策	写真撮影に向けて		
14	業界説明	業界知識8		
15	〃	業界知識9		
16	オーディション対策	模擬オーディションに向けて		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	32	講義・演習・実験・実技・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
作品制作		担任、就職・デビュー担当		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
講義概要				
声優業界に進むにあたって必要な業界知識などを学びつつ、オーディション対策も実施していく。				
到達目標				
声優業界で活動するにあたっての基礎知識の修得				
回	課題名	課題内容		
1	業界説明	学園祭に向けて1		
2	〃	学園祭に向けて2		
3	〃	学園祭に向けて3		
4	〃	業界知識1		
5	〃	業界知識2		
6	〃	業界知識3		
7	〃	業界知識4		
8	オーディション対策	オーディション申請書記入		
9	業界説明	業界知識5		
10	〃	業界知識6		
11	オーディション対策	オーディション申請書チェックバック		
12	オーディション対策	オーディション申請書チェックバック		
13	業界説明	業界知識7		
14	〃	業界知識8		
15	オーディション対策	オーディション対策		
16	オーディション対策	オーディション対策		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験・実技・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
作品制作		担任、就職・デビュー担当		優:100～90、良:89～80、可:79～60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
講義概要				
声優業界に進むにあたって必要な業界知識などを学びつつ、オーディション対策も実施していく。				
到達目標				
声優業界で活動するにあたっての基礎知識の修得				
回	課題名	課題内容		
1	業界説明	業界知識1		
2	オーディション対策	オーディション申請書記入		
3	業界説明	業界知識2		
4	〃	業界知識3		
5	〃	業界知識4		
6	〃	業界知識5		
7	〃	業界知識6		
8	プロダクション知識	プロダクション研究		
9	〃	プロダクション研究		
10	〃	プロダクション研究		
11	オーディション対策	オーディション申請書チェックバック		
12	オーディション対策	オーディション申請書チェックバック		
13	オーディション対策	オーディション対策		
14	オーディション対策	オーディション対策		
15	オーディション対策	オーディション対策		
16	オーディション対策	オーディション対策		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2018	2年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	32	講義・演習・実験・実技・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
作品制作		担任、就職・デビュー担当		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
講義概要				
声優業界に進むにあたって必要な業界知識などを学びつつ、オーディション対策も実施していく。				
到達目標				
声優業界で活動するにあたっての基礎知識の修得				
回	課題名	課題内容		
1	業界説明	学園祭に向けて1		
2	〃	学園祭に向けて2		
3	〃	学園祭に向けて3		
4	業界説明	業界知識1		
5	プロダクション知識	プロダクション研究		
6	〃	プロダクション研究		
7	〃	プロダクション研究		
8	業界説明	業界知識2		
9	〃	業界知識3		
10	〃	業界知識4		
11	〃	業界知識5		
12	卒業公演に向けて	卒業公演に向けて		
13	〃	卒業公演に向けて		
14	〃	卒業公演に向けて		
15	〃	まとめ		
16	〃	まとめ		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
声優実習2B		①勝生真沙子 ②西村ちなみ		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	①81プロデュース所属のベテラン声優でセーラームーンシリーズやガラスの仮面、BLEACH、ナルトなど有名アニメ作品のメインの役をこなし、外画においても数多くのメインの役に関わってきた。 ②81プロデュースの人気声優で『おじゃる丸』おじゃる丸役、『スマイルプリキュア』キュアビューティ役など有名アニメ作品のメインの役を担当。			台本
講義概要				
ボイスドラマや演劇台本をベースに、実践を繰り返し演じる楽しさを知る。				
到達目標				
想像力を養い、芝居を感情の開放、声、体、感情を前面に出して開放して表現することを学ぶ。				
回	課題名	課題内容		
1	台本「ファンタジードラマM」			
2				
3				
4				
5				
6				
7	↓			
8	台本「バンクバンレッスン」			
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16	↓			
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	32	講義・演習・実験・実技 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
声優実習2B		①勝生真沙子 ②西村ちなみ		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	①81プロデュース所属のベテラン声優でセーラームーンシリーズやガラスの仮面、BLEACH、ナルトなど有名アニメ作品のメインの役をこなし、外画においても数多くのメインの役に関わってきた。 ②81プロデュースの人気声優で『おじゃる丸』おじゃる丸役、『スマイルプリキュア』キュアビューティ役など有名アニメ作品のメインの役を担当。			オリジナル台本
講義概要				
ボイスドラマや絵本をベースに、実践を繰り返し演じる楽しさを知る。 芝居を感情の開放、声、体、感情を前面に出して開放して表現することを学ぶ。				
到達目標				
ボイスドラマを通してセリフの読み方など、マイク前で表現できるようにする。				
回	課題名	課題内容		
1	朗読「ゆうだち」	インプロを通して、心も体も感情を自由になるトレーニングをして、朗読では、地の文、キャラクターの参考を大切に。 物語の情景描写を深く深くイメージして伝えられるよう。		
2				
3				
4	がまくんとカエルくん	キャラクターになりきって、舞台の様に演じてみる		
5				
6				
7	絵本「じゃがいもポテトくん」	登場人物のキャラクターの性格を色々な設定で演じてみる		
8				
9	芝居「あなたのためにできること」	読み合わせの後、舞台のように自由に動いてみる		
10				
11				
12				
13				
14				
15	自由発表	自分の用意した作品を自由に読む		
16				
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	64	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
演技実習2		田窪一世		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	劇団「座・キューピーマジック」を主宰。「JIN-仁-」「コードブルー」「ショムニ」など話題のTVドラマ・映画などに多数出演			僕と真夜中の僕
講義概要				
意識を相手役に向ける感覚を鍛え、個人プレイではなくチームプレイの演技を学ぶ。				
到達目標				
自分の感情を作るのではなく、相手役の感情を動かす演技を学ぶ。				
回	課題名	課題内容		
1	会話	日常と同じトーンで会話するように演技する。		
2	気	背中合わせになって言葉を伝える。		
3	陣地	パーソナルスペースを体感する。		
4	錯覚と集中	教室に二人だけで演技する。		
5	喧嘩を売る買う	口喧嘩で相手を負かす。		
6	呼吸	息を吸う、吐く、止める。		
7	駆け引き	相手の心を動かす。		
8	三題話	三つのお題を貰って物語を作る。		
9	背景	役のバックボーンをみんなで考える。		
10	目隠し	目隠しをして相手の言葉を聞く。		
11	客観性	役を取り換えて演じる。		
12	感情の記憶	過去に経験したことを詳細に語る。		
13	性格	同一の役を性格を変えて演じる。		
14	童話	童話をジェスチャーで演じる。		
15	距離感	関係を考えて演じる。		
16	エチュード	役と設定はそのまま台詞だけ自由にして演じる。		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	64	講義・演習・実験・実技・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
演技実習2		田窪一世		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	劇団「座・キューピーマジック」を主宰。「JIN-仁-」「コードブルー」「ショムニ」など話題のTVドラマ・映画などに多数出演			シェイクスピア・モリエール
講義概要				
意識を相手役に向ける感覚を鍛え、個人プレイではなくチームプレイの演技を学ぶ。 卒業公演に向けて、台本を基に演技テクニック学ぶ。				
到達目標				
シェイクスピア「十二夜」モリエール「病は気から」共通の内容です。古典劇を演じる際に必要な脳の基礎訓練を行います。				
回	課題名	課題内容		
1	息継ぎ	「、」で息継ぎしないで一気に喋る。ロングトーン。		
2	プライベート	プライベートとパブリックを別けて喋る。		
3	キャラクター	キャラクターを変えて演じる。		
4	喜怒哀楽	喜怒哀楽を強調して演じる。		
5	アクション	アクションを大きく、躍動して演じる。		
6	呼吸	呼吸音を出して喋る。特に吸う音を意識する。		
7	低音	低い音を意識して発声する。		
8	走る、止まる	キビキビ動く練習。		
9	台詞を重ねる	相手の台詞を聞いて、間を詰める練習。		
10	台詞を噛まない	台詞を噛んだらその場の最初からやり直す。		
11	リアクション	相手の台詞をリアクションする訓練。		
12	アーチキレーション	母音の形に口を開けて喋る練習。		
13	ウォント	役がしたいことを果たす。		
14	相手	相手に向かって喋る、発表や独り言にならないように。		
15	壊す	積み重ねて来たものを一旦壊す。		
16				
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験・実技 実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
声優実習1B		宇都より		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	ナレーターとして多数の作品に参加。 またプロダクトマネージャーとして、CM等の制作にキャスティングやディレクションとして携わる。			絵本・児童書
講義概要				
ナレーションの基礎の習得。 絵本や児童書を使い表現の基礎を習得する。				
到達目標				
① 返事・挨拶・お礼・敬語などから始め、自分の考えや気持ちを正しく伝えられるように日本語力を上げる。 ② 自分の使う日本語に敏感になると同時に、人の話を正しく理解できるようにする。 ③ 日本語の微妙な言葉遣いを理解し表現できるよう、慣用句やことわざなどの理解力を上げ、自由に使えるようにする。 ④ シナリオ・台本を役者として読み取る力を養成。(実質高校までの国語教育の補完)				
回	課題名	課題内容		
1	発声練習と自己紹介	テーマに沿って自分と身近なものについて紹介をしていく。		
2	体と息と声	体をゆるめる、息を感じる、声を出す		
3	音、ひびき、歌いかけ	母音と子音→体に声を響かせる→相手に伝える声		
4	腹式呼吸、リラックス	腹式呼吸の説明、声による心のリラックス・こころの解放		
5	絵本による読みの練習	絵本を使用して、単語から短文へ。 「読む」から「喋る」へ。「独り言」から「話しかける」		
6	絵本による読みの練習	絵本を使用して、単語から短文へ。 「読む」から「喋る」へ。「独り言」から「話しかける」		
7	絵本による読みの練習	絵本を使用して、単語から短文へ。 「読む」から「喋る」へ。「独り言」から「話しかける」		
8	絵本による読みの練習	絵本を使用して、単語から短文へ。 「読む」から「喋る」へ。「独り言」から「話しかける」		
9	絵本による読みの練習	絵本を使用して、単語から短文へ。 「読む」から「喋る」へ。「独り言」から「話しかける」		
10	絵本による読みの練習	絵本を使用して、単語から短文へ。 「読む」から「喋る」へ。「独り言」から「話しかける」		
11	短文による読みの練習	児童書を使用して、短文から長文へ。 「読む」から「喋る」へ。「独り言」から「話しかける」		
12	短文による読みの練習	児童書を使用して、短文から長文へ。 「読む」から「喋る」へ。「独り言」から「話しかける」		
13	短文による読みの練習	児童書を使用して、短文から長文へ。 「読む」から「喋る」へ。「独り言」から「話しかける」		
14	短文による読みの練習	児童書を使用して、短文から長文へ。「読む」から「喋る」へ。「独り言」から「話しかける」		
15	テスト前練習	テスト原稿を渡し説明。練習。		
16	前期テスト	「読む」から「喋る」へ。「独り言」から「話しかける」へのテスト。		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	32	講義・演習・実験・実技 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
声優実習1B		宇都より		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	ナレーターとして多数の作品に参加。 またプロダクトマネージャーとして、CM等の制作にキャスティングやディレクションとして携わる。			ナレーション原稿
講義概要				
実際に放送された原稿を使用し、現場と同様の進行でナレーション収録をしていきます。				
到達目標				
ナレーションの基礎の習得。 CMやTV番組ナレーションの基礎を実践を通し習得。				
回	課題名	課題内容		
1	後期の進行説明。質疑応答等。	後期に行っていく授業の内容を説明。前期の講評。個々、クラス全体の課題確認。		
2	テレビCMナレーション「有賀園ゴルフ」	CMナレーション3本。画完+BGMに合わせてナレーションを収録。原稿チェック。映像確認。練習。		
3	テレビCMナレーション「有賀園ゴルフ」	CMナレーション3本。画完+BGMに合わせてナレーションを収録。一人ひとりのテスト→ディレクション		
4	テレビCMナレーション「有賀園ゴルフ」	CMナレーション3本。画完+BGMに合わせてナレーションを収録。本番収録。		
5	テレビCMナレーション「ミサワホーム」	CMナレーション3本。画完+BGMに合わせてナレーションを収録。原稿チェック。映像確認。練習。		
6	テレビCMナレーション「ミサワホーム」	CMナレーション3本。画完+BGMに合わせてナレーションを収録。一人ひとりのテスト→ディレクション		
7	テレビCMナレーション「ミサワホーム」	CMナレーション3本。画完+BGMに合わせてナレーションを収録。本番収録。		
8	スタジオ収録	テレビCMナレーション「有賀園ゴルフ」「ミサワホーム」		
9	テーマパーク紹介ナレーション「LEGOLAND JAPAN」(仮)	CMナレーション3本。画完+BGMに合わせてナレーションを収録。原稿チェック。映像確認。練習。		
10	テーマパーク紹介ナレーション「LEGOLAND JAPAN」(仮)	CMナレーション3本。画完+BGMに合わせてナレーションを収録。一人ひとりのテスト→ディレクション		
11	テーマパーク紹介ナレーション「LEGOLAND JAPAN」(仮)	CMナレーション3本。画完+BGMに合わせてナレーションを収録。本番収録。		
12	教養番組ナレーション「妖怪倶楽部」(仮)	CMナレーション3本。画完+BGMに合わせてナレーションを収録。原稿チェック。映像確認。練習。		
13	教養番組ナレーション「妖怪倶楽部」(仮)	CMナレーション3本。画完+BGMに合わせてナレーションを収録。一人ひとりのテスト→ディレクション		
14	教養番組ナレーション「妖怪倶楽部」(仮)	CMナレーション3本。画完+BGMに合わせてナレーションを収録。本番収録。		
15	スタジオ収録	「LEGOLAND JAPAN」「妖怪倶楽部」ナレーション収録		
16	前期テスト	「読む」から「喋る」へ。「独り言」から「話しかける」へのテスト。		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	64	講義・演習・実験・実技 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
演技実習1		①秋葉由美子 ②とりいちえ		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	①Theatre☆Companyゆみねこ企画 主宰・演出家 一般社団法人日本演出者協会 広報部長明治座・帝劇・青山劇場・新宿コマなど劇場での現場経験多数。 ②幼少より仕舞を中心に研鑽を重ねる。プロジェクトチーム月光舎に旗揚げより参加。アジアの芸能文化に関わりながら舞台演劇を中心に、女優、演出、演技コーチと現在フリーで活躍中。			台本
講義概要				
身体と声作り・シアターゲームなどを通じ表現者に必要な感覚の訓練・各課題に沿った実践。				
到達目標				
後期の舞台公演を視野に入れ、感情解放、心と身体を動かすこと、発信と受信など、演技をする上でも人としても大切なことを体感させながら、後期へと繋げていく。				
回	課題名	課題内容		
1	相手を知る、解放、立つ、自意識、呼吸を合わせる	人前に出た時の心と身体の状態を確認する 他者を意識することにより、自意識とは何かを体感する		
2	全身表現、姿勢、目的を持って歩く	全身を使って相手に伝える 普段何気なく行っている動作を意識して行う		
3	全身表現、感情と呼吸、アクション、リアクション	全身を使って相手に伝える、感情と呼吸の変化の関連性を体感する、相手を受け入れた上で発信する力を養う		
4	全身表現、アクション、リアクション	全身を使って相手に伝える 相手を受け入れた上で発信する力を養う		
5	同上	同上		
6	★言葉と心と身体	台詞があることで心と身体がどう変化するか体感する		
7	★同上	同上		
8	短編を使った実習	ディスカッションを通して、台本の読み方の基礎を学ぶ 読み合わせ、立ち稽古を通して、言葉と心と身体の間を探る		
9	同上	立ち稽古を通して、言葉と心と身体の間を探る		
10	同上	同上		
11	同上	同上		
12	同上	同上		
13	同上	同上		
14	同上	同上		
15	同上	同上		
16	同上	クラス内発表 ※進行状況により一週前倒しの可能性あり		
備考	補足: ★印の内容は、学生たちの特性に合わせて変更の可能性あり			

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	64	講義・演習・実験・実技 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
演技実習1		①秋葉由美子 ②とりいちえ		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	①Theatre☆Companyゆみねこ企画 主宰・演出家 一般社団法人日本演出者協会 広報部長明治座・帝劇・青山劇場・新宿コマなど劇場での現場経験多数。 ②幼少より仕舞を中心に研鑽を重ねる。プロジェクトチーム月光舎に旗揚げより参加。アジアの芸能文化に関わりながら舞台演劇を中心に、女優、演出、演技コーチと現在フリーで活躍中。			台本
講義概要				
前期で学んだことや気づきを生かして皆で1本の作品を創り、次年度への発展に繋げていく。 また、年度末の発表を通し、舞台演劇の上演までに必要な流れを学ぶ。				
到達目標				
前期に学んだことを随時振り返りながら、舞台公演へ、そして2年次へと繋げていく。 俳優・声優である以前に人としての成長を重視し、技術と共に、他者を受け入れて協力する姿勢を学ぶ				
回	課題名	課題内容		
1	舞台用語説明 キャストイング	舞台用語を学び、配役の可能性を探る。		
2	舞台用語説明 キャストイング	同上		
3	舞台用語説明 キャストイング	舞台公演作品の時代背景に関して個別に発表し共有することで、作品理解や役の心情の理解に繋げていく。		
4	舞台用語説明 キャストイング	同上		
5	時代背景発表、 舞台の説明、読み合わせ	アクティングエリアなど各シーンの設定を確認し、決定した配役で読み合わせをして、全体の構造を掴んでいく。		
6	立ち稽古	各自で役を研究し、コミュニケーションを取りながら、クラス全員で協力して作品を作っていく。		
7	立ち稽古	同上		
8	立ち稽古	同上		
9	立ち稽古	同上		
10	立ち稽古	同上		
11	立ち稽古	同上		
12	立ち稽古	同上		
13	立ち稽古	同上		
14	立ち稽古	同上		
15	立ち稽古	同上		
16	同上	クラス内発表 ※進行状況により一週前倒しの可能性あり		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・実技試験・ 実習評価 ・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
アナウンス実習1		加藤知華		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	RKB毎日放送報道部出身。 アナウンサー・ナレーター・レポーターとしての実績豊富。			日本語検定中級テキスト・アクセント辞典 ・オリジナルプリント
講義概要				
11月に行われる日本語検定3級合格を目指し、テキストを中心に授業を進行する。 授業のはじめには毎回、漢字・語彙・言葉の意味の確認テストを行う。				
到達目標				
授業前半はボイストレーニングも行い、アナウンス実践に必要な基礎技術も身に付けていく、 テキスト学習後はナレーション・ニュース原稿など実践学習も取り入れ、総合的な力を養っていくことを目標とする。				
回	課題名	課題内容		
1	オリエンテーション	自己PR・1stインプレッションカード・腹式呼吸・発声		
2	発声発音に必要な知識	漢字テスト・母音・鼻濁音・発音の基本練習・無声化・滑舌・音声表現の技術		
3	テキスト「語彙」 初級ナレーション	漢字テスト・語彙・イベント紹介ナレーション		
4	テキスト「語彙」	漢字テスト・語彙・絵本朗読やナレーションの基本		
5	テキスト「語彙・表記」 絵本朗読初級	漢字テスト・語彙・表記・特殊拍・「うさぎとかめ」		
6	テキスト「表記」 絵本朗読初級	漢字テスト・表記・「うしかたやまんば」		
7	テキスト「敬語」 店紹介ナレーション	漢字テスト・敬語・レストラン紹介ナレーション		
8	テキスト「敬語」 CMナレーション	漢字テスト・敬語・CMナレーション		
9	テキスト「敬語」 CMナレーション	漢字テスト・敬語・CMナレーション		
10	テキスト「敬語」 エッセイ	漢字テスト・敬語・エッセイ「わたしのねがい」		
11	テキスト「文法」 実技これまでの復習	漢字テスト・文法・実技これまでの復習		
12	テキスト「文法」 ニュース原稿	漢字テスト・文法・ニュース原稿		
13	テキスト「文法」 番組ナレーション	漢字テスト・文法・番組ナレーション		
14	テキスト「文法」 スイミー	漢字テスト・文法・スイミーを表現する		
15	前期試験	筆記試験(日本語検定過去問)・後期用滑舌練習		
16	前期試験	実技試験(ナレーション・滑舌)・筆記試験返却・解説		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	32	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・実技試験・ 実習評価 ・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
アナウンス実習1		加藤知華		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	RKB毎日放送報道部出身。 アナウンサー・ナレーター・レポーターとしての実績豊富。			日本語検定中級・アクセント辞典
講義概要				
11月の日本語検定までは過去問やポイントの解説に重点を置く。 試験後は毎回、授業の最初に、日本語の基本的な知識、間違っている言葉の確認を行う。				
到達目標				
前期に引き続き腹式呼吸、発声、発音、母音の口の形、滑舌を毎回行い、豊かな声量、確かな発音、表現力を身につけさせる。 実習を多く取り入れ、ニュース、レポート、司会原稿を多数取り入れ、学んできたことを生かす実習を行う。 アナウンスの現場に触れてもらうことで可能性を広げていく。				
回	課題名	課題内容		
1	練習問題・ミニ実習	日本語検定練習問題・解説。機内アナウンス・空港アナウンスに挑戦。		
2	過去問	日本語検定過去問・解説。		
3	過去問	日本語検定過去問・解説。		
4	過去問	日本語検定過去問・解説。		
5	過去問	日本語検定過去問・解説。		
6	アナウンス実習	超ロング早口言葉・自己分析・自分に似合う色		
7	アナウンス実習	球場アナウンス・スポーツ実況		
8	アナウンス実習	プラネタリウム・企業ナレーション		
9	アナウンス実習	天気予報		
10	アナウンス実習	ニュース		
11	アナウンス実習	グルメレポーター		
12	アナウンス実習	街角レポーター		
13	アナウンス実習	司会		
14	アナウンス実習	インタビューの極意。トークショー。		
15	後期試験	実技試験（詩・ものがたり・滑舌）		
16				
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験・ 実技 ・実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
ボーカル実技1		①黒沢有紀 ②菅原さおり		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	①楠木勇有行氏に師事しCMソング、アニメの仮歌などの仕事をこなしてきた。 ②大学在学中より6年間劇団四季に在籍し、数々のミュージカルに出演する。2004年より、NY在住のヴォイストレーナー、エイドリアン・エンジェル女史に師事。「アナと雪の女王」コーラスとして参加。			課題曲
講義概要				
各自で課題曲を用意し、個別にアドバイスを実施。 歌詞の朗読、歌詞の世界観を意識することを1年の大きな柱とする。				
到達目標				
お腹からしっかり声が出せること、カラオケ感覚ではなく、あくまでも人前で歌うという自覚を しっかり持たせ、一人の表現者として、自分のカラーを常に意識して歌うようにさせる。				
回	課題名	課題内容		
1	オリエンテーション	第1回目なので、講義の方針・方向性などをレクチャーする。自己紹介+声域チェック&アンケート記入		
2	一人ずつ全員歌唱	各人の声や歌のレベルを把握するために、一人ずつ全員の前で自分らしい歌が表現できる自由曲を歌う。		
3	課題曲歌唱 (自由曲①)	この授業から、毎回一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイスするスタイルを適用。新曲は最初に歌詞を朗読させる。		
4	課題曲歌唱 (自由曲①)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
5	課題曲歌唱 (自由曲①)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
6	課題曲歌唱 (自由曲①)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
7	課題曲歌唱 (自由曲②)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
8	課題曲歌唱 (自由曲②)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
9	課題曲歌唱 (自由曲②)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
10	課題曲歌唱 (自由曲②)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
11	課題曲歌唱 (自由曲③)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
12	課題曲歌唱 (自由曲③)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
13	課題曲歌唱 (自由曲③)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。 夏休みの課題説明。		
14	夏休みの課題 (課題内容未定)	夏休み中の歌唱課題を一人ずつ実施&レポート提出。		
15	小テスト実施 課題曲歌唱	ロングトーン(腹式呼吸の意識)・リズム・トレーニングの習熟度を一人ずつテスト。課題曲上がっていない人優先で通常授業実施。		
16	課題曲歌唱 (自由曲③+α)	課題曲上がっていない人優先で通常授業実施。余裕があれば全員ユニゾンで歌える曲を歌唱する。		
備考	※講義2回目以降は、ストレッチ&発声は毎回授業頭に実施する。その他リズム・トレーニングなどは適宜組み込む。腹式呼吸の意識・発声パターンも徐々に難度を上げていく。課題曲の進度については、各自バラバラとし、講師側の判断で次の課題曲に進むこととする。			

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	32	講義・演習・実験・ 実技 ・実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
ボーカル実技1		①黒沢有紀 ②菅原さおり		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経歴	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	①楠木勇有行氏に師事しCMソング、アニメの仮歌などの仕事をこなしてきた。 ②大学在学中より6年間劇団四季に在籍し、数々のミュージカルに出演する。2004年より、NY在住のヴォイストレーナー、エイドリアン・エンジェル女史に師事。「アナと雪の女王」コーラスとして参加。			課題曲
講義概要				
前期で各自の課題は見つかっているのので、各自の課題克服に向けてさらにブラッシュ・アップする。 自分自身の歌声に合った課題曲を選曲し、歌詞の世界観・ビッチ・曲の持つリズム・グルーブをしっかりと意識させる。				
到達目標				
一人の表現者・ヴォーカリストとしての自分のカラーを認識した上でのレベル・アップを目指す。 集大成として、レコーディングを実施する。				
回	課題名	課題内容		
1	課題曲歌唱 (自由曲①)	毎回一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイスするスタイルを適用。新曲は最初に朗読させる。		
2	課題曲歌唱 (自由曲①)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
3	課題曲歌唱 (自由曲①)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
4	課題曲歌唱 (自由曲②)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
5	課題曲歌唱 (自由曲②)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
6	課題曲歌唱 (自由曲②)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
7	課題曲歌唱 (自由曲③)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
8	課題曲歌唱 (自由曲③)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
9	課題曲歌唱 (自由曲③)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
10	レコーディング用 課題曲決め	レコーディング用の課題曲を決定。複数曲から、1年間の集大成にふさわしい、自分のカラーが出せるような曲を最終決定する。		
11	レコーディング用 課題曲歌唱	レコーディング用の課題曲を、一人ずつ歌唱してもらい、アドバイス。		
12	レコーディング用 課題曲歌唱	レコーディング用の課題曲を、一人ずつ歌唱してもらい、アドバイス。		
13	レコーディング (後期試験)	課題曲のレコーディング(クラスの半数)。		
14	レコーディング (後期試験)	課題曲のレコーディング(クラスの半数)。		
15	レコーディングの振り返り 1年の総括	レコーディング曲を聴き返して、1年の総括。		
16				
備考	※ストレッチ&発声は毎回授業頭に実施する。その他リズム・トレーニングなどは適宜組み込む。腹式呼吸の意識・発声パターンも徐々に難度を上げていく。課題曲の進捗については、各自バラバラとし、講師側の判断で次の課題曲に進むこととする。			

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	64	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
声優実習2A		河相智哉		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「セサミストリート」「ダイハード」「ビバリーヒルズ青春白書」「ER」などに参加			アフレコ台本
講義概要				
実際のアフレコ現場と同じ環境に身を置き、マイク前で演じる事に慣れる。 役作り、Vチェック、録音に纏わる全ての流れを学びます。				
到達目標				
外画吹き替えのあらましと演技指導。 限られた時間と条件の中で、商用コンテンツとして耐え得る演技を行うための下地作り。				
回	課題名	課題内容		
1	イントロダクション	自己紹介、外画作品A #43台本配布、台本記号の解説など		
2	外画作品A #43①②	①配役、Vチェック ②Aパート (2~3回転)		
3	外画作品A #43③④	③Bパート (2~3回転) ④日本語版鑑賞、次回台本配布、次回V (原音) 鑑賞		
4	外画作品B #10 R-1①②	①配役確認、Vチェック ②第1班 練習		
5	外画作品B #10 R-1③④	③第2班 練習 ④第3班 練習		
6	外画作品B #10 R-2①②	①Vチェック ②第1班 練習		
7	外画作品B #10 R-2③④	③第2班 練習 ④第3班 練習		
8	外画作品B #10 R-3,4①②	①Vチェック ②第1班 練習		
9	外画作品B #10 R-3,4③④	③第2班 練習 ④第3班 練習		
10	外画作品B #10 R-5,6①②	①Vチェック ②第1班 練習		
11	外画作品B #10 R-5,6③④	③第2班 練習 ④第3班 練習		
12	外画作品B #10 R-1、R-2録音①②	①本番配役発表、R-1 リハ・ラストス・本番 ②R-2 リハ・ラストス・本番		
13	外画作品B #10 R-3・4、R-5・6録音①②	①R-3・4 リハ・ラストス・本番 ②R-5・6 リハ・ラストス・本番		
14	外画作品B #10 鑑賞①②	①鑑賞およびディスカッション ②ディスカッション、次回台本(SATC) 配布		
15	外画作品C #90 R-1①②	①配役確認、Vチェック ②第1班 練習		
16	外画作品C #90 R-1① ② #90 R-1③④	③第2班 練習 ④第3班 練習		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	64	講義・演習・実験・実技 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
声優実習2A		河相智哉		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「セサミストリート」「ダイハード」「ビバリーヒルズ青春白書」「ER」などに参加			アフレコ台本
講義概要				
実際のアフレコ現場と同じ環境に身を置き、マイク前で演じる事に慣れる。 役作り、Vチェック、録音に纏わる全ての流れを学びます。				
到達目標				
前期に引き続き、外画吹き替えの演技指導。複雑な情動を必要とする作品や、ボイスオーバーなどを経験させ、商用コンテンツにおける、より多彩で、きめ細かい演技の必要性を感じてもらうことで、『顧客が作品に求めるものは何か』を考えさせる。				
回	課題名	課題内容		
1	外画作品C #90 R-2①②	①Vチェック ②第1班 練習		
2	外画作品C #90 R-2③④	③第2班 練習 ④第3班 練習		
3	外画作品C #90 R-3①②	①Vチェック ②第1班 練習		
4	外画作品C #90 R-3 ③④	③第2班 練習 ④第3班 練習		
5	外画作品C #90 収録①②	①Aパート ラステス・本番 ②Bパート ラステス・本番		
6	外画作品C #90 鑑賞など	①外画作品C 録音・日本語版鑑賞 ②次回作品台本配布・素材鑑賞・配役など		
7	外画作品D #41 Aパート①②	①Vチェック ②第1班 練習		
8	外画作品D #41 Aパート③④	③第2班 練習 ④第3班 練習		
9	外画作品D #41 Bパート①②	①Vチェック ②第1班 練習		
10	外画作品D #41 Bパート③④	③第2班 練習 ④第3班 練習		
11	外画作品D #41 収録①②	①Aパート リハ・ラステス・本番 ②Bパート リハ・ラステス・本番		
12	外画作品D #41 鑑賞など	①外画作品D#41 録音・日本語版鑑賞 ②ボイスオーバー台本配布・配役など		
13	ボイスオーバー作品 (60分×3コマ編成)	①R-1 Vチェック ②第1班 ③第2班		
14	(卒業公演準備日)	(卒業公演準備日)		
15	ボイスオーバー作品 (60分×3コマ編成)	①R-2 Vチェック ②第1班 ③第2班		
16				
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験・実技・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
ナレーション実習		宮永麻衣		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「フラカッター」「セサミストリート」「おなかマイメロディ」などで声優として活躍する傍ら、大林宣彦監督の「風の歌が聴きたい」など映像・舞台など			配布プリント アクセント辞典
講義概要				
様々なスタイルのナレーションに対応するチカラを付ける。 また、オーディション対策も兼ねて実施する。				
到達目標				
自然な声で、「読む」ことを「話す」ことに近づけることを学びます 内容の理解を深め、緩急・リズム感・音の高低など意味に即した変化を身につけます				
回	課題名	課題内容		
1	NA① 1/3	「生命保険の起源」 句読点とポーズ、イントネーションの基本を意識します。 語句や意味のまとまりを考え、息遣いやイントネーションを考えて話すことを目標とします。		
2	NA① 2/3			
3	NA① 2/3			
4	基礎復習 1/2	日本語の特徴を理解し、ナレーションで使えるテクニックを確認します。アクセント辞典の使い方や文章読解など、現場で必要な知識を復習します。		
5	基礎復習 2/2			
6	CMNA 1/2	秒数の制限の中で、情報を際立たせて伝えます。 自分の持ち味を生かして、商品の魅力を訴求します。		
7	CMNA 2/2			
8	NA② 1/3	「成功の遺伝史」 番組を盛り上げる語りを意識します。個々の資質を生かした表現を模索します。		
9	NA② 2/3			
10	NA② 3/3			
11	NA③ 1/3	「豪華列車の旅」 意味を伝えるために、十分に内容の理解を深め、文の構造などの細部にも注目します。長い文脈で話す息づかいをつかみ、自然な間(ポーズ)の取り方を体得します。		
12	NA③ 2/3			
13	NA③ 3/3			
14	NA④ 1/3	「森のアパート・樹洞」 「読む」ことを「話す」ことに近づけることで、わかりやすく、生き生きと伝えることを目標とします。聞き手を意識した、スピード・緩急・リズム感・音の高低・間など、意味に即した変化を模索します。		
15	NA④ 2/3			
16	NA④ 3/3			
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	32	講義・演習・実験・実技 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
ナレーション実習		宮永麻衣		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「フラカッター」「セサミストリート」「おねがいマイメロディ」などで声優として活躍する傍ら、大林宣彦監督の「風の歌が聴きたい」など映像・舞台など			配布プリント アクセント辞典
講義概要				
様々なスタイルのナレーションに対応するチカラを付ける。				
到達目標				
要旨をつかみ、聞き手にわかりやすく伝える訓練をします。 また、滑舌、発声の基本を大切に、丁寧な表現を目指します。				
回	課題名	課題内容		
1	ふしぎなくもの糸 1/3	書きことばとしての句読点を、音声としてどう表現するかを学びます 「読む」ことを「話す」ことに近づけることで、わかりやすく、生き生きと伝えることを目標とします		
2	ふしぎなくもの糸 2/3			
3	ふしぎなくもの糸 3/3			
4	ゲームオープニングNA 1/3	作品の世界観を伝えるために必要な表現テクニックを探ります 指定されたタイミングとスピードでしゃべる訓練をします		
5	ゲームオープニングNA 2/3			
6	ゲームオープニングNA 3/3			
7	阿修羅像 1/3	意味を伝えるために、十分に内容の理解を深め、文の構造などの細部にも注目します 長い文脈で話す息づかいをつかみ、自然な間(ポーズ)の取り方を体得します		
8	阿修羅像 2/3			
9	阿修羅像 3/3			
10	番組NA 1/3	聞き手を意識したスピード、間、緩急の取り方を模索します 表現能力の向上をはかり、応用力を身に着けます		
11	番組NA 2/3			
12	番組NA 3/3			
13	CMNA 1/2	秒数の制限の中で、情報を際立たせて伝えます		
14	休講	卒業公演劇場入り		
15	CMNA 2/2	自分の持ち味を生かして、商品の魅力を訴求します		
16				
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
アナウンス実習2		坂木卓弥		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	35年間高知放送アナウンサーとして活躍。			日本語検定 中級
講義概要				
アナウンス実習Ⅱでは敬語や文法のほか国語ドリル等も実施。台本や原稿の文章を正しく読み、理解することを目指す。また、国語力、言語力、敬語力の指導も実施する。				
到達目標				
前期は声優を志す者としては是非とも取得しておきたい資格「日本語検定」合格を目標に講義と演習の二本立てで授業を進める。前年、取得できなかった者は再挑戦を、既得している者はさらに上の級を目指して声優への第一関門をクリアすることを目指す。				
回	課題名	課題内容		
1	ガイダンス	授業内容説明 自己紹介		
2	敬語	尊敬語	演習	
3	敬語の種類と働き 五分類	謙譲語Ⅰ 謙譲語Ⅱ(丁重語)	演習	
4	丁寧語 美化語	「お」「ご」を含む表現	演習	
5	過剰敬語 クッション言葉	敬語まとめ 小試験	演習	
6	文法	品詞について 名詞 指示語	演習	
7	可能動詞化 使役の言い方	「れる・られる」「せる・させる」	演習	
8	形容詞 語順と係り受け	形容詞「ない」助動詞「ない」	演習	
9	語句の誤用とねじれ	文法まとめ 小試験 実習	演習	
10	語彙 分類	和語 漢語 外来語	演習	
11	語彙 日本語の表現	同義語 対義語 比喩 強調表現	演習	
12	語彙 正しく伝える には	語彙まとめ 小試験	演習	
13	言葉の意味	類義語 同音異義語 多義性	演習	
14	言葉の意味	まとめ小試験 諺 慣用句 熟語	演習	
15	表記 漢字	まとめ小試験 現代仮名遣い	演習	
16	前期試験	授業内試験・・・対面方式		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	32	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
アナウンス実習2		坂木卓弥		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	35年間高知放送アナウンサーとして活躍。			プリント配布
講義概要				
後期の授業では音声言語に力点を置き「ボイストレーニング」をはじめ「朗読」や「ナレーション」「CM」「放送劇」など実践的な演習も多く取り入れ各人の魅力を最大限に引き出し表現活動の楽しさを実感させる。				
到達目標				
「日本語検定」受験への対策授業を実施。そして今後、声優として芸域を広げ、さらに飛躍するため何時如何なる場合でも“自分らしさを失わず適切かつ品格のあるトーク”を身に付けるため授業を実施する。				
回	課題名	課題内容		
1	腹式呼吸・胸式呼吸	呼吸コントロール・呼吸配分		
2	発声・発音練習	発音基本練習(ア〜ワ行)		
3	発声・発音練習	母音のトレーニング・滑舌法		
4	発声・発音練習	子音のトレーニング・滑舌法		
5	日本語検定模擬試験	授業内 本番方式		
6	発声・発音練習	拗音・特殊音のトレーニング		
7	発声・発音練習	共通語の濁音・鼻濁音のきまり		
8	発声・発音練習	母音の無声化・長音		
9	共通語のアクセント	アクセントの型・種類		
10	読んで伝える	CMの読み方 朗読のポイント		
11	読んで伝える・実習	名作の朗読		
12	ナレーション・実習	文化映像の語り		
13	朗読・実習	アニメーション映像の朗読		
14	朗読劇	ロールプレイング実習など		
15	後期試験	授業内試験・・・対面方式		
16				
備考	※11月初旬 日本語検定試験			

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	64	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
舞台制作		松田洋治		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	スタジオジブリ作品「もののけ姫」アシタカ役や「風の谷のナウシカ」アスベル役などで出演の他、子役時代からTV・映画・舞台など多数出演。			夏の夜の夢
講義概要				
年度末に2年間の集大成として、外部上演する卒業公演の為の指導を行う。 舞台演劇の為のワークショップ、エチュード等も行い、声優として必要になる舞台俳優としてのスキルを磨く。				
到達目標				
古典劇を通じて、舞台俳優としてのスキルを身につけ、集大成として本格的な卒業公演を行う				
回	課題名	課題内容		
1	自己紹介 オリエンテーション	自己紹介 自己アピール 演劇に関する基礎講義		
2	ワークショップ	精神と肉体の解放		
3	ワークショップ	声と身体のコミュニケーション		
4	ワークショップ 本読み	エチュード 「夏の夜の夢」本読み（オーディション）		
5	ワークショップ 本読み	エチュード 「夏の夜の夢」本読み（オーディション）		
6	ワークショップ 本読み	エチュード 「夏の夜の夢」本読み（オーディション）		
7	ワークショップ 本読み	エチュード 「夏の夜の夢」本読み（オーディション）		
8	ワークショップ 本読み	エチュード 「夏の夜の夢」本読み（オーディション）		
9	ワークショップ 本読み	エチュード 「夏の夜の夢」本読み（オーディション）		
10	ワークショップ 本読み	エチュード 「夏の夜の夢」本読み（オーディション）		
11	ワークショップ 本読み	エチュード 「夏の夜の夢」本読み（オーディション）		
12	ワークショップ 本読み	エチュード 「夏の夜の夢」本読み（オーディション）		
13	ワークショップ 本読み	エチュード 「夏の夜の夢」本読み（オーディション）		
14	立ち稽古①			
15	立ち稽古②			
16	立ち稽古③			
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	64	講義・演習・実験・実技 実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
舞台制作		松田洋治		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	スタジオジブリ作品「もののけ姫」アシタカ役や「風の谷のナウシカ」アスベル役などで出演の他、子役時代からTV・映画・舞台など多数出演。			夏の夜の夢
講義概要				
<p>年度末に2年間の集大成として、外部上演する卒業公演の為の指導を行う。 舞台演劇の為のワークショップ、エチュード等も行い、声優として必要になる舞台俳優としてのスキルを磨く。</p>				
到達目標				
卒業 舞台公演の制作を通じて演劇の製作過程を実践的に習得する。				
回	課題名	課題内容		
1	ミザンセーヌ作り	ミザンセーヌ作り		
2	ミザンセーヌ作り	ミザンセーヌ作り		
3	ミザンセーヌ作り	ミザンセーヌ作り		
4	立ち稽古	立ち稽古		
5	立ち稽古	立ち稽古		
6	立ち稽古	立ち稽古		
7	立ち稽古	立ち稽古		
8	立ち稽古	立ち稽古		
9	立ち稽古	立ち稽古		
10	通し稽古 修正	通し稽古 修正		
11	通し稽古 修正	通し稽古 修正		
12	通し稽古 修正	通し稽古 修正		
13	通し稽古 修正	通し稽古 修正		
14	卒業公演考察	卒業公演の振り返り		
15	卒業公演考察	卒業公演の振り返り		
16				
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	64	講義・演習・実験・実技・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
アクトテクニック		黒川竹春		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	劇団「第三舞台」鴻上尚史の演出助手をつとめ、その後、演出助手として多数の公演に参加。1999年よりAtticTheater(プロデュースユニット)を旗揚げし、主宰・演出として活動。また、俳優や企業等への演技講師も務める。			台本
講義概要				
演技するとはどういうことか？ 自分自身の声や身体の魅力を見つけ出し、それを利用して、表現する楽しさを学ぶ。				
到達目標				
自分らしさを演技に結び付けるテクニックを学ぶ。				
回	課題名	課題内容		
1	自己紹介ほか	自己紹介と授業の説明。		
2	演技とは？	演技するとは？俳優の仕事とは？どういう事なのか話し合う。身体のクセを知る。		
3	身体の発見	身体をリラックスさせていく。リラックスした体を観察する。		
4	呼吸の発見	良い発声とはどういうことか？自分の呼吸の量を認識する。脇腹・背中を意識する。		
5	声の発見①	声を体に共鳴させる。喉を開いた発声。		
6	声の発見②	丹田を意識した発声。声のベクトル。		
7	身体から考える①	相手のポーズから発想する。『ワンポーズ・ワンセーブ』		
8	身体から考える②	ワンポーズエチュード		
9	集中の輪	第123の輪を意識して芝居を創作する。発表。		
10	与えられた状況	4つのWを意識して創作をする。発表。		
11	与えられた状況②	4つのWを意識して創作をする。発表つづき。		
12	目的と障害①	目的と障害を意識して創作する。発表。		
13	目的と障害②	目的と障害を意識して創作する。発表つづき。		
14	独り芝居を作る①	夏休みに作った一人芝居を発表。		
15	独り芝居を作る②	発表つづき。		
16	本読み	卒業公演の台本を読んでもみる。		
備考	※学生状況によって授業内容を変更する可能性があります。			

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	64	講義・演習・実験・実技・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
アクトテクニック		黒川竹春		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	劇団「第三舞台」鴻上尚史の演出助手をつとめ、その後、演出助手として多数の公演に参加。1999年よりAtticTheater(プロデュースユニット)を旗揚げし、主宰・演出として活動。また、俳優や企業等への演技講師も務める。			台本
講義概要				
卒業公演作品の稽古を通して、役の分析や作品の本読みを行い作品理解を深める。				
到達目標				
卒業公演作品を通して演じる楽しさを学ぶ				
回	課題名	課題内容		
1	本読み	本読み		
2	台本分析①	読んでみての感想		
3	役の分析①	登場人物を研究してみる		
4	役の分析②	登場人物を研究してみる		
5	役の分析③	登場人物を研究してみる		
6	役の分析④	登場人物を研究してみる		
7	作品を作るには①	テーマ(目標)を決める。		
8	作品を作るには②	舞台での見せ方を考える。		
9	作品を演じる①	作っていく。		
10	作品を演じる②	作っていく。		
11	作品を演じる③	作っていく。		
12	作品を演じる④	作っていく。		
13	作品を演じる⑤	作っていく。		
14	作品を演じる⑤	作っていく。		
15	作品を演じる⑤	作っていく。		
16				
備考	※学生状況によって授業内容を変更する可能性があります。			

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験・ 実技 ・実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
ボーカル実技2		①菅原さおり ②木村聡子 ③藤田大吾		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	①大学在学中より6年間劇団四季に在籍し、数々のミュージカルに出演する。 2004年より、NY在住のヴォイストレーナー、エイドリアン・エンジェル女史に師事。「アナと雪の女王」コーラスとして参加。 ②ディズニー作品の吹き替え版コーラス等を経て、2008年「魔法にかけられて」(ディズニー映画)で主人公ジゼルの歌・台詞の吹き替えを担当。 ③音楽ユニット「alüto」としてメジャーデビュー。NARUTOのテーマソングをはじめ、関ジャニ∞やsweetyなど人気アーティストへの楽曲提供などを務める。			楽譜のコピー
講義概要				
ボイストレーニング、リズムトレーニング等、歌う為のベーシックトレーニング、声優として必要になるボーカルレッスンを実施します。				
到達目標				
正しい発声を習得するための体作り、呼吸法を身に付け、アニソン・ポカロに限らず、あらゆるジャンルの曲を通じて、個々の歌唱力を伸ばしていく。 一年次にも受け持った学生は、さらに基礎力の強化、今年度からの学生は、新たに習得し、喉に負担のない発声を身につける。				
回	課題名	課題内容		
1	オリエンテーション	自己紹介、授業内容の説明、質疑応答		
2	基礎	腹筋、ストレッチ、呼吸法、コンコーネNo1,2を使って楽譜の読み方を説明し、歌唱にうつる		
3	↓	前週の続き、個人歌唱(音域)		
4	花	日本の叙情歌、言葉の発音、個人歌唱		
5	↓	↓		
6	美女と野獣	個人歌唱		
7	↓	↓		
8	クラシック	(曲目未定)個人歌唱		
9	↓	↓		
10	残酷な天使のテーゼ	アンサンブルの楽しさを知る①		
11	↓	↓		
12	A Whole new world	デュエットの楽しさを知る②		
13	↓	↓		
14	自由曲	個人レッスン		
15	↓	↓		
16	前期テスト	前期の課題曲の中から一曲歌唱		
備考	授業の進行具合によっては、課題曲の曲数を増やしていく			

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	32	講義・演習・実験・ 実技 ・実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
ボーカル実技2		①菅原さおり ②木村聡子 ③藤田大吾		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	<p>①大学在学中より6年間劇団四季に在籍し、数々のミュージカルに出演する。 2004年より、NY在住のヴォイストレーナー、エイドリアン・エンジェル女史に師事。「アナと雪の女王」コーラスとして参加。 ②ディズニー作品の吹き替え版コーラス等を経て、2008年「魔法にかけられて」(ディズニー映画)で主人公ジゼルの歌・台詞の吹き替えを担当。 ③音楽ユニット「alüto」としてメジャーデビュー。NARUTOのテーマソングをはじめ、関ジャニ∞やsweetyなど人気アーティストへの楽曲提供などを務める。</p>			楽譜のコピー
講義概要				
体を使って歌うことを指導しつつ、オーディション対策・マイクを使って歌うことに慣れていく。 ハーモニーの美しさを覚える。レコーディングを実施。				
到達目標				
喉が痛いという学生が多い為、喉声で歌わないようにする。又、耳の訓練も続ける。				
回	課題名	課題内容		
1	オリエンテーション	A Whole new world(相手役を決める)		
2	↓	" (発表)		
3	ミュージカルナンバー	虹の彼方に(音取り)		
4	↓	" (個人指導)		
5	クラシック	曲目未定		
6	↓	"		
7	J PoP	みんながみんな英雄(音取り)		
8	↓	" (ハモリ)		
9	↓	" (仕上げ)		
10	自由曲	録音に向けて個人指導		
11	↓	"		
12	↓	"		
13	↓	"		
14	Rec	録音		
15	まとめ	録音鑑賞と一年のまとめ・試験		
16				
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	64	講義・演習・実験・実技 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
演技ワークショップ		関貴昭		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	円企画所属。映画「雨あがる」「明日への遺言」、NHK大河ドラマ「徳川慶喜」、を始め、多数の映像作品に出演。また、声優としてアニメ「山賊の娘ローニャ」「魍魎の匣」「蒼天航路」、映画「オールイン」「シルミド」や舞台等、参加多数。			台本
講義概要				
俳優としての体づくり、発声等の基礎を学ぶ。				
到達目標				
また、俳優としての舞台上での表現方法、演技力の向上を『舞台』に立って活躍する技術を学びます。				
回	課題名	課題内容		
1	授業内容の説明	自己紹介、授業内容の説明、「おじぞうさん」他		
2	基礎訓練	身体、呼吸、発声、「おじぞうさん」他		
3	基礎訓練	発声、発音、滑舌、「おじぞうさん」他		
4	課題発表	基礎訓練総合、「おじぞうさん」発表会		
5	オーディション	「グリーン・ルーム」オーディション、キャスティング、各係決定		
6	読み稽古	読み		
7	読み稽古	読み		
8	荒立ち稽古	前半荒立ち (P3~P16)		
9	荒立ち稽古	後半荒立ち (P16~P28)		
10	立ち稽古	前半立ち		
11	立ち稽古	後半立ち		
12	立ち稽古	前半立ち		
13	立ち稽古	後半立ち		
14	立ち稽古	前半立ち		
15	立ち稽古	後半立ち		
16	通し稽古	通し、小返し、抜き		
備考	【教科書】鼻濁音について、あいうえお、のみのぴこ、おじぞうさん、グリーンルーム			

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	声優舞台
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	64	講義・演習・実験・実技 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
演技ワークショップ		関貴昭		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	円企画所属。映画「雨あがる」「明日への遺言」、NHK大河ドラマ「徳川慶喜」、を始め、多数の映像作品に出演。また、声優としてアニメ「山賊の娘ローニャ」「魍魎の匣」「蒼天航路」、映画「オールイン」「シルミド」や舞台等、参加多数。			台本
講義概要				
俳優としての体づくり、発声等の基礎を学ぶ。 また、卒業公演の舞台稽古も実施します。				
到達目標				
また、俳優としての舞台上での表現方法、演技力の向上を『舞台』に立って活躍する技術を学びます。				
回	課題名	課題内容		
1	オーディション 他	基礎訓練、オーディション、キャスティング、台本のテキレジ、リサーチの確認		
2	読み稽古	前半 (P3~P22)		
3	読み稽古	後半 (P23~P42)		
4	立ち稽古	前半		
5	立ち稽古	後半		
6	立ち稽古	前半		
7	立ち稽古	後半		
8	立ち稽古	小返し、抜き		
9	通し稽古	通し稽古、小返し、抜き		
10	通し稽古	通し稽古、小返し、抜き		
11	発表会	発表会、合評会		
12	基礎訓練	基礎訓練、他		
13	基礎訓練	基礎訓練、他		
14	休講	卒業公演劇場入り		
15	基礎訓練テスト	基礎訓練テスト、後期総括		
16				
備考				

シラバス

声優学科
アニソン声優コース

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	64	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
声優基礎		飛志津ゆかり		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「アンパンマン」、「アラジン」、「シンデレラ」、「白雪姫」など多数のアニメアフレコを担当。その他ナレーションや舞台に多数出演。			教本
講義概要				
声優として必要になる、発声、滑舌、体づくり等、基礎の習得。				
到達目標				
「外郎売」前半部分を暗記し、滑舌・発声に気をつけながら淀みなく読める用にする。				
回	課題名	課題内容		
1	↑	自己紹介 授業について		
2	↑	体力作り、発声、呼吸、滑舌、イメージ他		
3	↑	GAMEなども取り入れる、オレンジ本		
4	↑	「外郎売」は前半をじっくり時間をかけて覚える		
5	↑	↓		
6	↑	↓		
7	↑	外郎売 前半テスト		
8	↑	↓		
9	基礎	↓		
10	↓	↓		
11	↓	オリジナル台本(芝居の楽しさを伝える)		
12	↓	↓		
13	↓	↓		
14	↓	外郎売 後半テスト		
15	↓	↓		
16	↓	↓		
備考	忍耐力、瞬発力、発想力、体力、想像力etc色々な「力」が身に付くよう指導していく			

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	64	講義・演習・実験・実技 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
声優基礎		飛志津ゆかり		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール		教科書/使用教材	
有	「アンパンマン」、「アラジン」、「シンデレラ」、「白雪姫」など多数のアニメアフレコを担当。その他ナレーションや舞台に多数出演。		教本	
講義概要				
声優として必要になる、発声、滑舌、体づくり等、基礎の習得。 また、1年度末の舞台発表の舞台稽古も実施する。				
到達目標				
「外郎売」後半部分を暗記し、滑舌・発声に気をつけながら淀みなく読める用にする。 また、「外郎売」全体を一人芝居として演じることで、声優としてのスキルアップを目標とする。				
回	課題名	課題内容		
1	↑ 基礎をやりつつ	GAME・手遊び	オリジナル台本	
2		イメージ作り等	『さるかに合戦』	
3				
4		外郎売グループ売り 2チーム		
5				
6	テスト	外郎売<ひとり売り> テスト		
7		(恐らく1回では終わらない)	↓	
8		↓		
9		↑		
10		舞台稽古		
11	↓ 稽古中心			
12				
13				
14				
15				
16				
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	64	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
声優実習1A		重松花鳥		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「デジモンアドベンチャー」「金田一少年の事件簿」「金色のガッシュベル!!」などのメジャー作品に出演。また、ナレーターとしても数多くの作品に携わっている。			オリジナル台本等
講義概要				
声優として必要となる、滑舌・発声・演技力・体づくりをベースに、様々な台本を元に声を使った表現を学ぶ。ボイスドラマの台本を使用し、作品作りやマイクワーク等も学ぶ。				
到達目標				
基本の体づくり、心と体を連動させ、コミュニケーション力を伸ばし声優としての基礎を鍛える				
回	課題名	課題内容		
1	授業の心得	諸注意、呼び名をつけて覚えるゲーム、基本のストレッチ		
2	信頼、集中	ウォーミングアップのストレッチと発声、目をつぶって歩く他		
3	恥を捨てる	決め台詞、発声プリント確認		
4	宿題発表	発声プリントを覚えてチームで発表		
5	ボイスドラマ台本	短いボイスドラマを演じる(大人のためのことわざ講座より)		
6	〃	2017年夢食う虫、2018年どんぐり、2019年未定		
7	〃	色んな役を演じてみよう		
8	教科書	アエイウエオア王物語、読み方、キャスティング		
9	〃	アエイウエオア王物語		
10	〃	〃		
11	〃	アエイウエオア王物語、通し稽古、発表		
12	教科書、ミキサー	アエイウエオア王物語録音、母音外郎		
13	ミキサー実習	録音予備日、母音外郎(夏休み宿題)		
14	テスト	宿題発表、新規ボイスドラマ台本配布		
15	ボイスドラマ実習	新規ボイスドラマ台本(使用許可申請中のため題材未定)		
16	〃	〃		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	64	講義・演習・実験・実技(実習)		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
声優実習1A		重松花鳥		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「デジモンアドベンチャー」「金田一少年の事件簿」「金色のガッシュベル!!」などのメジャー作品に出演。また、ナレーターとしても数多くの作品に携わっている。			オリジナル台本等
講義概要				
声優として必要となる、滑舌・発声・演技力・体づくりをベースに、様々な台本を元に声を使った表現を学ぶ。また、1年度末の舞台発表の舞台稽古も実施する。				
到達目標				
マイク実習、ミキサー実習、舞台稽古/動きの表現を音に乗せる、前期基礎課題の反復、ボイスドラマ収録				
回	課題名	課題内容		
1	スピーチ	ウオーミングアップ・発声の復習、自己PR1分程度		
2	ボイスドラマ「カフェ・ド・ラムール」	希望の役でグループを作る。最後まで通す。		
3	〃	作った設定やサブテキストを理解、実践する。		
4	〃	キャスティング決定		
5	〃	グループで稽古		
6	〃	〃		
7	〃	マイク実習、ミキサー実習		
8	〃	マイク実習、ミキサー実習～収録		
9	〃	収録～総括		
10	舞台稽古補助	各クラスの台本に沿って読み合わせ～立稽古補助		
11	〃	〃		
12	〃	〃		
13	〃	〃		
14	〃	〃		
15	〃	〃		
16	〃	〃		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験・実技・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
文章実習		桐島 薫		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「伝説のオウガバトル」などのオウガシリーズ、「マリーのアトリエ」などのアトリエシリーズなどゲームのキャスティング、音響演出として多数の作品に関わる。			オリジナル台本
講義概要				
声優として必要となる、基礎知識や国語力の習得。 また、ボイスドラマ台本を通して読解力を養う。				
到達目標				
① 返事・挨拶・お礼・敬語などから始め、自分の考えや気持ちを正しく伝えられるように日本語力を上げる。 ② 自分の使う日本語に敏感になると同時に、人の話を正しく理解できるようにする。 ③ 日本語の微妙な言葉遣いを理解し表現できるよう、慣用句やことわざなどの理解力を上げ、自由に使えるようにする。 ④ シナリオ・台本を役者として読み取る力を養成。(実質高校までの国語教育の補完)				
回	課題名	課題内容		
1	オリエンテーション	授業の心構え・機密保持・著作権関連などの注意 学生とはいえ社会人としての自覚・できないから習う、やってみる動機		
2	国語辞典・アクセント辞典の使い方その1	品詞・活用・能動形・受動形など日本語の基礎確認 アクセント辞典の使い方 その①		
3	国語辞典・アクセント辞典の使い方その2	無声化・濁音・鼻濁音の違い、発声して確認 アクセント辞典の使い方 その②		
4	慣用句・ことわざ その①	ごくふつうに使われる慣用句やことわざを理解する 間違いやすい慣用句の注意・ことわざの調べ方・使い方		
5	慣用句・ことわざ その②	小説文章の中から慣用句崩れを見つけ、 意味や使用法を学ぶ。知っているものを使ってみる		
6	敬語	敬語の種類のおさらいと実践的な使い方 状況に即しての使用法		
7	出席申告フリートーク	自分の言いたいことを声に出す訓練・自己紹介 人前に立つ、人の話を聞く態度の確認		
8	ヴォイスドラマシナリオA	シナリオの意図を読み取る。表現者としての原稿の読み方 活字ではなく3次元のイメージを持つ		
9	〃	頭で描いたイメージと実際に動く時のイメージの違いを 実際に動いてつかむ		
10	〃	動いた感覚を再現しながら、相手役に合わせていく 実際に動いたイメージをマイク前で再現する		
11	〃	スタジオ収録前の確認、マナーなど		
12	〃	スタジオ収録機材・オペレーター希望		
13	小テスト・夏休み前の確認	慣用句・ことわざを中心に理解力を確認 夏休み前の進捗確認		
14	夏休みの報告トーク	復習・夏休み中に実際に稽古しているかの確認		
15	前期テスト	慣用句・ことわざ・漢字読み・アクセント・常識中心		
16	テスト答え合わせ	自分の弱いところを把握すると同時に できないことよりできることをより強く認識させ、自信を持たせる。		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	32	講義・演習・実験・実技・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
文章実習		桐島 薫		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「伝説のオウガバトル」などのオウガシリーズ、「マリーのアトリエ」などのアトリエシリーズなどゲームのキャスティング、音響演出として多数の作品に関わる。			オリジナル台本
講義概要				
声優として必要となる、基礎知識や国語力の習得。また、ボイスドラマ台本を通して読解力を養う。様々なスタイルのナレーションの基礎も学ぶ。				
到達目標				
① フリートーク・自己PRなど、自分の言葉で表現できるようにする。 ② 台本やシナリオを正しく読み取り、日本語の表現の幅を広げる。 ③ 自分の苦手な部分を正しく理解すると同時に、その克服のために努力を続ける癖付け ④ 芝居を作るために自分の得意分野で活躍できるよう自信を持った自己の確立				
回	課題名	課題内容		
1	ボイスドラマシナリオ A	グループ実習。相手のせりふを聞いての反応を実感する		
2	フリートーク	いつでもフリートークができるよう日頃の自分の行動や感性を上げておく		
3	ボイスドラマシナリオ A	距離感や動き・位置などを相手役のせりふを聞いて反応する		
4	ボイスドラマシナリオ A	イメージ通り実際に動く芝居		
5	ボイスドラマシナリオ A	台本から読み取れるキャラクターごとの特性や関係性それぞれの個性を生かしたキャラ作り		
6	ボイスドラマシナリオ A	キャラを入れ替えて、人の立場になってさらに深める		
7	ナレーション	ストレートナレーションとキャラナレーションの違い		
8	ナレーション	役者としてドラマチックリーディングにチャレンジ		
9	ナレーション	ストレートナレーションで人に聞かせる意識		
10	ナレーション	キャラナレーションの自分ならではの表現力		
11	小テスト	日本語の基本・一般常識などのチェック		
12	フリートーク	新しい年を迎えての抱負 オーディション対策を含め自己PR		
13	現状チェック	台本の読み込み・キャラの理解度 舞台公演の進捗確認		
14	テスト	筆記テスト予定/状況により実技テスト		
15	総括	1年間頑張ってきたことを素直に自分を誉めてあげる 進捗により舞台公演準備		
16	テスト答え合わせ	自分の弱いところを把握すると同時に できないことよりできることをより強く認識させ、自信を持たせる。		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
ダンス実習		山崎美由生		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「smap×smap」「堂本剛×国分太一」「嵐」などジャニーズのバックダンサーとして活躍。また、嵐、AKB48の振付等も務める。			なし
講義概要				
自分に必要なエクササイズ・ストレッチを探す。さらに美しい姿勢でのウォーキングや腹式呼吸の徹底。				
到達目標				
自分自身の姿勢を認識し、美しい姿勢作りを目指す。そのために美しい姿勢とはどんな姿勢なのかを理解する。				
回	課題名	課題内容		
1	オリエンテーション	授業内容の説明、自己紹介		
2	筋肉・骨・関節を触る①	自分自身や友人の骨・関節を触ることで、動く時のイメージをしやすくする		
3	筋肉・骨・関節を触る②	自分自身や友人の筋肉を触ることで、動く時のイメージをしやすくする		
4	腹式呼吸と胸式呼吸	腹式呼吸と胸式呼吸の違い、横隔膜をしっかり動かしてみる		
5	ニュートラルポジションの確認	背骨のニュートラルポジションをとってみる、ニュートラルポジションをとるためのストレッチとエクササイズを行う。		
6	姿勢を整える①	美しい姿勢にするためのストレッチやエクササイズを行う。		
7	姿勢を整える②	美しい姿勢にするためのストレッチやエクササイズを行う。		
8	姿勢を整える③	美しい姿勢にするためのストレッチやエクササイズを行う。		
9	ウォーキングチェック	普段の歩き方の癖(重心、腕の振り、ガニ股内股)のチェック		
10	ウォーキング①	ニュートラルを意識し、背骨・肩甲骨のコーディネーションを図る		
11	ウォーキング②	ニュートラルを意識し、背骨・肩甲骨のコーディネーションを図る		
12	ウォーキング③	ニュートラルを意識し、背骨・肩甲骨のコーディネーションを図る		
13	姿勢・柔軟性のチェックとウォーキングテスト	ウォーキングテストを行い、姿勢・柔軟性総合評価、フィードバック		
14	ウォーキングコンビネーション①	今までの復習と簡単なウォーキングコンビネーション		
15	ウォーキングコンビネーション②	今までの復習と簡単なウォーキングコンビネーション		
16	前期まとめ	エクササイズチェックとウォーキングコンビネーションテスト		
備考	前期は姿勢・呼吸に関して重点的に行います。毎日が反復になりますが、日々の身体の変化を実感してもらい、自分自身の身体へ興味を持ち、意識を高められるような指導をしていきます。毎授業ごとに体調チェック・目標設定・達成度・気づき・次回の課題を提出してもらい、定期的にフィードバックを行います。			

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	32	講義・演習・実験・実技・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
ダンス実習		山崎美由生		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「smap×smap」「堂本剛×国分太一」「嵐」などジャニーズのバックダンサーとして活躍。また、嵐、AKB48の振付等も務める。			なし
講義概要				
前期同様自身の身体の理解し、自分に合った準備運動を考える。 ダンスの要素であるリズムトレーニング、容易なコンビネーションを覚えグループごとに発表してもらう。				
到達目標				
前期からの続きとなるウォーキングコンビネーションにポージングを加え、綺麗な歩き方を身につける。 さらに準備運動(ストレッチ・筋トレetc)の習慣づけを目標とする。				
回	課題名	課題内容		
1	ムーブメント	上半身、特にアームスの動きを滑らかに優雅に見せることを中心とした振付を踊る。 最終日発表。(11月5・8日)		
2				
3				
4				
5				
6	リズムトレーニング	ダンスに必要な要素であるリズム練習、手、足、身体を使い音を出し音楽に合わせる。		
7				
8				
9				
10	振付を踊る	容易なダンスコンビネーションを覚え、踊りこみ、グループごとにフォーメーションを作り、発表してもらう。		
11				
12				
13				
14				
15	グループごとに発表 一年の総評			
16				
備考	前期に行ってきた体幹トレーニングに加え姿勢改善に必要なストレッチを十分に行う。「踊る」ことに抵抗や苦手意識のある学生もいるので、ゆったり踊る⇨リズムに乗ってステップを踏む⇨全身を使って大きく踊る、順を踏んで指導していく。前期同様、体力向上のために縄跳びやスキップ、ジャンプ、ステップの練習は継続する			

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	64	講義・演習・実験・実技 (実習)		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
放送実習		①手銭道子 ②檜戸雅也		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	①FMヨコハマ等、大手FMラジオ局にて番組制作に携わっており、放送業界での経験も豊富。 ②声優 山寺宏一さんや森久保祥太郎さんはじめ数多くの声優との番組制作の経験を持つ。bayfmで『MOZAIKU NIGHT』等他多数を担当。			なし
講義概要				
実際の番組を想定し、パーソナリティとしてさまざまなタイプの番組進行を疑似体験した上、番組をゼロから作る作業にも挑戦する。				
到達目標				
声優がラジオ番組にかかわる機会に備え、番組のスタイルに慣れるためのプログラム。トークの基礎を中心に、伝えることの大切さと楽しさを学び、フリートークに活かします。				
回	課題名	課題内容		
1	「自己紹介」をしてみよう	出身地や趣味・特技などにも触れ、5分を目安に自己紹介をしてみよう。		
2	ブースでのトーク基礎	マイクを通して話してみよう。ひとりでマイクに向かう感覚をおぼえよう。		
3	フリートークをしてみよう	連休中の話をしよう。聞いている人＝不特定多数のリスナーを意識して。		
4	BGMに乗って話そう	BG音楽に乗って話そう。声とのバランスをモニターしながらのトーク。		
5	番組を想定して話そう	進行台本にしたがっての番組トークを想定し、曲紹介にも挑戦しよう。		
6	自分の考えを伝えよう	自分がやってみたいと思うラジオの番組を考え、それを伝えてみよう。		
7	インタビューをしてみよう	二人でブースに入り、ひとりが進行役になり、ゲストに話を聞いてみよう。		
8	要旨・感想をうまく伝える	好きな本・映画・コミック・アニメ等、1作品を取り上げ、内容と感想を。		
9	告知原稿を読んでみよう	イベント告知原稿を読んで、内容をしっかり伝えよう。長さも意識して。		
10	秒数制限のあるスポット	秒数制限のある番組の宣伝スポットを滑舌よく伝えよう。		
11	ニュースに敏感になろう	新聞やテレビで報道されているニュースから一つを取り上げて意見を。		
12	クロストークに挑戦	司会を決め、ひとつのテーマについて複数でトークをしてみよう。		
13	オススメの1曲を紹介	新旧問わず、自分のオススメの1曲をエピソードとともに紹介しよう。		
14	夏休みについてのトーク	夏休みの思い出トーク。聞き手と話し手の両方にトライしてみよう。		
15	報道を意識しよう	9月1日(日)の防災の日になみ、心構えと緊急時コメントの練習。		
16	前期のまとめDAY	前期の感想と、自分の後期への課題についてのフリートーク。		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	64	講義・演習・実験・実技 (実習)		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
放送実習		①手銭道子 ②檜戸雅也		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	①FMヨコハマ等、大手FMラジオ局にて番組制作に携わっており、放送業界での経験も豊富。 ②声優 山寺宏一さんや森久保祥太郎さんはじめ数多くの声優との番組制作の経験を持つ。bayfmで『MOZAIKU NIGHT』等他多数を担当。			なし
講義概要				
実際の番組を想定し、パーソナリティとしてさまざまなタイプの番組進行を疑似体験した上、番組をゼロから作る作業にも挑戦する。				
到達目標				
企画書の制作、プレゼンを踏まえ、チームを組んでスタッフ、出演者など担当を決め、チームワークを大切にしながら、リスナーに届けるつもりで企画を番組の形にする。				
回	課題名	課題内容		
1	番組制作実習①	チームの中で役割分担を決め、放送までの制作工程を決め、制作発表。		
2	番組制作実習②	制作準備。素材作成作業。事前録音するものや、効果音スタンバイ。		
3	番組制作実習③	番組制作のつづき。ランスルーなどを通し、時間調整、内容修正など。		
4	スポットCMを作ろう	橙美祭又は自主番組の宣伝スポットを制作。原稿所書きから音にするまで。		
5	制作番組発表(放送)	ゲネプロに続き放送(=発表)後、モニターをして感想、反省トーク。		
6	ソロ・フリートーク	冬をテーマにフリートーク。前期と比べ、慣れてきた感触はあるかな。		
7	インタビュー再び	二人で組み、テーマに沿ってインタビューしよう。		
8	役割を交替して	前期のゼスト役がインタビュアーになり、トークをしよう。		
9	今年の振り返り	あとひと月を切った今年、自分の中での2018年・三大できごとをしようかい。		
10	クロストーク	グループで今年のエンターテイメントを振り返って語り合おう。		
11	特別番組を想定して	クリスマス特番お想定。エピソード披露などのトークと持参曲の紹介。		
12	年明けのコメント	新春恒例「抱負」トーク。年度末、進級公演に向けて、2年次に向けて。		
13	舞台公演の宣伝	来月本番を迎える舞台公演のプロモーションをしよう。		
14	疑似公開放送	リスナーを前にしてのイベントを想定。紙芝居。		
15	一年間のまとめ	番組の後枠を想定し、この一年間の放送実習でトライしたことへの感想と今後に向けてのコメントを。		
16				
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験・実技・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
作品制作		担任、就職・デビュー担当		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール		教科書/使用教材	
講義概要				
声優業界に進むにあたって必要な業界知識などを学びつつ、オーディション対策も実施していく。				
到達目標				
声優業界で活動するにあたっての基礎知識の修得				
回	課題名	課題内容		
1	業界説明	声優業界についての全体説明		
2	〃	業界知識1		
3	〃	業界知識2		
4	〃	業界知識3		
5	オーディション対策	オーディション申請書記入		
6	業界説明	業界知識4		
7	〃	業界知識5		
8	〃	業界知識6		
9	〃	業界知識7		
10	〃	業界知識8		
11	オーディション対策	オーディション申請書チェックバック		
12	オーディション対策	オーディション申請書チェックバック		
13	オーディション対策	写真撮影に向けて		
14	業界説明	業界知識8		
15	〃	業界知識9		
16	オーディション対策	模擬オーディションに向けて		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	32	講義・演習・実験・実技・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
作品制作		担任、就職・デビュー担当		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール		教科書/使用教材	
講義概要				
声優業界に進むにあたって必要な業界知識などを学びつつ、オーディション対策も実施していく。				
到達目標				
声優業界で活動するにあたっての基礎知識の修得				
回	課題名	課題内容		
1	業界説明	学園祭に向けて1		
2	〃	学園祭に向けて2		
3	〃	学園祭に向けて3		
4	〃	業界知識1		
5	〃	業界知識2		
6	〃	業界知識3		
7	〃	業界知識4		
8	オーディション対策	オーディション申請書記入		
9	業界説明	業界知識5		
10	〃	業界知識6		
11	オーディション対策	オーディション申請書チェックバック		
12	オーディション対策	オーディション申請書チェックバック		
13	業界説明	業界知識7		
14	〃	業界知識8		
15	オーディション対策	オーディション対策		
16	オーディション対策	オーディション対策		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験・実技・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
作品制作		担任、就職・デビュー担当		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール		教科書/使用教材	
講義概要				
声優業界に進むにあたって必要な業界知識などを学びつつ、オーディション対策も実施していく。				
到達目標				
声優業界で活動するにあたっての基礎知識の修得				
回	課題名	課題内容		
1	業界説明	業界知識1		
2	オーディション対策	オーディション申請書記入		
3	業界説明	業界知識2		
4	〃	業界知識3		
5	〃	業界知識4		
6	〃	業界知識5		
7	〃	業界知識6		
8	プロダクション知識	プロダクション研究		
9	〃	プロダクション研究		
10	〃	プロダクション研究		
11	オーディション対策	オーディション申請書チェックバック		
12	オーディション対策	オーディション申請書チェックバック		
13	オーディション対策	オーディション対策		
14	オーディション対策	オーディション対策		
15	オーディション対策	オーディション対策		
16	オーディション対策	オーディション対策		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2018	2年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	32	講義・演習・実験・実技・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
作品制作		担任、就職・デビュー担当		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール		教科書/使用教材	
講義概要				
声優業界に進むにあたって必要な業界知識などを学びつつ、オーディション対策も実施していく。				
到達目標				
声優業界で活動するにあたっての基礎知識の修得				
回	課題名	課題内容		
1	業界説明	学園祭に向けて1		
2	〃	学園祭に向けて2		
3	〃	学園祭に向けて3		
4	業界説明	業界知識1		
5	プロダクション知識	プロダクション研究		
6	〃	プロダクション研究		
7	〃	プロダクション研究		
8	業界説明	業界知識2		
9	〃	業界知識3		
10	〃	業界知識4		
11	〃	業界知識5		
12	卒業公演に向けて	卒業公演に向けて		
13	〃	卒業公演に向けて		
14	〃	卒業公演に向けて		
15	〃	まとめ		
16	〃	まとめ		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
声優実習2B		①勝生真沙子 ②西村ちなみ		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	①81プロデュース所属のベテラン声優でセーラームーンシリーズやガラスの仮面、BLEACH、ナルトなど有名アニメ作品のメインの役をこなし、外画においても数多くのメインの役に関わってきた。 ②81プロデュースの人気声優で『おじゃる丸』おじゃる丸役、『スマイルプリキュア』キュアビューティ役など有名アニメ作品のメインの役を担当。			台本
講義概要				
ボイスドラマや演劇台本をベースに、実践を繰り返し演じる楽しさを知る。				
到達目標				
想像力を養い、芝居を感情の開放、声、体、感情を前面に出して開放して表現することを学ぶ。				
回	課題名	課題内容		
1	台本「ファンタジードラマM」			
2				
3				
4				
5				
6				
7	↓			
8	台本「バンクバンレッスン」			
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16	↓			
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	32	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
声優実習2B		①勝生真沙子 ②西村ちなみ		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	①81プロデュース所属のベテラン声優でセーラームーンシリーズやガラスの仮面、BLEACH、ナルトなど有名アニメ作品のメインの役をこなし、外画においても数多くのメインの役に関わってきた。 ②81プロデュースの人気声優で『おじゃる丸』おじゃる丸役、『スマイルプリキュア』キュアビューティ役など有名アニメ作品のメインの役を担当。			オリジナル台本
講義概要				
ボイスドラマや絵本をベースに、実践を繰り返し演じる楽しさを知る。芝居を感情の開放、声、体、感情を前面に出して開放して表現することを学ぶ。				
到達目標				
ボイスドラマを通してセリフの読み方など、マイク前で表現できるようにする。				
回	課題名	課題内容		
1	朗読「ゆうだち」	インプロを通して、心も体も感情を自由になるトレーニングをして、朗読では、地の文、キャラクターの参考を大切に。物語の情景描写を深く深くイメージして伝えられるよう。		
2				
3				
4	がまくんとカエルくん	キャラクターになりきって、舞台の様に演じてみる		
5				
6				
7	絵本「じゃがいもポテトくん」	登場人物のキャラクターの性格を色々な設定で演じてみる		
8				
9	芝居「あなたのためにできること」	読み合わせの後、舞台のように自由に動いてみる		
10				
11				
12				
13				
14				
15	自由発表	自分の用意した作品を自由に読む		
16				
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	64	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
演技実習2		田窪一世		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	劇団「座・キューピーマジック」を主宰。「JIN-仁-」「コードブルー」「ショムニ」など話題のTVドラマ・映画などに多数出演			僕と真夜中の僕
講義概要				
意識を相手役に向ける感覚を鍛え、個人プレイではなくチームプレイの演技を学ぶ。				
到達目標				
自分の感情を作るのではなく、相手役の感情を動かす演技を学ぶ。				
回	課題名	課題内容		
1	会話	日常と同じトーンで会話するように演技する。		
2	気	背中合わせになって言葉を伝える。		
3	陣地	パーソナルスペースを体感する。		
4	錯覚と集中	教室に二人だけで演技する。		
5	喧嘩を売る買う	口喧嘩で相手を負かす。		
6	呼吸	息を吸う、吐く、止める。		
7	駆け引き	相手の心を動かす。		
8	三題話	三つのお題を貰って物語を作る。		
9	背景	役のバックボーンをみんなで考える。		
10	目隠し	目隠しをして相手の言葉を聞く。		
11	客観性	役を取り換えて演じる。		
12	感情の記憶	過去に経験したことを詳細に語る。		
13	性格	同一の役を性格を変えて演じる。		
14	童話	童話をジェスチャーで演じる。		
15	距離感	関係を考えて演じる。		
16	エチュード	役と設定はそのまま台詞だけ自由にして演じる。		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	64	講義・演習・実験・実技・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
演技実習2		田窪一世		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	劇団「座・キューピーマジック」を主宰。「JIN-仁-」「コードブルー」「ショムニ」など話題のTVドラマ・映画などに多数出演			シェイクスピア・モリエール
講義概要				
意識を相手役に向ける感覚を鍛え、個人プレイではなくチームプレイの演技を学ぶ。 卒業公演に向けて、台本を基に演技テクニック学ぶ。				
到達目標				
シェイクスピア「十二夜」モリエール「病は気から」共通の内容です。古典劇を演じる際に必要な脳の基礎訓練を行います。				
回	課題名	課題内容		
1	息継ぎ	「、」で息継ぎしないで一気に喋る。ロングトーン。		
2	プライベート	プライベートとパブリックを別けて喋る。		
3	キャラクター	キャラクターを変えて演じる。		
4	喜怒哀楽	喜怒哀楽を強調して演じる。		
5	アクション	アクションを大きく、躍動して演じる。		
6	呼吸	呼吸音を出して喋る。特に吸う音を意識する。		
7	低音	低い音を意識して発声する。		
8	走る、止まる	キビキビ動く練習。		
9	台詞を重ねる	相手の台詞を聞いて、間を詰める練習。		
10	台詞を噛まない	台詞を噛んだらその場の最初からやり直す。		
11	リアクション	相手の台詞をリアクションする訓練。		
12	アーチキレーション	母音の形に口を開けて喋る練習。		
13	ウォント	役がしたいことを果たす。		
14	相手	相手に向かって喋る、発表や独り言にならないように。		
15	壊す	積み重ねて来たものを一旦壊す。		
16				
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験・実技(実習)		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
ボーカルユニット1		村上勸次朗		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	国立音楽大学声楽科卒業。ミュージカル「太平洋序曲」「キャンティード」「ベガーズ・オペラ」「蝶々さん」等に出演。オペラ「アラベツラ」デュラ役やヴェルコ役、「マリツツア伯爵夫人」カールシュテファン役などで活躍。			楽譜・台本
講義概要				
「音楽」と「演劇」を題材に、ステージでの作品作りを実施。				
到達目標				
ステージ作品を学生主体で創り上げるにより(台本、演出、音楽、振付、衣裳、音響、照明プランなど)総合的に舞台演技、ステージングを学ぶ。				
回	課題名	課題内容		
1	トレーニング	今後授業の頭で必ず行う体操、呼吸、発声、滑舌などのルーティンワークトレーニングを説明しながら丁寧に実施。		
2	呼吸法・発声法	腹式呼吸、胸式呼吸とは。声を出す仕組み。なぜ歌や台詞には腹式呼吸が良いのか。		
3	♪「ホールニューワールド」	アラジンデュエット曲「ホールニューワールド」両パート音取り。		
4		歌詞を台詞にして演じてみよう。		
5		いろいろな人と向かい合ってデュエットしてみよう。		
6		組を決めステージングしてみよう。		
7		ステージにてデュエット作品「ホールニューワールド」発表		
8	「オリジナル作品」創作	楽曲ホールニューワールドを1曲入れ込み(歌詞の変更可)チームでオリジナル作品を創ろう。		
9		個人で考えてきた作品プロットを発表しあいの台本で作品創りを進めるかをチームごとに決定。		
10		台本、演出、音楽、衣裳など担当者をきめプランを練る。稽古開始。		
11		随時適切なアドバイスをしながら稽古を進める。		
12		↓		
13		↓		
14		↓		
15		舞台監督のもと通し稽古。		
16		ゲネプロ、本番。チームごとの「オリジナル作品」発表。		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	32	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
ボーカルユニット1		村上勸次朗		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	国立音楽大学声楽科卒業。ミュージカル「太平洋序曲」「キャンティード」「ベガーズ・オペラ」「蝶々さん」等に出演。オペラ「アラベツラ」デュラ役やヴェルコ役、「マリツツア伯爵夫人」カールシュテファン役などで活躍。			楽譜・台本
講義概要				
前期で学んだことや気づきを生かして皆で1本の作品を創り、次年度への発展に繋げていく。 また、年度末の発表を通し、舞台演劇の上演までに必要な流れを学ぶ。				
到達目標				
ステージ作品を学生主体で創り上げるにより(台本、演出、音楽、振付、衣裳、音響、照明プランなど) 総合的に舞台演技、ステージングを学ぶ。				
回	課題名	課題内容		
1	「ユタとふしぎな仲間たち」	台本配布 作品について考察し語り合おう。		
2		キャスティング前に自由に色々な役にチャレンジ		
3		台詞・歌で配役オーディション		
4		稽古開始 本読み・歌稽古		
5		↓作品に携わる先生方と連携を取りながら稽古		
6		↓		
7		立稽古		
8		↓		
9		↓		
10		↓		
11		↓		
12		↓		
13		通し稽古		
14		↓ 2/17「ユタとふしぎな仲間たち」本番		
15		本番映像を皆で観てフィードバック。2年次に向けてのアドバイス		
16				
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
ボーカルユニット2		村上勸次朗		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	国立音楽大学声楽科卒業。ミュージカル「太平洋序曲」「キャンティード」「ベガーズ・オペラ」「蝶々さん」等に出演。オペラ「アラベツラ」デュラ役やヴェルコ役、「マリツツア伯爵夫人」カールシュテファン役などで活躍。			音源・台本
講義概要				
「音楽」と「演劇」を題材に、ステージでの作品作りを実施。				
到達目標				
ステージ作品を学生主体で創り上げるにより(台本、演出、音楽、振付、衣裳、音響、照明プランなど)総合的に舞台演技、ステージングを学ぶ				
回	課題名	課題内容		
1	♪「二人の世界」	夢から醒めた夢「二人の世界」両パート音取り		
2		ペアを決め作品作り開始		
3		稽古 アドバイス		
4		↓		
5		ステージにてデュエット作品「二人の世界」発表		
6	♪「二人の世界」「愛をありがとう」	夢から醒めた夢「愛をありがとう」両パート音取り		
7	「オリジナル作品」創作	楽曲「二人の世界」「愛をありがとう」を入れ込み(歌詞の変更可 曲順不動)オリジナル作品創り。		
8		個人で考えてきた作品プロットを発表しあいどの台本で作品創りを進めるかをチームごとに決定。		
9		台本、演出、音楽、衣裳など担当者をきめプランを練る。稽古開始。		
10		随時適切なアドバイスをしながら稽古を進める。		
11		↓		
12		↓		
13		↓		
14		↓		
15		舞台監督のもと通し稽古。		
16		9/4 ゲネプロ、本番。チームごとの「オリジナル作品」発表。		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	32	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
ボーカルユニット2		村上勸次朗		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	国立音楽大学声楽科卒業。ミュージカル「太平洋序曲」「キャンティード」「ベガーズ・オペラ」「蝶々さん」等に出演。オペラ「アラベツラ」デュラ役やヴェルコ役、「マリツツア伯爵夫人」カールシュテファン役などで活躍。			音源・台本
講義概要				
年度末に2年間の集大成として、外部上演する卒業公演の為の指導を行う。 ミュージカル作品の歌唱、ステージング等について学ぶ。				
到達目標				
卒業公演「シンデレラストーリー」の音楽稽古を中心に、 歌を魅せ聴かせるテクニックとプロとして作品に接する心構えと覚悟を学ぶ				
回	課題名	課題内容		
1	♪「夢を配る」	「夢を配る」音取り 台詞部分稽古		
2		1人で自分を生かすステージングを考える		
3		ステージにて各々「夢を配る」発表		
4	♪「シンデレラストーリー」	卒業公演「シンデレラストーリー」音楽稽古開始		
5		演出の黒川先生はじめ、作品に関わる先生方と連携を取りながら音楽稽古を進める。		
6		大ナンバーからコーラスパート音取り		
7		↓		
8		↓		
9		↓		
10		↓振りや芝居のついたナンバーは踊り演じながら歌稽古		
11		↓		
12		↓		
13		2/2.3「シンデレラストーリー」		
14	♪「愛した日々には悔いはない」	公演を終えてのアドバイス コーラスライン「愛した日々には悔いはない」		
15		個々の学生にはなむけの言葉		
16				
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験・実技 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
ボーカルメソッド1		新田恵		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	国立音楽大学声楽科卒。 SET、志摩スペイン村、東宝芸能、青年座、等他多数での指導や、岸谷五朗、寺脇康文、他、俳優・歌手のパーソナルトレーナーを務める。 また、ソプラノ歌手としても活動中。			オリジナルプリント
講義概要				
歌唱に必要となってくる、基礎の楽典の理解。 楽譜に慣れ親しみ、読譜や音符の理解に努める。				
到達目標				
歌唱に自信がない事の理由の1つは「楽譜が読めない」ことにあります。楽譜に関する基礎を学び、読譜のトレーニングをし、自信をつけることを目標とします。アプリを使い音を取れるようになる事、耳コピーの感度を上げる事も目標とします。				
回	課題名	課題内容		
1	オリエンテーション	自己紹介・アンケートの記入・授業の心得と進め方の説明。質疑応答。		
2	楽譜の基礎①	5線 ト音記号 等の名称を知り、意味を理解する。ヒント1、2 コールユーブンゲン2度音程。		
3	楽譜の基礎②	「音符」の名称を知り、それぞれの音符の関係性を理解する。ヒント3。Cho p15 No.4 a) c)		
4	楽譜の基礎③	「休符」名称を知り、音符との関連を理解する。ヒント4。ChoP15 No.6 a)c) No.7 a) b)		
5	2拍子・4拍子	Cho P17 No.9 a)c) No.11 a) No.13 a)b)		
6	シンコペーション	Cho P20 No.15 a) No.17 a) c) e)		
7	3度音程	Cho P22 No.18 a)b)e)f)g)		
8	3度音程までの試験	コールユーブンゲンの試験		
9	楽譜の基礎④	「拍子 I」 ヒント6 Cho P25 No.19 a)b)d)f)		
10	総合練習	Cho P28 No.23 c)e)g)		
11	4度音程 I	Cho P29 No.24 a)c)e)f)		
12	4度音程 II	Cho P32 No.25 b)c)		
13	8分音符	Cho.a)c)d)e)g)		
14	4度音程と8分音符	復習		
15	前期試験	コールユーブンゲンと楽典の試験		
16	前期のまとめ	前期で練習した課題を総復習し、課題を再認識する。		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験・実技 (実習)		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
ボーカルメソッド2		新田恵		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	国立音楽大学声楽科卒。 SET、志摩スペイン村、東宝芸能、青年座、等他多数での指導や、岸谷五朗、寺脇康文、他、俳優・歌手のパーソナルトレーナーを務める。 また、ソプラノ歌手としても活動中。			オリジナルプリント
講義概要				
歌唱に必要となってくる、基礎の楽典の理解。 1年次より高度な、読譜や音符の理解に努める。				
到達目標				
1年次の復習と並行してコールユーブンゲンを進める。アプリを使って音取りが出来るように拍子とリズムに対する理解を深める。 比較的楽譜の読める学生には初見視唱のトレーニングを行う。				
回	課題名	課題内容		
1	オリエンテーション	1年次からの課題の引き継ぎ。今年度の授業の進め方の説明。		
2	5度音程の転回	Cho P41 No. 32 a)b)c)		
3	8分音符を含むシンコペーション	Cho P42 No. 33 a)b)c) p44 No. 34 b)		
4	9/8 12/8 拍子	Cho P44 No. 35 a)b)		
5	6度音程	Cho P45 No. 36 a)b)c)d)e)f)		
6	三連符	Cho P47 No. 37 a)c)d)		
7	6度音程の転回	コールユーブンゲン P48 No. 38 a)b)		
8	1 6分音符の練習 ①	Cho P49 No.39 a)b)c)e)f)		
9	1 6分音符の練習②	前回の復習		
10	拍子とアクセント	Cho P51 No.40 a)b)c)		
11	付点のリズム	Cho P52 No. 41 a)c)		
12	7度音程	Cho P53 No. 42 a)b)c)d)		
13	複雑なリズム①	Cho P54 No. 43 a)b)c)d)e)f)		
14	複雑なリズム②	前回の復習 (1)		
15	複雑なリズム③	前回の復習 (2)		
16	7度音程の転回	Cho P44 a)b)c)		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	32	講義・演習・実験・実技 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
ボーカルメソッド2		新田恵		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	国立音楽大学声楽科卒。 SET、志摩スペイン村、東宝芸能、青年座、等他多数での指導や、岸谷五朗、寺脇康文、他、俳優・歌手のパーソナルトレーナーを務める。 また、ソプラノ歌手としても活動中。			オリジナルプリント
講義概要				
歌唱に必要となってくる、基礎の楽典の理解。 1年次より高度な、読譜や音符の理解に努める。				
到達目標				
今までに習得した読譜力をレベルアップし、自身を持って楽譜に接することが出来るように1年時からの復習をする。また楽曲を音名で読み、リズムや表情記号、コードをきちんと意識して音楽表現に応用出来るように理解を深める。				
回	課題名	課題内容		
1	後期に向けてオリエンテーション	個人的な課題を発表する。後期の授業の進め方		
2	復習：単純2拍子・4拍子	コールユーブンゲン p 13～。 p 5 2No. 41 a) c) 「謎」		
3	復習：休符・付点を含むリズム。7度音程	コールユーブンゲン p 16～。 p53No42 a)b)c)d) 「謎」		
4	復習：シンコペーション 16分、3連符、8分音符の応用	コールユーブンゲン p 19～。 p54No. 43 a)b) 「DAN DAN」		
5	復習：単純3拍子 16分・3連符・8分音符の応用	コールユーブンゲン p 20～。 p54 no43 c)d) 「DAN DAN」		
6	復習：3度音程 7度音程	コールユーブンゲン p 22～。 p55 No44 a)b)c) 楽曲の復習。		
7	復習：付点音符 5度 6度 7度オクターブの練習	コールユーブンゲン p 25～。 p56 No45 a)b) 「新曲 #1」		
8	復習：4度音程 5度 6度 7度オクターブの練習	コールユーブンゲン p 29～。 p54 c)d) 「新曲 #1」		
9	復習：8分音符 和声の基礎	コールユーブンゲン p 33～。 p58~61 「新曲 #2」		
10	復習：3/8 6/8 拍子 単調系の和音	コールユーブンゲン p 36～。 p76~p79 「新曲 #2」		
11	復習：5度音程 後期の復習	コールユーブンゲン p 38～。 「新曲 #3」		
12	復習：シンコペーション 後期の復習	コールユーブンゲン p 42～。 「新曲 #3」		
13	音階・復習：3連符 試験課題の練習	2年間を通じて問題のあった単元の復習と試験の予習		
14	試験	コールユーブンゲンの歌唱		
15	総復習	今後に向けての総評		
16				
備考	今年度は習熟度、進み具合によって随時小テストを行う。小テストの結果は成績に反映する。			

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験・ 実技 ・実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
ボーカル実技1A		小西一弘		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	ドラム & ボーカルとしてプロ活動を開始。国内外での公演、レコーディング、作詞作曲など40年以上に渡り活動。1988年より学校教育に携わり、音楽学校の教務主任、副校長を兼任。ボーカルトレーナーとしてプロアマ2000人以上を指導。			課題曲音源
講義概要				
自由曲を用い、ボーカリストとしての個々のスキルアップ及び、パフォーマーとしての意識付けを行うことで、其々に合った方向性を見出し、歌うことの楽しさや演者としての応用技術として活用できるよう指導する。				
到達目標				
1人1人の個性に合う選曲から、本当に使える発声法、及びその仕組みを理解するところから始め、リズム、音程、表現力に至るまで日本語の楽曲にて身につける。また楽曲への取り組み方(歌詞、リズム、メロディ、ブレス、長さなど)=アナライズの習慣を身につける。				
回	課題名	課題内容		
1	自己PR 楽曲のアナライズ	各学生の自己PRによるプロフィールを確認。今後の方向性などを確認する。歌い手として楽曲の分析の重要性について解説し、選曲へのアドバイスとする。		
2	発声のシステム①	発声のシステムを学び、なぜその方法が良いのかという理由を理解する。各自の選んだ曲を歌わせ、最適な課題曲をピックアップする。		
3	選曲①	各自の選んだ曲を歌わせ、最適な課題曲をピックアップする。その曲が良い理由、音域、長所短所をこの作業を通じ全員で理解する。		
4	マイク、スタンド、教室 機材の使い方/選曲②	マイクの特性を知り効率の良い使い方を学ぶ。マイクスタンドのセッティングも、教室機材の使い方、ケーブルの巻き方など。		
5	発声のシステム②	発声のシステムを再確認する。理解が足りていない点や修正すべき点を、ここで各人が再認識し、日々の練習で身につける。		
6	ボーカル実技 リズムトレーニング ボイストレーニング ※ボーカル指導をベースに、進行状況を見ながら適宜実施していく。	各人の課題曲(1曲目)を通じた技術指導。以降は注意点を必ず次回までに練習しておき、クラスではその結果を披露するスタイルで進行する。 4分・8分・16分及び裏拍など複数のカウントを身体で取るためのトレーニング。打楽器を使ったトレーニングの他、インターロックなどグルーブを感じてリズムを強化。 発声のシステムを復習。練習方法をマスターする。 半音、全音のインターバル訓練。マイナー、メジャーのコードを歌う。 その他、時期に応じステージパフォーマンスへの対応力を身につける。		
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	32	講義・演習・実験・ 実技 ・実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
ボーカル実技1A		小西一弘		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	ドラム & ボーカルとしてプロ活動を開始。国内外での公演、レコーディング、作詞作曲など40年以上に渡り活動。1988年より学校教育に携わり、音楽学校の教務主任、副校長を兼任。ボーカルトレーナーとしてプロアマ2000人以上を指導。			課題曲音源
講義概要				
前期に引き続き、ボーカリストとしての個々のスキルアップ及び、パフォーマーとしての意識付けを行う事で、其々に合った方向性を見出し、歌うことの楽しさや演者としての応用技術として活用できるよう指導する。				
到達目標				
1人1人の個性に合う選曲から、本当に使える発声法、およびその仕組みを理解する所から始め、リズム、音程、表現力にいたるまで、日本語(母国語)の楽曲にて身につける。また楽曲への取り組み方(歌詞、リズム、メロディ、プレス、長さなど)＝アナライズの習慣を身につける。学園祭、REC、Vo.発表会に向けた個別のスキルアップのための指導を行う。				
回	課題名	課題内容		
1	ボーカル実技	メロディを正確に把握し、正しくトレースできるよう、キーボードアプリなどで各自の課題曲のメロを取る。リズム、音程をきちんとつかみ、音楽的理解度を深める。		
2	ボーカル実技	各人の課題曲(1~2曲目)を通じた技術指導。レコーディングを想定したレッスン。タンバリンを使ったリズムトレーニング、キーボードアプリを使った楽曲のアナライズをまじえて		
3	ボーカル実技	各人の課題曲(1~2曲目)を通じた技術指導。レコーディングを想定したレッスン。タンバリンを使ったリズムトレーニング、キーボードアプリを使った楽曲のアナライズをまじえて		
4	ボーカル実技	各人の課題曲(1~2曲目)を通じた技術指導。レコーディングを想定したレッスン。タンバリンを使ったリズムトレーニング、キーボードアプリを使った楽曲のアナライズをまじえて		
5	ボーカル実技	各人の課題曲(1~2曲目)を通じた技術指導。レコーディングを想定したレッスン。タンバリンを使ったリズムトレーニング、キーボードアプリを使った楽曲のアナライズをまじえて。		
6	ボーカル実技	各人の課題曲(1~2曲目)を通じた技術指導。レコーディングを想定したレッスン。タンバリンを使ったリズムトレーニング、キーボードアプリを使った楽曲のアナライズをまじえて		
7	ボーカル実技	各人の課題曲(1~2曲目)を通じた技術指導。レコーディングを想定したレッスン。タンバリンを使ったリズムトレーニング、キーボードアプリを使った楽曲のアナライズをまじえて		
8	ボーカル実技	各人の課題曲(1~2曲目)を通じた技術指導。レコーディングを想定したレッスン。タンバリンを使ったリズムトレーニング、キーボードアプリを使った楽曲のアナライズをまじえて		
9	ボーカル実技	各人の課題曲(1~2曲目)を通じた技術指導。レコーディングを想定したレッスン。タンバリンを使ったリズムトレーニング、キーボードアプリを使った楽曲のアナライズをまじえて		
10	ボーカル実技	各人の課題曲(1~2曲目)を通じた技術指導。レコーディングを想定したレッスン。タンバリンを使ったリズムトレーニング、キーボードアプリを使った楽曲のアナライズをまじえて		
11	ボーカル実技	各人の課題曲(2~3曲目)を通じた技術指導。レコーディングを想定したレッスン。モニターの仕方など。		
12	レコーディング①	スタジオ環境における、レコーディングテクニックを体験する。クラスの半分をテイクする。		
13	レコーディング②	スタジオ環境における、レコーディングテクニックを体験する。クラスの半分をテイクする。		
14	ボーカル実技	Vo.発表会に向けた指導		
15	まとめ	Vo.発表会に向けた指導 練習方法、発声のシステムなどまとめ		
16				
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験・ 実技 ・実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
ボーカル実技1B		菅原さおり		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	大学在学中より6年間劇団四季に在籍し、数々のミュージカルに出演する。2004年より、NY在住のヴォイストレーナー、エイドリアン・エンジェル女史に師事。「アナと雪の女王」コーラスとして参加。			楽譜
講義概要				
ボイストレーニング、リズムトレーニング等、歌う為のベーシックトレーニング、声優として必要になるボーカルレッスンを実施します。また、様々なジャンルの音楽に触れ実践を重ねる。				
到達目標				
正しい発声を習得するための体作り、呼吸法を身に付け、アニソン・ボカロに限らずあらゆるジャンルの曲を通じて歌唱力を伸ばしていく。また、読譜力、アンサンブルの力も身に付けていく。				
回	課題名	課題内容		
1	オリエンテーション	自己紹介・授業内容の説明・質疑応答		
2	基礎	腹筋・ストレッチ・呼吸法・発声練習 「きれいにうたいましょう ソルフェージュ」1,2		
3	↓	「きれいにうたいましょう ソルフェージュ」8,11,12 個人レッスン		
4	エーデルワイス	音とり・表現の指導後、個人レッスン		
5	翼をください	音とり・表現の指導後、個人レッスン		
6	君をのせて	音とり・表現の指導後、個人レッスン		
7	↓	音とり・表現の指導後、個人レッスン		
8	ドレミの歌	アンサンブルの楽しさを知る①		
9	↓	↓		
10	民衆の歌	アンサンブルの楽しさを知る②		
11	↓	↓		
12	↓	↓		
13	とびらあけて	音とり		
14	↓	ハモリ		
15	↓	仕上げ・発表		
16	前期のテスト	課題曲の中から一曲選んで独唱		
備考	授業の進み具合によっては課題曲を増やしていく			

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験(実技)・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
ボーカル実技1B		菅原さおり		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	大学在学中より6年間劇団四季に在籍し、数々のミュージカルに出演する。2004年より、NY在住のヴォイストレーナー、エイドリアン・エンジェル女史に師事。「アナと雪の女王」コーラスとして参加。			楽譜
講義概要				
ボイストレーニング、リズムトレーニング等、歌う為のベーシックトレーニング、声優として必要になるボーカルレッスンを実施します。また、様々なジャンルの音楽に触れ実践を重ねる。				
到達目標				
発声の基礎を身につけ、あらゆるジャンルの曲に対応できるように個々の歌唱力を伸ばす。また、ハーモニーの美しさを習得する。楽譜の読み方も指導していく。				
回	課題名	課題内容		
1	デュエット	とびらを開けて	(音取り)	
2	〃	とびらを開けて	台詞を入れていくつかの組に分かれて 男女一組ずつお芝居も入れて発表	
3	〃			
4	〃			
5	クラシック	0 sole mio		
6	〃	〃		
7	J pop	にじいろ	(リズムを感じて軽やかにハモリの練習)	
8	〃	〃		
9	〃	〃		
10	自由曲	録音に向けて個人指導		
11	〃	〃		
12	〃	〃		
13	〃	〃		
14	Rec	録音		
15	まとめ	録音鑑賞と一年のまとめ試験		
16	前期のテスト	課題曲の中から一曲選んで独唱		
備考	授業の進み具合によっては課題曲を増やしていく			

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験・実技・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
タレント実習		向井麻斐		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「SMAP」「TUBE」等のステージにおいてバックダンサーとして出演。 また、TV番組、CM、イベント等にてダンサーとして数多く出演。			なし
講義概要				
ストレッチ、筋トレ、リズムトレーニング、コンビネーション 柔軟、筋トレなどを通じて踊る為の基礎作りをする。				
到達目標				
リズムトレーニング・振付を覚え、発表を経験することでステージに慣れさせる。				
回	課題名	課題内容		
1	基礎	背骨を意識したロールアップ、ダウン 呼吸を意識したストレッチ(腹式、胸式呼吸) コア(体幹)、ニュートラルポジションの説明 リズム取りの説明(アップ&ダウン) アイソレーションの練習 など ※ストレッチ、リズムとり、コンビネーションは毎回行う		
2	↓			
3	↓			
4	↓			
5	↓			
6	↓			
7	学園祭に向けて	発表作品の練習、準備		
8	↓	↓		
9	↓	↓		
10	↓	↓		
11	↓	↓		
12	↓	↓		
13	↓	↓		
14	↓	↓		
15	↓	↓		
16	↓	↓		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	32	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
タレント実習		向井麻斐		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「SMAP」「TUBE」等のステージにおいてバックダンサーとして出演。また、TV番組、CM、イベント等にてダンサーとして数多く出演。			なし
講義概要				
ストレッチ、筋トレ、リズムトレーニング、コンビネーション 柔軟、筋トレなどを通じて踊る為の基礎作りをする。				
到達目標				
踊るための体作り(柔軟、ストレッチ、アイソレーション、リズムトレーニングなど) 振付、構成を覚え、ダンス発表する。人前で表現する意識を高める。				
回	課題名	課題内容		
1	練習	学園祭に向けた練習		
2				
3				
4				
5	反省会	本番の感想、反省などの話し合い、目標の発表		
6	振付①	振付を覚える、構成を覚える。		
7		※ストレッチ、筋トレ、リズムトレーニング		
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14	まとめ①	グループ発表、1年間の復習		
15	まとめ②	グループ発表、1年間の復習		
16				
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	64	講義・演習・実験(実技)・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
タレント実習2		向井麻斐		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「SMAP」「TUBE」等のステージにおいてバックダンサーとして出演。また、TV番組、CM、イベント等にてダンサーとして数多く出演。			なし
講義概要				
踊るための体作り(柔軟、ストレッチ、アイソレーション、リズムトレーニングなど) 振付、構成を覚え、ダンス発表する。人前で表現する意識を高める。				
到達目標				
柔軟、筋トレなどを通じて踊る為の基礎作りをする。リズムトレーニング・振付を覚える。 HIP HOPをベースに学園祭でのステージ発表、卒業公演のミュージカル公演でのダンス指導も含む。				
回	課題名	課題内容		
1	基礎の確認	1年のおさらい		
2	↓	※ストレッチ、リズム取り、コンビネーションは毎回行う		
3	↓			
4	身体を知る	身体の仕組みを知る、動かす		
5	↓	(ニュートラルポジション、Cカーブなど)		
6	↓			
7	学園祭に向けて	発表作品にむけて練習、準備		
8	↓	↓		
9	↓	↓		
10	↓	↓		
11	↓	↓		
12	↓	↓		
13	↓	↓		
14	↓	↓		
15	↓	↓		
16	↓	↓		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース			
2019	2年	昼	声優学科	アニソン声優			
学期	総時間数	授業の方法		評価方法			
後期	64	講義・演習・実験・ 実技 ・実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他			
科目名		担当講師		評価基準			
タレント実習2		向井麻斐		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価			
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材			
有	「SMAP」「TUBE」等のステージにおいてバックダンサーとして出演。また、TV番組、CM、イベント等にてダンサーとして数多く出演。			なし			
講義概要							
踊るための体作り(柔軟、ストレッチ、アイソレーション、リズムトレーニングなど)振付、構成を覚え、ダンス発表する。人前で表現する意識を高める。							
到達目標							
柔軟、筋トレなどを通じて踊る為の基礎作りをする。リズムトレーニング・振付を覚える。HIP HOPをベースに学園祭でのステージ発表、卒業公演のミュージカル公演でのダンス指導も含む。							
回	課題名	課題内容					
1	練習	学園祭に向けた練習					
2		↓					
3							
4							
5	反省会				本番の感想、反省などの話し合い、目標の発表		
6	練習	卒業公演に向けて練習					
7		↓					
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15	まとめ				本番の感想、反省などの話し合い。1年間の復習。		
16							
備考							

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験(実技)・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
ボーカル実技2A		木村聡子		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	海外アニメ作品の吹き替え版コーラス等を経て、2008年「魔法にかけられて」(ディズニー映画)で主人公ジゼルの歌・台詞の吹き替えを担当。			課題曲音源
講義概要				
ボイストレーニング、リズムトレーニング等、歌う為のベーシックトレーニング、声優として必要になるボーカルレッスンを実施します。また、様々なジャンルの音楽に触れ実践を重ねる。				
到達目標				
講師の選ぶ課題曲に沿って様々なジャンルの楽曲の、様々な演奏手法に触れ実践的に学ぶ				
回	課題名	課題内容		
1	初回	自己紹介		
2	Go the Distance	発声・譜読み・リズム		
3	Go the Distance	個人レッスン×3~4人		
4	Go the Distance	個人レッスン×3~4人		
5	Go the Distance	個人レッスン×3~4人・はらぺこあおむし譜読み		
6	Go the Distance	個人レッスン×3~4人・はらぺこあおむし譜読み		
7	はらぺこあおむし	「はらぺこあおむし」の大型絵本とぬいぐるみを利用し、絵本上でぬいぐるみを操作しながら、歌を歌う。		
8	はらぺこあおむし			
9	はらぺこあおむし	子供向けコンサートなどを想定した実践。		
10	はらぺこあおむし	〃		
11	夏は来ぬ	唱歌の手法を学ぶ		
12	夏休み課題提出	抒情歌・昭和歌謡・クロスオーバー・演歌自由曲の4曲暗譜		
13	夏休み課題提出	Time to say Goodbyeのイタリア語練習・その他の譜面の譜読み		
14	夏休み課題発表	4曲暗譜を1週に2曲ずつ発表。暗譜が完璧だった者は成績考慮		
15	夏休み課題発表	〃		
16	REC曲選び	発表再チャレンジ・文化祭発表曲の話合い		
備考	休講・振り替えなどによる日程の変更あり			

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	32	講義・演習・実験・ 実技 ・実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
ボーカル実技2A		木村聡子		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	海外アニメ作品の吹き替え版コーラス等を経て、2008年「魔法にかけられて」(ディズニー映画)で主人公ジゼルの歌・台詞の吹き替えを担当。			課題曲音源
講義概要				
ボイストレーニング、リズムトレーニング等、歌う為のベーシックトレーニング、声優として必要になるボーカルレッスンを実施します。また、様々なジャンルの音楽に触れ実践を重ねる。				
到達目標				
講師の選ぶ課題曲に沿って様々なジャンルの楽曲の、様々な演奏手法に触れ実践的に学ぶ				
回	課題名	課題内容		
1	だからひとりじゃない	文化祭「だから、ひとりじゃない」稽古		
2	だからひとりじゃない	文化祭「だから、ひとりじゃない」稽古		
3	だからひとりじゃない	文化祭「だから、ひとりじゃない」稽古		
4	だからひとりじゃない	10/24に振替。文化祭「だから、ひとりじゃない」稽古		
5	バニータウン	外画の吹き替え歌唱実践。「バニータウン」の楽曲を実際の動画を見て原音を聞きながら、日本語で吹き替える。		
6	バニータウン	〃		
7	バニータウン	〃		
8	バニータウン	〃		
9	バニータウン	〃		
10	外画吹替え	曲目未定。難易度を上げた楽曲で吹き替え歌唱実践		
11	外画吹替え	〃		
12	外画吹替え	〃		
13	自由曲	最終日の発表のための楽曲練習。個人レッスン3人程度		
14	自由曲	〃		
15	卒業発表	〃		
16		〃		
備考	休講・振り替えなどによる日程の変更あり			

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験(実技)・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
ボーカル実技2B		小西一弘		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	ドラム & ボーカルとしてプロ活動を開始。国内外での公演、レコーディング、作詞作曲など40年以上に渡り活動。1988年より学校教育に携わり、音楽学校の教務主任、副校長を兼任。ボーカルトレーナーとしてプロアマ2000人以上を指導。			課題曲音源
講義概要				
自由曲を用い、ボーカリストとしての個々のスキルアップ及び、パフォーマーとしての意識付けを行う事で、其々に合った方向性を見出し、歌うことの楽しさや演者としての応用技術として活用できるよう指導する。				
到達目標				
1人1人の個性に合う選曲から、本当に使える発声法、およびその仕組みを理解する所から始め、リズム、音程、表現力にいたるまで、日本語の楽曲にて身につける。また楽曲のアナライズ(歌詞、リズム、メロディ、ブレス、長さなど)習慣を身につける。期末のレコーディングに向け、実際の環境に即応できるようシミュレーション訓練。				
回	課題名	課題内容		
1	復習	1年次で学んだことを復習。リズムトレーニング。		
2	ボーカル実技	1年次で学んだことを基に歌唱。それに加え、高次元の技術指導をおこなう。		
3	ボーカル実技	1年次で学んだことを基に歌唱。それに加え、高次元の技術指導をおこなう。		
4	ボーカル実技 リズムトレーニング	ボーカル実技とリズムトレーニング		
5	機材説明 ステージ体験	機材のセッティング、モニターの聴き方やステージマナーなどをミニライブ形式で体験。		
6	ボーカル実技 リズムトレーニング ボイストレーニング ※ボーカル指導をベースに、進行状況を見ながら 適宜実施してゆく	各人の課題曲(1曲目)を通じた技術指導。以降は注意点を必ず次回までに練習しておき、クラスではその結果を披露するスタイルで進行する。 4分・8分・16分及び裏拍など複数のカウントを体で取る為のトレーニング。 打楽器を使ったトレーニングの他、インターロックなどグルーブを感じてリズムを強化。 発声のシステムを復習。練習方法をマスターする。 半音、全音のインターバル訓練。マイナー、メジャーのコードを歌う。 その他、時期に応じステージパフォーマンスへの対応力を身につける。 レコーディングに向けた指導。選曲、作業用歌詞カード作成について。 ヘッドフォンモニターのやり方、モニターバランスの作り方など録音への準備。		
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	32	講義・演習・実験・ 実技 ・実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
ボーカル実技2B		小西一弘		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	ドラム & ボーカルとしてプロ活動を開始。国内外での公演、レコーディング、作詞作曲など40年以上に渡り活動。1988年より学校教育に携わり、音楽学校の教務主任、副校長を兼任。ボーカルトレーナーとしてプロアマ2000人以上を指導。			課題曲音源
講義概要				
前期に引き続き、ボーカリストとしての個々のスキルアップ及び、パフォーマーとしての意識付けを行う事で、其々に合った方向性を見出し、歌うことの楽しさや演者としての応用技術として活用できるよう指導する。				
到達目標				
1人1人の個性に合う選曲から、本当に使える発声法、およびその仕組みを理解する所から始め、リズム、音程、表現力にいたるまで、日本語(母国語)の楽曲にて身につける。また楽曲への取り組み方(歌詞、リズム、メロディ、プレス、長さなど)＝アナライズの習慣を身につける。学園祭、卒業公演に向けた個別のスキルアップのための指導を行う。				
回	課題名	課題内容		
1				
2				
3				
4				
5				
6		各人の課題曲(2曲目)を通じた技術指導。以降は注意点を必ず次回までに練習しておき、クラスではその結果を披露するスタイルで進行する。		
7	ボーカル実技 リズムトレーニング ボイストレーニング	4分・8分・16分及び裏拍など複数のカウントを体で取る為のトレーニング。 打楽器を使ったトレーニングの他、インターロックなどグルーブを感じてリズムを強化。		
8	※ボーカル指導をベースに、進行状況を見ながら	発声のシステムを復習。練習方法をマスターする。 半音、全音のインターバル訓練。マイナー、メジャーのコードを歌う。		
9	適宜実施してゆく	その他、学園祭等への出演、オーディションなど、時期に応じたステージパフォーマンスへの対応力を身につける。		
10		卒業公演に向けた歌唱指導。 Vo. 発表会に向けた指導。		
11				
12				
13				
14				
15				
16				
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
ダンス実習		山崎美由生		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「smap×smap」「堂本剛×国分太一」「嵐」などジャニーズのバックダンサーとして活躍。また、嵐、AKB48の振付等も務める。			なし
講義概要				
自分自身の姿勢を再認識し、美しい姿勢を作る。				
到達目標				
エクササイズにおいて呼吸と身体の動きのコーディネーションの質を上げ、さらに美しい姿勢でのウォーキングやターンにつなげ、「魅せる」ということを意識づけていく。				
回	課題名	課題内容		
1	ウォーキング コンビネーション①	美しくウォーキングする為のセンター(軸)作り		
2	ウォーキング コンビネーション②			
3	ウォーキング コンビネーション③			
4	ウォーキング コンビネーション④			
5	ウォーキング コンビネーション⑤			
6	ウォーキング コンビネーション⑥			
7	振付を覚え研究	学園祭での発表するナンバーの振り付けを行う。		
8	振付を覚え研究			
9	振付を覚え研究			
10	振付を覚え研究			
11	振付を覚え研究			
12	振付を覚え研究			
13	振付を覚え研究			
14	振付を覚え研究			
15	振付を覚え研究			
16	振付を覚え研究			
備考	ヒールを準備できる人からヒールを履き、ウォーキングを実施。学園祭もヒールナンバーを振付する予定。			

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	32	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
ダンス実習		山崎美由生		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「smap×smap」「堂本剛×国分太一」「嵐」などジャニーズのバックダンサーとして活躍。また、嵐、AKB48の振付等も務める。			なし
講義概要				
<p>前期同様自身の身体の理解し、自分に合った準備運動を考える。 ダンスの要素であるリズムトレーニング、容易なコンビネーションを覚えグループごとに発表してもらう。</p>				
到達目標				
<p>学園祭でのダンスパフォーマンス、卒業公演のダンスシーンにおいて、具体的な表現方法を学ぶ。</p>				
回	課題名	課題内容		
1	学園祭の振付、練習	学園祭でのパフォーマンスの振付・直し・踊り込み		
2				
3				
4	卒業公演のダンスパート練習	卒業公演「シンデレラストーリー」ダンスパートの振付、踊り込み、キャラクターによつて異なる表現を研究する。		
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14	休講	卒業公演本番		
15	振り返り	総括		
16				
備考	<p>前期に行つてきた体幹トレーニングに加え姿勢改善に必要なストレッチを十分に行つ。「踊る」ことに抵抗や苦手意識のある学生もいるので、ゆったり踊る⇨リズムに乗ってステップを踏む⇨全身を使って大きく踊る、順を踏んで指導していく。前期同様、体力向上のために縄跳びやスキップ、ジャンプ、ステップの練習は継続する</p>			

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	64	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
放送実習2		檜戸雅也		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	声優 山寺宏一さんや森久保祥太郎さんはじめ数多くの声優との番組制作の経験を持つ。bayfmで『MOZAIKU NIGHT』等他多数を担当。			なし
講義概要				
放送の原点である『伝える』をテーマに実習を繰り返す。同時に「時間の大切さ」を繰り返し学ぶ。タイムトライアル(時の経過)を学ぶ事で番組の構成、トークの寸法、適切な内容量、音楽とのバランス、聞き手への配慮への技量を学ぶ。				
到達目標				
実習を通してまずは声優・俳優である前にひとりの人間であること。魅力あふれるフリートークができるよう1年間指導致します。				
回	課題名	課題内容		
1	トーク実習	自己紹介一人喋り実習		
2	番組制作	月イチ番組をラジオドラマと共に収録。ニコ動とYourubeにて配信		
3	トーク実習	日々の何気ない日常をテーマにトークすることに慣れる事		
4	トーク実習	日々の何気ない日常をテーマにトークすることに慣れる事		
5	トーク実習	適応能力と柔軟性を鍛えるテーマトーク		
6	番組制作	月イチ番組をラジオドラマと共に収録。ニコ動とYourubeにて配信		
7	トーク実習	複数人による適応能力と柔軟性を鍛えるテーマトーク		
8	トーク実習	複数人による適応能力と柔軟性を鍛えるテーマトーク		
9	トーク実習	複数人による適応能力と柔軟性を鍛えるテーマトーク		
10	番組制作	月イチ番組をラジオドラマと共に収録。ニコ動とYourubeにて配信		
11	トーク実習	大好きな音楽を紹介するトーク術		
12	トーク実習	大好きな音楽を紹介するトーク術		
13	番組制作	月イチ番組をラジオドラマと共に収録。ニコ動とYourubeにて配信		
14	トーク実習	夏休みの思い出を語る		
15	番組製作	月イチ番組をラジオドラマと共に収録。ニコ動とYourubeにて配信		
16	トーク実習	前期を振り返り、後期への意気込み		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	64	講義・演習・実験・実技・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
放送実習2		檜戸雅也		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	声優 山寺宏一さんや森久保祥太郎さんはじめ数多くの声優との番組制作の経験を持つ。bayfmで『MOZAIKU NIGHT』等他多数を担当。			なし
講義概要				
放送の原点である『伝える』をテーマに実習を繰り返す。同時に「時間の大切さ」を繰り返し学ぶ。タイムトライアル(時の経過)を学ぶ事で番組の構成、トークの寸法、適切な内容量、音楽とのバランス、聞き手への配慮への技量を学ぶ。				
到達目標				
実習を通してまずは声優・俳優である前にひとりの人間であること。魅力あふれるフリートークができるよう1年間指導致します。また、毎月1本、オリジナルの番組を制作し配信。ニコ生放送も実施する。				
回	課題名	課題内容		
1	トーク実習	日々日常のことを言葉にする力を、「伝える」力を養います		
2	番組制作	月イチ番組をラジオドラマと共に収録。ニコ動とYourubeにて配信		
3	トーク実習	日々日常のことを言葉にする力を、「伝える」力を養います		
4	トーク実習	日々日常のことを言葉にする力を、「伝える」力を養います		
5	番組制作	月イチ番組をラジオドラマと共に収録。ニコ動とYourubeにて配信		
6	トーク実習	大好きな映画作品を心の限り、リスナーへ「伝える」練習		
7	トーク実習	大好きな映画作品を心の限り、リスナーへ「伝える」練習		
8	番組制作	月イチ番組をラジオドラマと共に収録。ニコ動とYourubeにて配信		
9	トーク実習	おすすめ音楽を心の限り、リスナーへ「伝える」練習		
10	トーク実習	おすすめ音楽を心の限り、リスナーへ「伝える」練習		
11	番組制作	月イチ番組をラジオドラマと共に収録。ニコ動とYourubeにて配信		
12	トーク実習	冬休みの思い出を言葉変えて「伝える」力を養います		
13	番組制作	月イチ番組をラジオドラマと共に収録。ニコ動とYourubeにて配信		
14	トーク実習	卒業公演の見どころ、集客を目的としたトーク練習		
15	トーク実習	アニカレの2年間を振り返るトーク実習		
16				
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	64	講義・演習・実験・実技・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
アニメーション制作		こぶしのぶゆき		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「涼宮ハルヒの憂鬱」「SHIROBAKO」などのアニメ作品に出演。 声優プロダクション 賢プロ所属			アフレコ台本
講義概要				
実際のアフレコ現場と同じ環境に身を置き、マイク前で演じる事に慣れる。 役作り、Vチェック、録音に纏わる全ての流れを学びます。				
到達目標				
アニメーション作品のアフレコに纏わる流れを学ぶ。 自分の感情を解放する術を、学ぶのではなく自ら気付ける事を目標とする。				
回	課題名	課題内容		
1	オリエンテーション	自己紹介や今後の授業についての話と、 現場で使用している本物のアフレコ台本で、読解力を試す。		
2	アフレコ練習	現場で使用している本物のアフレコ台本に触れ、実際に、 マイク前で、マイクワークと実技における判断力を試す。		
3	アフレコ課題①	アニメ作品AのAパートをアフレコ実習		
4		↓		
5		アニメ作品AのBパートをアフレコ実習		
6		↓		
7		アニメ作品Aを選抜チームでアフレコ実習 ※この回、オペレーターさんを希望		
8	アフレコ課題②	アニメ作品BのAパートをアフレコ実習		
9		↓		
10		アニメ作品BのBパートをアフレコ実習		
11		↓		
12		アニメ作品Bを選抜チームでアフレコ実習 ※この回、オペレーターさんを希望		
13	アフレコ課題③	アニメ作品CのAパートをアフレコ実習		
14		↓		
15		アニメ作品CのBパートをアフレコ実習		
16		↓		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	2年	昼	声優学科	アニソン声優
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	64	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
アニメーション制作		こぶしのぶゆき		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「涼宮ハルヒの憂鬱」「SHIROBAKO」などのアニメ作品に出演。 声優プロダクション 賢プロ所属			アフレコ台本
講義概要				
実際のアフレコ現場と同じ環境に身を置き、マイク前で演じる事に慣れる。 役作り、Vチェック、録音に纏わる全ての流れを学びます。				
到達目標				
アニメーション作品のアフレコに纏わる流れを学ぶ。 自分の感情を解放する術を、学ぶのではなく自ら気付ける事を目標とする。				
回	課題名	課題内容		
1	舞台仕立て エチュード	「行間を埋める」という事を、自分の身体を使って演じる事で 実感出来る様にする。		
2	↓	上記同内容を、本番仕立てで通す。 加えて、後のアフレコ課題用にそれを録画する。		
3	アフレコ課題④	アニメ作品DのAパートをアフレコ実習		
4	↓	↓		
5	↓	アニメ作品DのBパートをアフレコ実習		
6	↓	↓		
7	アフレコ課題⑤	アニメ作品EのAパートをアフレコ実習		
8	↓	↓		
9	↓	アニメ作品EのBパートをアフレコ実習		
10	↓	↓		
11	アフレコ課題⑦	TVCMナレーションアフレコ		
12	アフレコ課題⑥	後期1~2週目の授業で録画した自分自身の映像に自分自身でアフレコをする。 文字通り自分を客観的に見る事で、自分の気持ちの動きや個性を知る。		
13	後期修了試験	アニメ作品Fをアフレコ実習。2週掛けて、全てを修了試験として扱う。配役 からの脱落者を敢えて出し、俳優業の厳しさを最後にもう1度認識し直させる。 ※この回、2コマ目にオペレーターさんを希望		
14	↓	卒業公演劇場入り		
15	↓	※この回も、2コマ目にオペレーターさんを希望		
16	↓			
備考	【備考】 ※11週目の授業は木曜クラスと金曜クラスで実施日が異なります。ご注意ください。 ※赤色の部分と赤字の週の全てのコマにオペレーターさんを希望			

シラバス

声優学科
アニメカルチャーコース

(後期よりコース変更の為、1年前期分のみ)

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	声優アニメカルチャー
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	64	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
声優基礎		飛志津ゆかり		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「アンパンマン」、「アラジン」、「シンデレラ」、「白雪姫」など多数のアニメアフレコを担当。その他ナレーションや舞台に多数出演。			教本
講義概要				
声優として必要になる、発声、滑舌、体づくり等、基礎の習得。				
到達目標				
「外郎売」前半部分を暗記し、滑舌・発声に気をつけながら淀みなく読める用にする。				
回	課題名	課題内容		
1	↑	自己紹介 授業について		
2	↑	体力作り、発声、呼吸、滑舌、イメージ他		
3	↑	GAMEなども取り入れる、オレンジ本		
4	↑	「外郎売」は前半をじっくり時間をかけて覚える		
5	↑	↓		
6	↑	↓		
7	↑	外郎売 前半テスト		
8	↑	↓		
9	基礎	↓		
10	↓	↓		
11	↓	オリジナル台本(芝居の楽しさを伝える)		
12	↓	↓		
13	↓	↓		
14	↓	外郎売 後半テスト		
15	↓	↓		
16	↓	↓		
備考	忍耐力、瞬発力、発想力、体力、想像力etc色々な「力」が身に付くよう指導していく			

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	声優アニメカルチャー
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	64	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
声優実習1A		重松花鳥		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「デジモンアドベンチャー」「金田一少年の事件簿」「金色のガッシュベル!!」などのメジャー作品に出演。また、ナレーターとしても数多くの作品に携わっている。			オリジナル台本等
講義概要				
声優として必要となる、滑舌・発声・演技力・体づくりをベースに、様々な台本を元に声を使った表現を学ぶ。ボイスドラマの台本を使用し、作品作りやマイクワーク等も学ぶ。				
到達目標				
基本の体づくり、心と体を連動させ、コミュニケーション力を伸ばし声優としての基礎を鍛える				
回	課題名	課題内容		
1	授業の心得	諸注意、呼び名をつけて覚えるゲーム、基本のストレッチ		
2	信頼、集中	ウォーミングアップのストレッチと発声、目をつぶって歩く他		
3	恥を捨てる	決め台詞、発声プリント確認		
4	宿題発表	発声プリントを覚えてチームで発表		
5	ボイスドラマ台本	短いボイスドラマを演じる(大人のためのことわざ講座より)		
6	〃	2017年夢食う虫、2018年どんぐり、2019年未定		
7	〃	色んな役を演じてみよう		
8	教科書	アエイウエオア王物語、読み方、キャスティング		
9	〃	アエイウエオア王物語		
10	〃	〃		
11	〃	アエイウエオア王物語、通し稽古、発表		
12	教科書、ミキサー	アエイウエオア王物語録音、母音外郎		
13	ミキサー実習	録音予備日、母音外郎(夏休み宿題)		
14	テスト	宿題発表、新規ボイスドラマ台本配布		
15	ボイスドラマ実習	新規ボイスドラマ台本(使用許可申請中のため題材未定)		
16	〃	〃		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	声優アニメカルチャー
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験・実技・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
文章実習		桐島 薫		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「伝説のオウガバトル」などのオウガシリーズ、「マリーのアトリエ」などのアトリエシリーズなどゲームのキャスティング、音響演出として多数の作品に関わる。			オリジナル台本
講義概要				
声優として必要となる、基礎知識や国語力の習得。 また、ボイスドラマ台本を通して読解力を養う。				
到達目標				
① 返事・挨拶・お礼・敬語などから始め、自分の考えや気持ちを正しく伝えられるように日本語力を上げる。 ② 自分の使う日本語に敏感になると同時に、人の話を正しく理解できるようにする。 ③ 日本語の微妙な言葉遣いを理解し表現できるよう、慣用句やことわざなどの理解力を上げ、自由に使えるようにする。 ④ シナリオ・台本を役者として読み取る力を養成。(実質高校までの国語教育の補完)				
回	課題名	課題内容		
1	オリエンテーション	授業の心構え・機密保持・著作権関連などの注意 学生とはいえ社会人としての自覚・できないから習う、やってみる動機		
2	国語辞典・アクセント辞典の使い方その1	品詞・活用・能動形・受動形など日本語の基礎確認 アクセント辞典の使い方 その①		
3	国語辞典・アクセント辞典の使い方その2	無声化・濁音・鼻濁音の違い、発声して確認 アクセント辞典の使い方 その②		
4	慣用句・ことわざ その①	ごくふつうに使われる慣用句やことわざを理解する 間違いやすい慣用句の注意・ことわざの調べ方・使い方		
5	慣用句・ことわざ その②	小説文章の中から慣用句崩れを見つけ、 意味や使用法を学ぶ。知っているものを使ってみる		
6	敬語	敬語の種類のおさらいと実践的な使い方 状況に即しての使用法		
7	出席申告フリートーク	自分の言いたいことを声に出す訓練・自己紹介 人前に立つ、人の話を聞く態度の確認		
8	ヴォイスドラマシナリオA	シナリオの意図を読み取る。表現者としての原稿の読み方 活字ではなく3次元のイメージを持つ		
9	〃	頭で描いたイメージと実際に動く時のイメージの違いを 実際に動いてつかむ		
10	〃	動いた感覚を再現しながら、相手役に合わせていく 実際に動いたイメージをマイク前で再現する		
11	〃	スタジオ収録前の確認、マナーなど		
12	〃	スタジオ収録機材・オペレーター希望		
13	小テスト・夏休み前の確認	慣用句・ことわざを中心に理解力を確認 夏休み前の進捗確認		
14	夏休みの報告トーク	復習・夏休み中に実際に稽古しているかの確認		
15	前期テスト	慣用句・ことわざ・漢字読み・アクセント・常識中心		
16	テスト答え合わせ	自分の弱いところを把握すると同時に できないことよりできることをより強く認識させ、自信を持たせる。		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	声優アニメカルチャー
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験・実技・ 実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
ダンス実習		山崎美由生		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	「smap×smap」「堂本剛×国分太一」「嵐」などジャニーズのバックダンサーとして活躍。また、嵐、AKB48の振付等も務める。			なし
講義概要				
自分に必要なエクササイズ・ストレッチを探す。さらに美しい姿勢でのウォーキングや腹式呼吸の徹底。				
到達目標				
自分自身の姿勢を認識し、美しい姿勢作りを目指す。そのために美しい姿勢とはどんな姿勢なのかを理解する。				
回	課題名	課題内容		
1	オリエンテーション	授業内容の説明、自己紹介		
2	筋肉・骨・関節を触る①	自分自身や友人の骨・関節を触ることで、動く時のイメージをしやすくする		
3	筋肉・骨・関節を触る②	自分自身や友人の筋肉を触ることで、動く時のイメージをしやすくする		
4	腹式呼吸と胸式呼吸	腹式呼吸と胸式呼吸の違い、横隔膜をしっかり動かしてみる		
5	ニュートラルポジションの確認	背骨のニュートラルポジションをとってみる、ニュートラルポジションをとるためのストレッチとエクササイズを行う。		
6	姿勢を整える①	美しい姿勢にするためのストレッチやエクササイズを行う。		
7	姿勢を整える②	美しい姿勢にするためのストレッチやエクササイズを行う。		
8	姿勢を整える③	美しい姿勢にするためのストレッチやエクササイズを行う。		
9	ウォーキングチェック	普段の歩き方の癖(重心、腕の振り、ガニ股内股)のチェック		
10	ウォーキング①	ニュートラルを意識し、背骨・肩甲骨のコーディネーションを図る		
11	ウォーキング②	ニュートラルを意識し、背骨・肩甲骨のコーディネーションを図る		
12	ウォーキング③	ニュートラルを意識し、背骨・肩甲骨のコーディネーションを図る		
13	姿勢・柔軟性のチェックとウォーキングテスト	ウォーキングテストを行い、姿勢・柔軟性総合評価、フィードバック		
14	ウォーキングコンビネーション①	今までの復習と簡単なウォーキングコンビネーション		
15	ウォーキングコンビネーション②	今までの復習と簡単なウォーキングコンビネーション		
16	前期まとめ	エクササイズチェックとウォーキングコンビネーションテスト		
備考	前期は姿勢・呼吸に関して重点的に行います。毎日が反復になりますが、日々の身体の変化を実感してもらい、自分自身の身体へ興味を持ち、意識を高められるような指導をしていきます。毎授業ごとに体調チェック・目標設定・達成度・気づき・次回の課題を提出してもらい、定期的にフィードバックを行います。			

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	声優アニメカルチャー
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	64	講義・演習・実験・実技 (実習)		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
放送実習		①手銭道子 ②檜戸雅也		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	①FMヨコハマ等、大手FMラジオ局にて番組制作に携わっており、放送業界での経験も豊富。 ②声優 山寺宏一さんや森久保祥太郎さんはじめ数多くの声優との番組制作の経験を持つ。bayfmで『MOZAIKU NIGHT』等他多数を担当。			なし
講義概要				
実際の番組を想定し、パーソナリティとしてさまざまなタイプの番組進行を疑似体験した上、番組をゼロから作る作業にも挑戦する。				
到達目標				
声優がラジオ番組にかかわる機会に備え、番組のスタイルに慣れるためのプログラム。トークの基礎を中心に、伝えることの大切さと楽しさを学び、フリートークに活かします。				
回	課題名	課題内容		
1	「自己紹介」をしてみよう	出身地や趣味・特技などにも触れ、5分を目安に自己紹介をしてみよう。		
2	ブースでのトーク基礎	マイクを通して話してみよう。ひとりでマイクに向かう感覚をおぼえよう。		
3	フリートークをしてみよう	連休中の話をしよう。聞いている人＝不特定多数のリスナーを意識して。		
4	BGMに乗って話そう	BG音楽に乗って話そう。声とのバランスをモニターしながらのトーク。		
5	番組を想定して話そう	進行台本にしたがっての番組トークを想定し、曲紹介にも挑戦しよう。		
6	自分の考えを伝えよう	自分がやってみたいと思うラジオの番組を考え、それを伝えてみよう。		
7	インタビューをしてみよう	二人でブースに入り、ひとりが進行役になり、ゲストに話を聞いてみよう。		
8	要旨・感想をうまく伝える	好きな本・映画・コミック・アニメ等、1作品を取り上げ、内容と感想を。		
9	告知原稿を読んでみよう	イベント告知原稿を読んで、内容をしっかり伝えよう。長さも意識して。		
10	秒数制限のあるスポット	秒数制限のある番組の宣伝スポットを滑舌よく伝えよう。		
11	ニュースに敏感になろう	新聞やテレビで報道されているニュースから一つを取り上げて意見を。		
12	クロストークに挑戦	司会を決め、ひとつのテーマについて複数でトークをしてみよう。		
13	オススメの1曲を紹介	新旧問わず、自分のオススメの1曲をエピソードとともに紹介しよう。		
14	夏休みについてのトーク	夏休みの思い出トーク。聞き手と話し手の両方にトライしてみよう。		
15	報道を意識しよう	9月1日(日)の防災の日になみ、心構えと緊急時コメントの練習。		
16	前期のまとめDAY	前期の感想と、自分の後期への課題についてのフリートーク。		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	声優アニメカルチャー
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験・実技・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
作品制作		担任、就職・デビュー担当		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール		教科書/使用教材	
講義概要				
声優業界に進むにあたって必要な業界知識などを学びつつ、オーディション対策も実施していく。				
到達目標				
声優業界で活動するにあたっての基礎知識の修得				
回	課題名	課題内容		
1	業界説明	声優業界についての全体説明		
2	〃	業界知識1		
3	〃	業界知識2		
4	〃	業界知識3		
5	オーディション対策	オーディション申請書記入		
6	業界説明	業界知識4		
7	〃	業界知識5		
8	〃	業界知識6		
9	〃	業界知識7		
10	〃	業界知識8		
11	オーディション対策	オーディション申請書チェックバック		
12	オーディション対策	オーディション申請書チェックバック		
13	オーディション対策	写真撮影に向けて		
14	業界説明	業界知識8		
15	〃	業界知識9		
16	オーディション対策	模擬オーディションに向けて		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	声優アニメカルチャー
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	32	講義・演習・実験・ 実技 ・実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
ボーカル		菅原さおり		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経歴	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	<p>大学在学中より6年間劇団四季に在籍し、数々のミュージカルに出演する。2004年より、NY在住のヴォイストレーナー、エイドリアン・エンジェル女史に師事。「アナと雪の女王」コーラスとして参加。</p>			課題曲
講義概要				
<p>各自で課題曲を用意し、個別にアドバイスを実施。 歌詞の朗読、歌詞の世界観を意識することを1年の大きな柱とする。</p>				
到達目標				
<p>お腹からしっかり声が出せること、カラオケ感覚ではなく、あくまでも人前で歌うという自覚を しっかり持たせ、一人の表現者として、自分のカラーを常に意識して歌うようにさせる。</p>				
回	課題名	課題内容		
1	オリエンテーション	第1回目なので、講義の方針・方向性などをレクチャーする。自己紹介+声域チェック&アンケート記入		
2	一人ずつ全員歌唱	各人の声や歌のレベルを把握するために、一人ずつ全員の前で自分らしい歌が表現できる自由曲を歌う。		
3	課題曲歌唱 (自由曲①)	この授業から、毎回一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイスするスタイルを適用。新曲は最初に歌詞を朗読させる。		
4	課題曲歌唱 (自由曲①)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
5	課題曲歌唱 (自由曲①)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
6	課題曲歌唱 (自由曲①)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
7	課題曲歌唱 (自由曲②)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
8	課題曲歌唱 (自由曲②)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
9	課題曲歌唱 (自由曲②)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
10	課題曲歌唱 (自由曲②)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
11	課題曲歌唱 (自由曲③)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
12	課題曲歌唱 (自由曲③)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
13	課題曲歌唱 (自由曲③)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。 夏休みの課題説明。		
14	夏休みの課題 (課題内容未定)	夏休み中の歌唱課題を一人ずつ実施&レポート提出。		
15	小テスト実施 課題曲歌唱	ロングトーン(腹式呼吸の意識)・リズム・トレーニングの習熟度を一人ずつテスト。課題曲上がっていない人優先で通常授業実施。		
16	課題曲歌唱 (自由曲③+α)	課題曲上がっていない人優先で通常授業実施。余裕があれば全員ユニゾンで歌える曲を歌唱する。		
備考	<p>※講義2回目以降は、ストレッチ&発声は毎回授業頭に実施する。その他リズム・トレーニングなどは適宜組み込む。腹式呼吸の意識・発声パターンも徐々に難度を上げていく。課題曲の進度については、各自バラバラとし、講師側の判断で次の課題曲に進むこととする。</p>			

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	声優アニメカルチャー
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
後期	32	講義・演習・実験・ 実技 ・実習		筆記試験・ 実技試験 ・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
ボーカル		菅原さおり		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	大学在学中より6年間劇団四季に在籍し、数々のミュージカルに出演する。2004年より、NY在住のヴォイストレーナー、エイドリアン・エンジェル女史に師事。「アナと雪の女王」コーラスとして参加。			課題曲
講義概要				
前期で各自の課題は見つかっているのので、各自の課題克服に向けてさらにブラッシュ・アップする。自分自身の歌声に合った課題曲を選曲し、歌詞の世界観・ビッチ・曲の持つリズム・グルーブをしっかりと意識させる。				
到達目標				
一人の表現者・ヴォーカリストとしての自分のカラーを認識した上でのレベル・アップを目指す。集大成として、レコーディングを実施する。				
回	課題名	課題内容		
1	課題曲歌唱 (自由曲①)	毎回一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイスするスタイルを適用。新曲は最初に朗読させる。		
2	課題曲歌唱 (自由曲①)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
3	課題曲歌唱 (自由曲①)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
4	課題曲歌唱 (自由曲②)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
5	課題曲歌唱 (自由曲②)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
6	課題曲歌唱 (自由曲②)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
7	課題曲歌唱 (自由曲③)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
8	課題曲歌唱 (自由曲③)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
9	課題曲歌唱 (自由曲③)	一人ずつ全員の前で歌ってもらい、個別にアドバイス。		
10	レコーディング用 課題曲決め	レコーディング用の課題曲を決定。複数曲から、1年間の集大成にふさわしい、自分のカラーが出せるような曲を最終決定する。		
11	レコーディング用 課題曲歌唱	レコーディング用の課題曲を、一人ずつ歌唱してもらい、アドバイス。		
12	レコーディング用 課題曲歌唱	レコーディング用の課題曲を、一人ずつ歌唱してもらい、アドバイス。		
13	レコーディング (後期試験)	課題曲のレコーディング(クラスの半数)。		
14	レコーディング (後期試験)	課題曲のレコーディング(クラスの半数)。		
15	レコーディングの振り返り 1年の総括	レコーディング曲を聴き返して、1年の総括。		
16				
備考	※ストレッチ&発声は毎回授業頭に実施する。その他リズム・トレーニングなどは適宜組み込む。腹式呼吸の意識・発声パターンも徐々に難度を上げていく。課題曲の進捗については、各自バラバラとし、講師側の判断で次の課題曲に進むこととする。			

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	声優アニメカルチャー
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	64	講義・(演習)・実験・実技・(実習)		筆記試験・実技試験・実習評価・(課題評価)・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
キャラクターデザイン		キッカイキ		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	イラストレーターとして活躍中。Vtuberのキャラクターデザイン等を担当。			Adobe Photoshop CLIPSUTUDIO PAINT
講義概要				
キャラクターデザインのプロセス、作成スキルを身につける。				
到達目標				
キャラクターデザインの基礎を学び、デジタルワークを身につけイラストレーションのクオリティーアップを目指す。				
回	課題名	課題内容		
1	自己紹介・好きなものを掘っていく	講師学生のお互いの自己紹介、Pinterestや検索エンジンなどで画像を調べて保存、ペイントツールでスクラップをまとめる		
2	キャラクターデザインのお話	キャラクターデザインの考え方要素の捉え方を知る+映画を見る		
3	オリジナルキャラクター作成1	仕様書(映画)を元にキャラクターデザイン画を練る		
4	オリジナルキャラクター作成2	デザイン表を制作しよう		
5	オリジナルキャラクター作成3	立ち絵ラフ+線画		
6	オリジナルキャラクター作成4	立ち絵ラフ+線画+カラー		
7	オリジナルキャラクター作成5	カラー作業		
8	オリジナルキャラクター作成6	カラー作業		
9	オリジナルキャラクター作成7	カラー締切り提出		
10	一枚絵の作成1	1枚絵の構図の取り方、考え方を知り実際に描いてみる		
11	一枚絵の作成2	ラフ作業		
12	一枚絵の作成3	線画作業		
13	一枚絵の作成4	線画+カラー作業		
14	一枚絵の作成5	カラー作業		
15	一枚絵の作成6	カラー作業		
16	まとめ	カラー提出+総評		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	声優アニメカルチャー
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	64	講義・演習・実験・実技・実習		筆記試験・実技試験・実習評価・課題評価・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
アニメーション実習		青柳 栄光		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	アニメスタジオ アートランドを中心に活躍し後進の育成にも関わる。現在も様々な作品で原画として活躍中			オリジナル課題プリント
講義概要				
アニメーションの作画行程『動画』について学ぶ。 与えられた『原画』の間の中割りをし『動画』を描くことにより、アニメーションの基本的動きの表現を理解していく。				
到達目標				
アニメーションの動きの基本について理解し、作画の基本を修得すること。 与えられた原画から動画を描けるようにする。				
回	課題名	課題内容		
1	ロパク・目パチ	リミテッドアニメの基本である、目パチ・ロパクの作画を行う		
2	横 ロパク	横向きでのロパクとして合成 アゴパクの作画を行う		
3	笑いブレ	笑ったときの動きをブレとして作画を行う		
4	車	地面のタッチの送りとブレの作画を行う		
5	手の返し	手が返される動きを行う		
6	〃	〃		
7	手を振る	キャラクターの上半身を使い手を振る作画を行う		
8	〃	〃		
9	振り向き	キャラクターの顔が横から正面に振り向く作画を行う		
10	〃	〃		
11	歩き	キャラクターの全身を使い歩く作画を行う		
12	〃	〃		
13	走り	キャラクターの全身を使い走る作画を行う		
14	〃	〃		
15	まとめ	予備日		
16	まとめ②	予備日		
備考				

年度	対象	昼夜	科	コース
2019	1年	昼	声優学科	声優アニメカルチャー
学期	総時間数	授業の方法		評価方法
前期	64	講義・演習・実験・実技 実習		筆記試験・実技試験・実習評価 課題評価 ・小テスト・その他
科目名		担当講師		評価基準
漫画制作実習		①九尾たかこ/②小川 京美		優:100~90、良:89~80、可:79~60、不可:59以下の4段階評価
実務経験	講師プロフィール			教科書/使用教材
有	①、②共に漫画家として活躍中			
講義概要				
短編漫画の制作。				
到達目標				
キャラクターデザイン志望の学生にも漫画を描く経験と、漫画の決まりごとを覚えてもらう。				
回	課題名	課題内容		
1	ピクニック	ラフ、下描き		
2	↓	ペン入れ		
3	4コマ漫画	ピクニック提出/4コマ漫画2本のネーム		
4	↓	下描き、ペン入れ		
5	↓	仕上げ、提出		
6	学校紹介	アニカレを紹介する4p漫画/ネーム		
7		ネーム、下描き		
8		下描き		
9		ペン入れ		
10	↓	仕上げ、提出		
11	4p漫画	オリジナル、又は自分が薦めたい商品などのCM漫画		
12		ネーム、下描き		
13		下描き		
14		ペン入れ		
15		仕上げ		
16	↓	提出		
備考				